

# 現場説明書

工事名 国立青少年教育振興機構

国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事

国立青少年教育振興機構財務部施設管理課			
課長	課長補佐	施設管理課	担当

- 1 工事名 国立青少年教育振興機構  
国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事
- 2 工事場所 東京都渋谷区代々木神園町3-1 (国立オリンピック記念青少年総合センター構内)
- 3 完成期限 令和5年3月31日 (金曜日)

4 一般事項

現場説明書の適用方法

- (1) ・印で始まる事項については、○印を付した事項のみ適用する。
- (2) 文中及び表中の各欄に数字、文字、記号等を記入する事項については記入してある事項のみ適用する。
- (3) ——印又は×印で抹消した事項は全て適用しない。

5 施工に関する事項

(1) 工事用地

範囲は監督職員と協議の上決定し、使用にあたっては「工事用地使用許可願」を監督職員に提出して、発注者等の承諾を得ること。ただし、工事用地の借料は無償とする。

(2) 仮設物の設置等

① 仮設建物等

仮設建物等を設置するときは、「仮設物設置許可願」を監督職員に提出して発注者等の承諾を得ること。

② 障害物の撤去又は移設

障害物の撤去又は移設をするときは、監督職員の指示により行うこと。

③ 仮囲い等

仮囲い等を設けるときは、別図の位置に、図示の種類によること。

④ 監督職員事務所

・設ける ( 号)  設けない

号	1	2	3	4	5	6
規模 (m <sup>2</sup> )	10内外	20内外	35内外	65内外	100内外	

⑤ 仮設物の維持管理等

仮設物は、施工、監督及び検査に便利かつ安全な材料構造でかつ関係法規に準拠して設置するものとし、常に維持保全に注意すること。

⑥ 墜落制止用器具の着用について

労働安全衛生法施行令第13条第3項第28号における墜落制止用器具の着用は、「墜落制止用器具の規格」(平成31年1月25日厚生労働省告示第11号)による墜落制止用器具(フルハーネス型墜落制止用器具、胴ベルト型墜落制止用器具及びランヤード等)とする。

⑦ その他

- a) 工事期間中、近隣住民等第三者には、十分注意を払うこと。
- b) 既存施設や道路等を汚損もしくは破損したときは、速やかに監督職員と協議の上原状に復するものとする。
- c) 撤去工事における騒音、塵埃等には十分注意し、必要に応じて養生等の処置を講ずること。
- d) 工事車両等の運行にあたっては、安全対策について、監督職員と十分協議の上事故防止に努める。

(3) 工事用電力等

- ① 工事用電力、電話、給水、排水等は受注者において手続きの上設置し、その費用及び使用料は受注者の負担とする。
- ② 工事用電力
  - ・ 電力会社と協議の上引き込む
  - 構内より分岐できる
- ③ 工事用電話
  - ・ 構外より引込む。
  - 携帯電話にて対応する
- ④ 工事用給水
  - ・ 構外より引込む。 ○ 構内より分岐できる。 ・ さく井する。 ・
- ⑤ 工事用電力、電話、給水の引き込み位置は別図により、排水は別図又は監督職員の指示による。
- ⑥ 工事に際して、学内の上水道、下水道施設を使用するときは「上(下)水道使用願」を監督職員に提出して、発注者等の承諾を得ること。
- ⑦ その他  
工事用電力、工事用給水を構内より分岐する場合は、受注者の負担において電力量計、量水器を設置し、料金は国立オリンピック記念青少年総合センターへ納入する。

(4) 工事写真等

① 工事写真等

工事写真等は、文部科学省が定めた「工事写真撮影要領」により撮影し、次表のものを提出すること。

区 分	大 き さ	種 類	組
敷地状況写真	<del>サービス判</del>	<del>カラー</del>	<del>1組</del>
工 事 写 真	サービス判	カ ラ ー	1組
完 成 写 真	サービス判	カ ラ ー	1組

※ 完成写真はファイルし、表紙に工事名、工期を記入し、撮影方向等を明示した配置図、平面図を添付すること。

② その他

質疑回答書、現場説明書、特記仕様書及び設計図（発注図）のA3版2つ折り製本を3部提出すること。

(5) その他

鍵は、各組（一組は同一鍵3本）毎に鍵札（アクリル製）を付け、キープラン及び鍵リストを添えて鍵箱（鍵掛け付き）に納めて提出すること。

6 契約に関する事項

(1) 独立行政法人国立青少年教育振興機構工事請負契約基準（以下、「基準」という。）の運用

① 基準第3の規定による、

工事費内訳明細書 { ○ 提出する。  
・ 提出しない。

工 程 表

- 提出する。
- ・ 提出しない。

- ② ~~基準第25第1項の規定により請負代金額の変更を請求する場合は、発注者又は受注者から請求のあった日から起算して、残工事の工期が2月以上ある場合とする。~~
- ③ ~~基準第25第2項の残工事代金額を算出する根拠となる残工事量を確認する場合において、工事の工程が受注者の責により遅延していると認められる場合は遅延していると認められる工事量を残工事量に含めないものとする。~~
- ④ 基準第29第4項にいう「請負代金額」とは、損害を負担する時点における請負代金額をいう。
- ⑤ 天災、その他不可抗力による1回の損害合計額が前項にいう請負代金額の1000分の5の額（この額が20万円を越えるときは20万円）に満たないものは損害合計額とみなさないものとする。
- (2) 契約の保証について
- 落札者は、工事請負契約書案の提出とともに、次の①から⑦のいずれかの書類を提出しなければならない。
- ① 契約保証金として納付するものが、現金の場合は、保管金領収証書及び契約保証金納付書
- ア 保管金領収証書は、三菱UFJ銀行渋谷支店に契約保証金の金額に相当する金額の現金を払い込んで交付を受けること。
- イ 保管金領収証書の宛名の欄には、独立行政法人国立青少年教育振興機構 出納責任者 山川 寿典と記載するように申し込むこと。
- ウ 請負代金額の変更により契約保証金の金額を変更する場合の取扱いについては、独立行政法人国立青少年教育振興機構の指示に従うこと。
- エ 受注者の責に帰すべき事由により契約が解除されたとき、契約保証金は、独立行政法人国立青少年教育振興機構契約事務取扱規則により独立行政法人国立青少年教育振興機構に帰属する。なお、違約金の金額が契約保証金の金額を超過している場合は、別途、超過分を徴収する。
- オ 受注者は、工事完成後、請負代金額の支払請求書の提出とともに保管金払渡請求書を提出すること。
- ② 契約保証金の納付に代わる担保が、国債（国債に関する法律の規定により登録された国債を除く）、政府の保証のある債券、銀行、株式会社商工組合中央金庫、農林中央金庫又は全国を地区とする信用金庫連合会の発行する債券、日本国有鉄道改革法（昭和61年法律第87号）附則第2項の規定による廃止前の日本国有鉄道法（昭和23年法律第256号）第1条の規定により設立された日本国有鉄道及び日本電信電話株式会社等に関する法律（昭和59年法律第85号）附則第4条第1項の規定による解散前の日本電信電話公社が発行した債券で政府の保証のある債券以外のもの、地方債及び独立行政法人国立青少年教育振興機構が確実と認める社債の場合は、政府保管有価証券払込済通知書及び契約保証金納付書
- ア 政府保管有価証券払込済通知書は、三菱UFJ銀行渋谷支店に契約保証金の金額に相当する金額の当該有価証券を払い込んで、交付を受けること。
- イ 政府保管有価証券払込済通知書の宛名の欄には、独立行政法人国立青少年教育振興機構 出納責任者 山川 寿典と記載するように申し込むこと。
- ウ 請負金額の変更により契約保証金の金額を変更する場合の取扱いについては、独立行政法人国立青少年教育振興機構の指示に従うこと。
- エ 受注者の責に帰すべき事由により契約が解除されたとき、保管有価証券は、独立行政法人国立青少年教育振興機構契約事務取扱規則により独立行政法人国立青少年教育振興機構に帰属する。なお、違約金の金額が契約保証金の金額を超過している場合は、別途、超過分を徴収する。

- オ 受注者は、工事完成後、請負代金額の支払請求書の提出とともに政府保管有価証券払渡請求書を提出すること。
- ③ 契約保証金の納付に代わる担保が、銀行又は独立行政法人国立青少年教育振興機構が確実と認める金融機関が振り出し又は支払を保証した小切手、銀行又は独立行政法人国立青少年教育振興機構が確実と認める金融機関が引き受け又は保証若しくは裏書をした手形である場合は、当該有価証券及び契約保証金納付書
- ア 請負代金額の変更により契約保証金の金額を変更する場合の取扱いについては、独立行政法人国立青少年教育振興機構の指示に従うこと。
- イ 受注者の責に帰すべき事由により契約が解除されたとき、当該有価証券は、独立行政法人国立青少年教育振興機構契約事務取扱規則により独立行政法人国立青少年教育振興機構に帰属する。なお、違約金の金額が契約保証金の金額を超過している場合は、別途、超過分を徴収する。
- ウ 受注者は、工事完成後、請負代金額の支払請求書の提出とともに政府保管有価証券払渡請求書を提出すること。
- ④ 契約保証金の納付に代わる担保が、銀行又は独立行政法人国立青少年教育振興機構が確実と認める金融機関に対する定期預金債権の場合は、当該債権に係る証書及び当該債権に係る債務者である銀行又は独立行政法人国立青少年教育振興機構が確実と認める金融機関の承諾を証する確定日付のある書面及び契約保証金納付書
- ア 当該債権に質権を設定し提出すること。
- イ 請負代金額の変更により契約保証金の金額を変更する場合の取扱いについては、独立行政法人国立青少年教育振興機構の指示に従うこと。
- ウ 受注者の責に帰すべき事由により契約が解除されたとき、当該債権は、独立行政法人国立青少年教育振興機構契約事務取扱規則により独立行政法人国立青少年教育振興機構に帰属する。なお、違約金の金額が契約保証金の金額を超過している場合は、別途、超過分を徴収する。
- エ 受注者は、工事完成後、**独立行政法人国立青少年教育振興機構 理事長 古川 和**から当該債権に係る証書及び当該債権に係る債務者である銀行又は独立行政法人国立青少年教育振興機構が確実と認める金融機関の承諾を証する確定日付のある書面の返還を受けるものとする。
- ⑤ 債務不履行による損害金の支払を保証する金融機関等の保証に係る保証書及び契約保証金納付書
- ア 債務不履行による損害金の支払の保証ができる者は、出資の受入れ、預り金及び金利等の取締りに関する法律（昭和29年法律第195号）第3条に規定する金融機関である銀行、信託会社、保険会社、信用金庫、信用金庫連合会、労働金庫、労働金庫連合会、農林中央金庫、株式会社商工組合中央金庫、株式会社日本政策投資銀行並びに信用協同組合及び農業協同組合、水産業協同組合その他の貯金の受入れを行う組合（以下「銀行等」という。）又は公共工事の前払金保証事業に関する法律（昭和27年法律第184号）第2条第4項に規定する保証事業会社（以下「金融機関等」と総称する。）とする。
- イ 保証書の宛名の欄には、**独立行政法人国立青少年教育振興機構 理事長 古川 和**と記載するように申し込むこと。
- ウ 保証債務の内容は、工事請負契約書に基づく債務の不履行による損害金の支払いであること。
- エ 保証書上の保証に係る工事の工事名の欄には、工事請負契約書に記載される工事名が記載されるように申し込むこと。
- オ 保証金額は、契約保証金の金額以上とすること。
- カ 保証期間は、工期を含むものとする。
- キ 保証債務履行請求の有効期間は、保証期間経過後6カ月以上確保されるものとする。
- ク 請負代金額の変更又は工期の変更等により保証金額又は保証期間を変更する場合等の

取扱いについては、独立行政法人国立青少年教育振興機構の指示に従うこと。

ケ 受注者の責に帰すべき事由により契約が解除されたとき、金融機関等から支払われた保証金は、独立行政法人国立青少年教育振興機構契約事務取扱規則により独立行政法人国立青少年教育振興機構に帰属する。なお、違約金の金額が保証金額を超過している場合は、別途、超過分を徴収する。

コ 受注者は、銀行等が保証した場合にあっては、工事完成後、**独立行政法人国立青少年教育振興機構 理事長 古川 和**から保証書（変更契約書を含む。）の返還を受け、銀行等に返還すること。

⑥ 債務の不履行により生ずる損害をてん補する履行保証保険契約に係る証券

ア 履行保証保険とは、保険会社が債務不履行時に保険金を支払うことを約する保険である。

イ 履行保証保険は、定額てん補方式を申し込むこと。

ウ 保険証券の宛名の欄には、**独立行政法人国立青少年教育振興機構 理事長 古川 和**と記載するように申し込むこと。

エ 証券上の契約の内容としての工事名の欄には、工事請負契約書に記載される工事名が記載されるように申し込むこと。

オ 保険金額は、請負代金額の10分の1の金額以上とする。

カ 保険期間は、工期を含むものとする。

キ 請負代金額の変更により保険金額を変更する場合の取扱いについては、独立行政法人国立青少年教育振興機構の指示に従うこと。

ク 受注者の責に帰すべき事由により契約が解除されたとき、保険会社から支払われた保険金は、独立行政法人国立青少年教育振興機構契約事務取扱規則により独立行政法人国立青少年教育振興機構に帰属する。なお、違約金の金額が保険金額を超過している場合は、別途、超過分を徴収する。

⑦ 債務の履行を保証する公共工事履行保証証券による保証に係る証券

ア 公共工事履行保証証券とは、保険会社が保証金額を限度として債務の履行を保証する保証である。

イ 公共工事履行保証証券の宛名の欄には、**独立行政法人国立青少年教育振興機構 理事長 古川 和**と記載するように申し込むこと。

ウ 証券上の主契約の内容としての工事名の欄には、工事請負契約書に記載される工事名が記載されるように申し込むこと。

エ 保証金額は、請負代金額の10分の1の金額以上とする。

オ 保証期間は、工期を含むものとする。

カ 請負代金額の変更又は工期の変更等により保証金額又は保証期間を変更する場合等の取扱いについては、独立行政法人国立青少年教育振興機構の指示に従うこと。

キ 受注者の責に帰すべき事由により契約が解除されたとき、保険会社から支払われた保証金は、独立行政法人国立青少年教育振興機構契約事務取扱規則により独立行政法人国立青少年教育振興機構に帰属する。なお、違約金の金額が保証金額を超過している場合は、別途、超過分を徴収する。

(3) 工事請負代金債権の債権譲渡

この工事の受注者は、下請セーフティーネット債務保証事業又は地域建築業経営強化融資制度のいずれかに係る融資を受けることを目的として、工事請負代金債権の債権譲渡を申し出ることができるものとする。

(4) 下請契約の締結

受注者は、下請負人を使用する場合は、「建設工事標準下請契約約款」（昭和52年4月26日中央建設業審議会決定）に準拠した適切な下請契約を締結すること。また、「建設業法令遵守ガイドライン（第5版）-元請負人と下請負人の関係に係る留意点-」（平成29年3月国土交通省土地・建設産業局建設業課）により適切な取引をすること。

(5) 建設産業における生産システム合理化指針の遵守等について

工事の適正かつ円滑な施工を確保するため、「建設産業における生産システム合理化指針について」（平成3年2月5日付け建設省経構発第2号の3建設省建設経済局長通知）において明確にされている総合・専門工事業者の役割に応じた責任を的確に果たすとともに、適正な契約の締結、適正な施工体制の確立、建設労働者の雇用条件等の改善等に努めること。また、下請代金の支払については発注者から受取った前払金の下請建設業者に対する均てん、下請代金における現金比率の改善、手形期間の短縮等その適正化について特段の配慮をすること。

(6) 監督職員の権限

基準第9第2項第1号から第3号に示す範囲とする。

(7) 請負代金の支払

請負代金（前払金及び~~中間前払金~~を含む）は、受注者からの適法な支払請求書に応じて独立行政法人国立青少年教育振興機構財務部財務課から2回以内に支払うものとする。

(8) 請負代金の前払い

公共工事の前払金保証事業会社と保険契約を締結し、当該保証証書を添えて工事請負代金額の「10分の4」以内の額の前払金を請求することが出来る。~~また、前払金の支払を受けた後、公共工事の前払金保証事業会社と保険契約を締結し、当該保証証書を添えて工事請負代金額の「10分の2」以内の額の中間前払金を請求することができる。~~

(9) 工事関係保険の締結

この工事の受注者は、速やかに、次の付保条件により、組立保険契約（共済その他これに準じる機能を有するものを含む。）締結すること。

① 保険対象

工事請負契約の対象となっている工事全体とすること。

② 保険契約者

受注者とすること。

③ 被保険者

発注者並びに受注者及びそのすべての下請負人（リース仮設材を使用する場合には、リース業者を含む。）とすること。

④ 保険金額

請負代金額と同額とすること。ただし、支給材料又は貸与品の価額が算入されていないときはその新調達価額を加算し、保険の目的に含まれない工事の費用（解体撤去工事費、用地費、補償費等をいう。）が算入されているときはその金額を控除すること。

⑤ 保険金支払額の控除額（免責額）

請負代金額の1000分の5の額（この額が20万円を超えるときは20万円）未満とすること。

⑥ 保険金請求者

受注者とすること。

⑦ 保険期間

工事着手の日から工事目的物の完成引渡しの日までの期間とすること。

⑧ 特約条項

ア 同一発注者による同一工事場内における分離発注工事の隣接工区受注者相互間の求償権不行使特約を付帯すること。

~~イ 水災危険担保特約を付帯すること。~~

ウ 次の付保条件により、損害賠償責任担保特約を付帯（請負業者賠償責任保険その他これに準じる機能を有するものを付保することを含む。）すること。

（ア）対人賠償保険金額は、1名につき1億円以上かつ1事故につき10億円以上とすること。

（イ）対物賠償保険金額は、1事故につき1億円以上とすること。

（ウ）発注者受注者相互間の交差責任担保特約を付帯すること。

（エ）分離発注工事の隣接工区に対する賠償責任担保特約を付帯すること。

⑨ その他

ア ここで示す付保条件は、工事関係保険として最低限必要と思われる付保条件であり、受注者が受注者の判断でこれ以上の付保条件で工事関係保険を付保することを妨げるものでない。ただし、当該付保条件についても発注者が指示したものとみなす。

~~イ 建物の建築工事の受注者は、分離発注される当該建物の付帯設備工事の受注者と協議の上、建築工事の受注者が保険契約者となり、付帯設備工事の受注者を被保険者に加え、一括して建設工事保険契約を締結することも可能である。~~

ウ 受注者が工事関係保険契約を締結したときは、遅滞なく、その保険証券を発注者に提示すること。ただし、総括契約方式による付保の場合は、保険会社の引受証明を発注者に提示すること。

エ 工事関係保険契約締結後に設計変更等により工事期間又は請負代金額に変更を生じた場合などには、速やかに、付保条件について変更の手続をとること。

## 7 暴力団員等による不当介入を受けた場合の措置について

- (1) 独立行政法人国立青少年教育振興機構が発注する建設工事（以下「発注工事」という）において、暴力団員、暴力団員準構成員又は暴力団関係業者（以下「暴力団員等」という）による不当要求又は工事妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合には、断固としてこれを拒否するとともに、不当介入があった時点で速やかに警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行うこと。
- (2) (1)により警察に通報を行うとともに、捜査上必要な協力を行った場合には、速やかにその内容を記載した書面により発注者に報告すること。
- (3) 発注工事において、暴力団員等による不当介入を受けたことにより工程に遅れが生じる等の被害が生じた場合には、発注者と協議を行うこと。

## 8 その他

### (1) 工事実績情報サービス（CORINS）への登録

この工事の受注者は、工事契約内容及び施工内容について契約締結後10日以内に、登録内容に変更があったときは登録内容に変更が生じた日から10日以内に、完成引渡しについて完成引渡し後10日以内にそれぞれの情報を財団法人日本建設情報総合センターの工事実績情報サービス（CORINS）への登録すること。

### (2) 公共事業労務費調査への協力

毎年定期的実施される公共事業労務費調査への協力を依頼することがあるので、労働基準法第108条による賃金台帳を整備しておくこと。

なお、賃金台帳の整備にあたっては、全国建設業協会刊「建設現場の賃金管理の手引き」によること。

### (3) 建設業退職金共済制度について

- ① 建設業退職金共済組合に加入するとともに、その建設業退職金共済制度の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼付すること。
- ② 「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を掲示すること。
- ③ 掛金収納書（発注者用）を工事請負契約締結後原則1ヶ月以内（電子申請方式による場合にあっては、工事請負契約締結後原則40日以内）に、発注者に提出すること。

### ~~(4) 工事成績評定について~~

~~この工事は、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」（平成12年法律第127号）及び「公共工事の入札及び契約の適正化を図るための措置に関する指針」（令和元年10月18日閣議決定）に基づき、文部科学省が定めた工事成績評定要領（平成20年1月17日付け19文科施第370号）による工事成績評定の対象工事である。~~

### ~~(5) ワンデーレスポンスの実施について~~

~~本工事はワンデーレスポンスの実施対象工事である。~~

- ④ ~~ワンデーレスポンスとは、発注者からの質問、協議に対して、発注者は、基本的に「その日のうちに」回答するよう対応することである。なお、即日回答が困難な場合に、いつま~~



~~でに回答が必要なのかを受注者と協議の上、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうちに」することを含むものとする。~~

~~② 受注者は、実施工程表の提出にあたって、作業間の関連把握や工事の進捗状況等を把握できる工程管理方法について、監督職員と協議を行うこと。~~

~~③ 受注者は、工事施工中において、問題が発生した場合及び計画工程と実施工程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに文書にて監督職員へ報告すること。~~

(6) 主任技術者又は監理技術者の専任を要しない期間について

① 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間）については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約の締結後、監督職員と協議の上定める。

② 工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。）、事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した旨、受注者に通知した日とする。

(7) 現場代理人の工事現場における常駐の緩和について

① 基準第10第3項に規定する現場代理人の工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がないとは、以下のものとする。

ア 請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間。）。なお、現場施工に着手する日については、請負契約の締結後、監督職員と協議の上、定める。

イ 工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合を除く。）、事務手続き、後片付け等のみが残っている期間。なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した旨、発注者に通知した日とする。

ウ 工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間。

エ 工事現場において作業等が行われていない期間。

② 基準第10第3項に規定する発注者との連絡体制が確保されるとは、発注者又は監督職員と携帯電話等で常に連絡が取られること、かつ、発注者又は監督職員が求めたときは、工事現場に速やかに向かう等の対応が取られることとする。

③ その他請負契約の締結後、監督職員と協議の上、現場代理人の工事現場における常駐を要しない期間を定める。

(8) 建設業法第26条第3項ただし書の規定の適用を受ける監理技術者及び監理技術者補佐の工事における取扱いについて

本工事は、建設業法第26条第3項ただし書の規定の適用を受ける監理技術者（以下、「特例監理技術者」という。）の配置を認めない。

~~④ 本工事において、建設業法第26条第3項ただし書の規定の適用を受ける監理技術者（以下、「特定監理技術者」という。）の配置を行う場合は以下のア～ウの要件を全て満たさなければならない。~~

~~ア 建設業法第26条第3項ただし書による監理技術者の職務を補佐する者（以下、「監理技術者補佐」という。）を専任で配置すること。~~

~~イ 監理技術者補佐は、一級施工管理技士補又は一級施工管理技士等の国家資格者、学歴や実務経験により監理技術者の資格を有する者であること。なお、監理技術者補佐の建設業法第27条の規定に基づく技術検定品目は、特例監理技術者に求める技術検定種目と同じであること。~~

~~ウ 監理技術者補佐は入札参加者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあること。~~

~~エ 同一の特定監理技術者が配置できる工事の数は、本工事を含め同時に2件までとする。（ただし、同一あるいは別々の発注者が、同一の建設業者と締結する契約工期の重複する複数の請負契約に係る工事であって、かつ、それぞれの工事の対象となる工作物等に一体性が認められるもの（当初の請負契約以外の請負契約が随意契約により締結される~~

~~場合に限る)については、これら複数の工事を一の工事とみなす)~~

~~オ 特例監理技術者が兼務できる工事は〇〇地域内(例:〇〇市、〇〇市及び〇〇町)の工事でなければならない。~~

~~カ 特例監理技術者は、施工における主要な会議への参加、現場の巡回及び主要な工程の立合等の職務を適正に遂行しなければならない。~~

~~キ 特例監理技術者と監理技術者補佐との間で常に連絡が取れる体制であること。~~

~~ク 監理技術者補佐が担う業務等について、明らかにすること。~~

② 本工事の監理技術者が特例監理技術者として兼務する事となる場合、前項ア～クの事項について確認できる書類を提出すること。

③ 本工事において、特例監理技術者及び監理技術者補佐の配置を行う場合又は配置を要さなくなった場合は適切にコリンズ(CORINS)への登録を行うこと。

(9) ~~特別重点調査を受けた者との契約について~~

~~「低入札価格調査対象工事に係る特別重点調査の試行について」(平成21年3月31日大臣官房文教施設企画部長通知)に基づく特別重点調査を受けた者との契約については、その契約の保証については請負代金の10分の3以上とし、前払金の割合については、請負代金額の10分の2以内とする。ただし、工事が進捗した場合の中間前払金及び部分払の請求を妨げるものではない。~~

(10) 引渡し後点検について

受注者は、完成引渡し後1年経過を目途に、施設の不具合の有無等について点検を行うものとする。

(11) 設計図書の取扱い

本工事の設計図書の取扱いは以下によるものとする。

- ① 図書の取扱い、保管は、善良なる管理者の注意義務を負うことに同意すること。
- ② 目的以外の使用は禁止とすること。
- ③ 図書を複写する場合、その部数は必要最低限とし、複写した図書は用済み後責任を持って確実に処分すること。

(12) デジタル工事写真の小黑板情報電子化について

デジタル工事写真の小黑板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における小黑板の記載情報の電子的記入及び工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。

本工事で受注者がデジタル工事写真の小黑板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得た上でデジタル工事写真の小黑板情報電子化対象工事(以下、「対象工事」という。)とすることができる。対象工事では、以下の①から③の全てを実施することとする。

なお、本項に規定していない事項は「工事写真撮影要領(文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部参事官)」に準ずる。

① 必要な機器・ソフトウェア等の導入

受注者は、デジタル工事写真の小黑板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等(以下、「使用機器」という。)については、「工事写真撮影要領(文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部参事官)」の「2.1.2 形状、寸法、仕様等の確認方法2.」に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認機能(改ざん検知機能)を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認機能(改ざん検知機能)は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」(URL

「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」)に記載している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に、対象工事での使用機器について提示するものとする。

② デジタル工事写真における小黑板情報の電子的記入

受注者は、使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と小黑板情報を電子画像として同時に記録してもよい。小黑板情報の電子的記入を行う項目は、「工事写真

撮影要領（文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部参事官）」の「2.1.2形状、寸法、仕様等の確認方法 2.」による。

なお、対象工事において、「小黑板情報電子化」と「小黑板を被写体に添えての撮影（従来の方法）」を併用することは差し支えない（例えば、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、使用機器の利用が困難な工種が想定される）。

③ 小黑板情報の電子的記入を行った写真の納品

受注者は、②に示す小黑板情報の電子的記入を行った写真（以下、「小黑板情報電子化写真」という。）を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。なお納品時に、受注者はURL ([http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index\\_digital.html](http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index_digital.html)) のチェックシステム（信憑性チェックツール）又はチェックシステム（信憑性チェックツール）を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、小黑板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。

# 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事

図面番号	図面名称	縮尺(A1)	図面番号	図面名称	縮尺(A1)
E-01	表紙・図面リスト	N S	E-32	宿泊A棟 動力設備 (動力幹線・動力分岐) B1階配線図	1/100
特-01	特記仕様書(1)	N S	E-33	宿泊A棟 動力設備 (動力幹線・動力分岐) 1階配線図	1/100
特-02	特記仕様書(2)・工事区分表	N S	E-34	宿泊A棟 動力設備 (動力幹線・動力分岐) 5階配線図	1/100
E-02	配置図・案内図	1/1000	E-35	宿泊A棟 動力制御盤結線図 (改修)	N S
E-03	電灯設備 (電灯分岐) 照明器具姿図・器具リスト	N S	E-36	宿泊A棟 受変電設備 単線結線図 (改修)	N S
E-04	電灯設備 (電灯分岐) B1階配線図	1/100	E-37	宿泊A棟 受変電設備 姿図・ブロックスケルトン (改修)	1/100
E-05	電灯設備 (電灯分岐) 1階配線図(1)	1/100	E-38	宿泊A棟 受変電設備 電気室配線図 (改修)	1/100
E-06	電灯設備 (電灯分岐) 1階配線図(2)	1/100	E-39	宿泊B棟 誘導支援設備 (トイレ呼出) 1階配線図 (改修)	1/100
E-07	電灯設備 (電灯分岐) 2階配線図(1)	1/100	E-40	宿泊C棟 誘導支援設備 (トイレ呼出) 1~3階配線図 (改修)	1/100
E-08	電灯設備 (電灯分岐) 2階配線図(2)	1/100	E-41	構内通信線路図	1/600
E-09	電灯設備 (コンセント分岐) 1階配線図	1/100			
E-10	電灯設備 (コンセント分岐) 2階配線図	1/100			
E-11	電灯設備 (防災照明) 照明器具姿図	N S			
E-12	電灯設備 (防災照明) B1階配線図	1/200			
E-13	電灯設備 (防災照明) 1階配線図	1/200			
E-14	電灯設備 (防災照明) 2階配線図	1/200			
E-15	電灯設備 (防災照明) 3階配線図	1/200			
E-16	電灯設備 (防災照明) 4~7階配線図	1/200			
E-17	電灯設備 (防災照明) 8~PH階配線図	1/200			
E-18	動力設備 (動力幹線・動力分岐) B1階配線図	1/100			
E-19	動力設備 (動力幹線・動力分岐) 2階配線図	1/100			
E-20	動力設備 (動力幹線・動力分岐) 3階配線図	1/100			
E-21	動力制御盤結線図 (改修)	N S			
E-22	受変電設備 単線結線図 (改修)	N S			
E-23	受変電設備 姿図・ブロックスケルトン (改修)	1/200			
E-24	受変電設備 電気室配線図 (改修)	1/100			
E-25	誘導支援設備 (トイレ呼出) 1・2階配線図	1/100			
E-26	舞台照明設備 国際会議室 配線図	1/100			
E-27	舞台照明設備 レセプションホール 配線図	1/100			
E-28	1階トイレ 電灯設備 (電灯分岐) 配線図 (改修前・改修後)	1/100			
E-29	1階トイレ 電灯設備 (防災照明・コンセント分岐) 配線図 (改修前・改修後)	1/100			
E-30	1階トイレ 通信・火災報知設備 配線図 (改修前・改修後)	1/100			
E-31	1階キッチン 電灯・火災報知設備 配線図 (改修前・改修後)	1/100			

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事
				表紙・図面リスト 縮尺 N.S
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				E-01
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬

I 工 事 概 要

- 東京都渋谷区代々木神園町3番1号  
 1. 工事場所 (国立オリンピック記念青少年総合センター構内)  
 2. 完成期限 令和 5年 3月 31日(金曜日)  
 3. 建物概要

建物名称	国際交流棟 宿泊D棟	宿泊A棟	宿泊B棟	宿泊C棟	
工 種	模様替	模様替	模様替	模様替	
構 造	SRC一部S造	SRC造	SRC造	RC造	
階 数	地下1階地上9階 PH2階	地下1階地上6階	1階地上3階	1階地上4階	
建築基準法による	建築面積(m <sup>2</sup> )	3,880.87	1,726.53	1,686.55	1,681.46
	延べ面積(m <sup>2</sup> )	10,957.54	10,020.98	4,276.6	5,863.58
消防法施行令別表第一の区分	(15)	(5)イ	(5)イ	(5)イ	
改 修 面 積 ( m <sup>2</sup> )	図示	図示	図示	図示	
備 考	基準法上の用途 研修所・宿泊施設				

4. 工事種目 (●印の付いたものが対象工事種目)

工 事 種 目	建物別及び屋外			
	国際交流棟 宿泊D棟	宿泊A棟	宿泊B棟	宿泊C棟
●電灯設備	一式			
●動力設備	一式	一式		
○電気自動車用充電設備				
○電熱設備				
○雷保護設備				
●受変電設備	一式	一式		
○電力貯蔵設備				
○発電設備				
○構内情報通信網設備				
○構内交換設備				
○情報表示設備				
○映像・音響設備				
●拡声設備	一式			
●誘導支援設備	一式		一式	一式
○テレビ共同受信設備				
○監視カメラ設備				
○駐車場管制設備				
○防犯・入退室管理設備				
●火災報知設備	一式			
○中央監視制御設備				
●舞台照明設備	一式			
○構内配電線路				
●構内通信線路	一式			
●発生材処理	一式			

5. 指定部分 ●無 ○有 対象部分 ( )  
 指定部分工期 年 月 日  
 6. 概成工期 ●無 ○有 令和 年 月 日 ( 曜日 )  
 (第1編1.1.2)、[第1編1.1.2]

II 工 事 仕 様

1. 共通仕様  
 (1) 文部科学省発注工事請負等契約規則(文部科学省訓令第二十二号)別記第1号の工事請負契約基準、現場説明書、図面\_39\_枚及び本特記仕様書\_2\_枚によるほか、●印の付いたものを適用する。  
 ●公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下「標準仕様書」という。)  
 ●公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)(令和4年版)(以下「改修標準仕様書」という。)  
 ●公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)(令和4年版)(以下「標準図」という。)  
 ●文部科学省電気設備工事標準仕様書(特記基準)(令和4年版)(以下「文科仕様書」という。)  
 ●文部科学省電気設備工事標準図(特記基準)(令和4年版)(以下「文科標準図」という。)  
 ●工事写真撮影要領(令和元年7月)  
 (2) 機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合は、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの特記仕様書を適用する。  
 なお、機械設備工事の特記仕様書は( )図、建築工事の特記仕様書は( )図による。

2. 特記仕様  
 (1) 本特記仕様書の表記  
 1) 項目及び特記事項は、●印の付いたものを適用する。  
 2) 項目に記載の(第 編 . . . )内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。  
 3) 項目に記載の[第 編 . . . ]内表示番号は、改修標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。  
 4) 項目に記載の<第 編 . . . >内表示番号は、文科仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す。

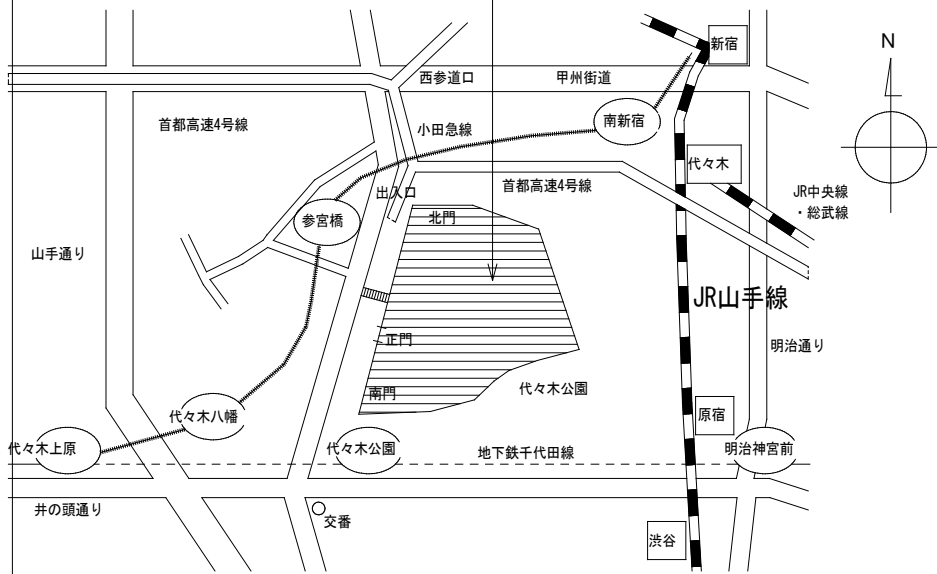
項 目	特 記 事 項
○適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。 ○風圧力 風速 (Vo= m/s) 地表面粗度区分 ( ○ I ○ II ○ III ○ IV ) ○積雪荷重 建設省告示第1455号における区域 別表 ( ) この工事現場に下記のいずれかの電気保安技術者を選任する。
●電気保安技術者 (第1編1.3.2) [第1編1.3.2]	項 目 名 電気保安技術者 1. 第3種電気主任技術者以上の資格を有する者 ● 2. 1級電気工事施工管理技士の資格を有する者 ● 3. 第1種電気工事士の資格を有する者 ● 4. 高等学校又はこれと同等以上の教育施設において、電気事業法の規定に基づく主任技術者の資格等に関する省令第7条第1項各号の科目を修めて卒業した者 ○ 5. 旧電気工事技術者検定規則による高圧電気工事技術者の検定に合格した者 ● 6. 公益事業局長又は通商産業局長の指定を受けた高圧試験に合格した者 ● 7. 2級電気工事施工管理技士の資格を有する者 ● 8. 第2種電気工事士の資格を有する者 ● 9. 短期大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上の教育施設の電気工学以外の工学に関する学科において一般電気工学(実験を含む)に関する科目を修めて卒業した者 ○ 工食用電力を構外から引き込む場合は、法令に基づく有資格者を定め、監督職員に報告する。
●施工条件 (第1編1.3.3) [第1編1.3.3]	
●電源周波数	● 50Hz ○ 60Hz
●発生材の処理等 (第1編1.3.9) [第1編1.9.1]	発生材の処理は、下記による。 (1) 引渡しを要するもの 1) 品 名 _____ 2) 引渡し先 _____ 3) 集積場所 _____ 4) 集積方法 _____ (2) 特別管理産業廃棄物 1) 品 名 _____ 2) 処理方法 _____ (3) 現場において再利用するもの 1) 品 名 _____ 2) 使用場所 _____ (4) 再生資源化するもの 1) 品 名 _____ (5) その他の発生材 1) 品 名 _____ 2) 処理方法 _____
●環境への配慮 (第1編1.4.1) [第1編1.4.1]	(1) 本工事において、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律(平成12年法律第100号)」に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針(令和4年2月閣議決定)」に定める特定調達品目「公共工事」の品目を調達する場合は、判断の基準等を満たすものとする。 (2) 建築物内部に使用する材料等は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有すると共に、次の①から④を満たすものとする。 ① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂板、壁紙、接着剤、保温材、緩衝材、断熱材、塗料、仕上塗材は、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しない又は発散が極めて少ない材料で、設計図書に規定する「ホルムアルデヒドの放散量」の区分に応じた材料を使用する。 ② 接着剤及び塗料は、トルエン、キシレン及びエチルベンゼンの含有量が少ない材料を使用する。 ③ 接着剤は、可塑性(フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑性を除外)が添加されていない材料を使用する。

項 目	特 記 事 項																
●機材の品質等 (第1編1.4.2) [第1編1.4.2]	④ ①の材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他の什器類は、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。 (1) 本工事に使用する機材等は、設計図書に定める品質及び性能他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。 (2) 下表に機材名が記載された製造業者等は、次の事項を満たす証明となる資料を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、次の事項を評価された事を示す外部機関が発行する書面を提出し監督職員の承諾を受けた場合は、証明となる資料等の提出を省略することができる。 ○ 品質及び性能に関する試験データを整備していること。 ○ 生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。 ○ 安定的な供給が可能であること。 ○ 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 ○ 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 ○ 販売、保守等の営業体制を整えていること。																
○機材の検査等 機材の検査に伴う試験 (第1編1.4.4~5) [第1編1.4.5~6]	監督職員の行う機材の検査及び機材検査に伴う試験は下記による。 <table border="1"> <tr> <th>機 材 名</th> <th>検 査</th> <th>試 験</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	機 材 名	検 査	試 験	摘 要												
機 材 名	検 査	試 験	摘 要														
●施工調査 [第1編1.5.1~3]	事前調査 ( ●本工事 ○別途 ) 調査項目 ( ●既存資料調査 ●本工事に必要な現地調査 ) 調査範囲 ( ○図示 ○ ) 調査方法 ( ○図示 ○ )																
○施工の検査等 施工の検査に伴う試験施工の立会い等 (第1編1.5.3~5) [第1編1.6.4~6]	下記の施工部分は監督職員の施工の検査、施工の立会及び施工検査に伴う試験を受けるものとする。 <table border="1"> <tr> <th>施 工 部 分</th> <th>検 査 立 会 試 験</th> <th>摘 要</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	施 工 部 分	検 査 立 会 試 験	摘 要													
施 工 部 分	検 査 立 会 試 験	摘 要															
●完成時の提出図書 (第1編1.7.1~3) [第1編1.11.1~3]	工事完成後提出する完成図等の種類及び提出部数は下記による。 <table border="1"> <tr> <th>名 称</th> <th>体 裁 等</th> </tr> <tr> <td>● 完 成 図</td> <td>CADデータ(電子納品)及び電子データ</td> </tr> <tr> <td>○ "</td> <td>原図 ○A1版( 部) ○A3版( 部)</td> </tr> <tr> <td>● "</td> <td>複写図 製本 (A4版厚紙表紙紙金文字入り) ( 2 部)</td> </tr> <tr> <td>● "</td> <td>複写図 仮製本 ○A1版( 部) ●A3版( 2 部)</td> </tr> <tr> <td>● 保全に関する資料</td> <td>●紙媒体 ( 2 部) ○電子データ</td> </tr> <tr> <td>● 工 事 写 真</td> <td>●紙媒体 ( 1 部) ●電子データ</td> </tr> </table>	名 称	体 裁 等	● 完 成 図	CADデータ(電子納品)及び電子データ	○ "	原図 ○A1版( 部) ○A3版( 部)	● "	複写図 製本 (A4版厚紙表紙紙金文字入り) ( 2 部)	● "	複写図 仮製本 ○A1版( 部) ●A3版( 2 部)	● 保全に関する資料	●紙媒体 ( 2 部) ○電子データ	● 工 事 写 真	●紙媒体 ( 1 部) ●電子データ		
名 称	体 裁 等																
● 完 成 図	CADデータ(電子納品)及び電子データ																
○ "	原図 ○A1版( 部) ○A3版( 部)																
● "	複写図 製本 (A4版厚紙表紙紙金文字入り) ( 2 部)																
● "	複写図 仮製本 ○A1版( 部) ●A3版( 2 部)																
● 保全に関する資料	●紙媒体 ( 2 部) ○電子データ																
● 工 事 写 真	●紙媒体 ( 1 部) ●電子データ																
●石綿含有材料の事前調査 [第1編1.8.2~3]	工事着手に先立ち、あらかじめ関係法令に基づき、石綿含有材料の事前調査を行う。 ○ 別契約の関係受注者が設置したものは無償で使用できる。 ○ 本工事で設置する。 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置に当たっては、同ガイドラインの別紙1「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行う。 ○内部足場( ○ 種 ○ 種) ○外部足場( ○ 種 ○ 種)																
○発生残土の処理 (第1編2.2.1) [第1編2.3.1]	○ 埋戻し後の建設発生土は、監督職員が指示する構内の場所に敷均しとする。 ○ _____																
○金属管の塗装及び仕上げ (第1編2.7.1) [第1編2.8.1]	次の露出配管は、塗装を行う。 ○ 屋内( ) ○ 屋外( ) ○ 屋外に敷設する露出配管で溶融亜鉛メッキ仕上げを使用する場合は付着量300g/m <sup>2</sup> 以上とする。																

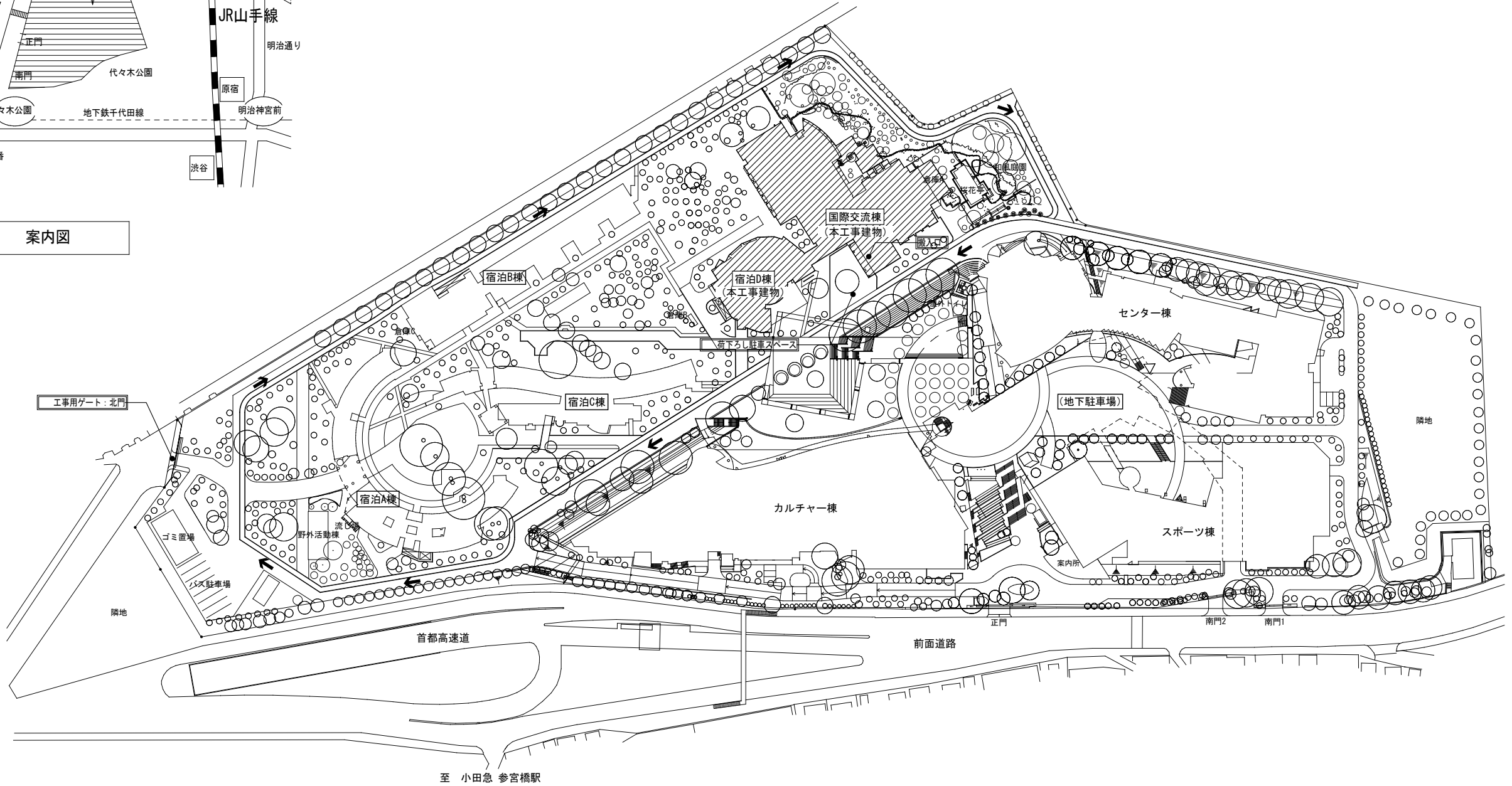
項 目	特 記 事 項																																																
●耐震措置	設備機器の固定は、次によるほか、「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」(独立行政法人建築研究所監修)による。 (1) 設備機器の固定は、施設の分類並びに機器の種別、重要度及び設置階に応じて、次の設計用水平地震力及び設計用鉛直地震力に対し、移動、転倒、破損などが生じないようにする。 ①設計用水平地震力 機器の重量[kN]に設計用水平震度を乗じたものとする。 なお、特記なき場合は、設計用水平震度は、次による。 <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">機 器 種 別</th> <th colspan="2">●特定の施設</th> <th colspan="2">○一般の施設</th> </tr> <tr> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> <th>重要機器</th> <th>一般機器</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">上層階 屋上 及び塔屋</td> <td>機 器</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td>防振支持の機器</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>2.0</td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">中間階</td> <td>水 槽 類</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td>防振支持の機器</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">地階・1階</td> <td>機 器</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> <td>0.6</td> <td>0.4</td> </tr> <tr> <td>防振支持の機器</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> <tr> <td></td> <td>水 槽 類</td> <td>1.5</td> <td>1.0</td> <td>1.0</td> <td>0.6</td> </tr> </table> ・上層階とは2~6階建の場合は最上階、7~9階建の場合は上層2階、10~12階建の場合は上層3階、13階以上の場合は上層4階とする。 ・中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの ・水槽類には燃料小出タンクを含む。 ・重要機器は次のものを示す。 ●配電盤 ○発電装置(防災用) ○直流電源装置 ○交流無停電電源装置 ○交換機 ○自動火災報知受信機 ○中央監視装置 ●調光盤 ○ ②設計用鉛直地震力 設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。 (2) 横引き配管等の耐震指示は、施設の分類に応じたものとする。	機 器 種 別	●特定の施設		○一般の施設		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器	上層階 屋上 及び塔屋	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5	中間階	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0	地階・1階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6		水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6
機 器 種 別	●特定の施設		○一般の施設																																														
	重要機器	一般機器	重要機器	一般機器																																													
上層階 屋上 及び塔屋	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0																																												
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5																																												
中間階	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6																																												
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0																																												
地階・1階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4																																												
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6																																												
	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6																																												
●既存躯体への穿孔 [第1編2.11.1~5]	はつり工事及び穿孔作業を行う場合は、下記による。 ○ 走査式埋設物調査 ● 放射線透過検査																																																
○電気工事事 [第2編2.1.1~4]	最大電力500[kW]以上の場合においても、電気工事事法(昭和35年法律第139号)に基づく有資格者により施工を行う。 フラッシュプレートは、図面に特記なき場合、( ●金属製(ステンレス、新金属を含む) ○樹脂製 )とする。 ●フラッシュプレート ●電線の色別 (第2編2.1.3) (第3編1.1.4) [第2編2.1.4]																																																
●配線及び主回路の導体の色別は、次による。 ●標準仕様書による。 ○配線及び主回路の導体の色別は、下記による。	<table border="1"> <tr> <th>電気方式</th> <th>第1相</th> <th>第2相</th> <th>第3相</th> <th>中性相</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">高圧</td> <td>三相3線式</td> <td>赤</td> <td>白</td> <td>青</td> </tr> <tr> <td>三相4線式</td> <td>赤</td> <td>接地側 白</td> <td>黒</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">低圧</td> <td>三相4線式</td> <td>赤</td> <td>黒</td> <td>白</td> </tr> <tr> <td>単相2線式</td> <td>赤(青)</td> <td>接地側 白</td> <td></td> </tr> <tr> <td>単相3線式</td> <td>赤</td> <td>青</td> <td>白</td> </tr> <tr> <td>直流2線式</td> <td>青</td> <td>白</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (1) 分岐回路の色別 分岐前の色別による。 (2) 発電回路の第2相 接地側の電線の色は黄色とする(無停電回路含む) (3) 切替回路の2次側 規定しない。 (4) 漏電遮断器回路の接地 専用接地極とした時の接地線は、監督職員と協議し、一般接地線と色別を区別する。 共通事項 配線(1)~(4)による。 分電盤類 左右・上下及び遠近の別は、ア)左右の別は、左からとする。正面から見た状態 イ)上下の別は、上からとし、直流2線式は、下からとする。ウ)遠近の別は、近いほうからとし、直流2線式は、遠いほうからとする。	電気方式	第1相	第2相	第3相	中性相	高圧	三相3線式	赤	白	青	三相4線式	赤	接地側 白	黒	低圧	三相4線式	赤	黒	白	単相2線式	赤(青)	接地側 白		単相3線式	赤	青	白	直流2線式	青	白																		
電気方式	第1相	第2相	第3相	中性相																																													
高圧	三相3線式	赤	白	青																																													
	三相4線式	赤	接地側 白	黒																																													
低圧	三相4線式	赤	黒	白																																													
	単相2線式	赤(青)	接地側 白																																														
	単相3線式	赤	青	白																																													
直流2線式	青	白																																															
備考 (a) 配電盤類については、次による。 (1) 左右、遠近の別は、各回路部分における主となる開閉器の操作側又はこれに準ずる側から見た状態とし、分電盤類による。 (2) 三相回路又は単相3線式回路より分岐する回路は、分岐前の色別による。 (3) 三相交流の相は、第1相、第2相、第3相の順に相回転するものとする。 (b) 屋外架空配線の色別は、本表によらなくてよい。 (c) 接地線の色別は、監督職員の承諾を受けること。 図面に特記なき場合は、工事区分表による。	<table border="1"> <tr> <th colspan="4">特殊場所は下記による。</th> </tr> <tr> <th>特 殊 場 所 の 内 容</th> <th>適用する場所</th> <th>危険場所の種別</th> <th>危険物の種類</th> </tr> <tr> <td>○湿気の多い場所</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○気密性を要する場所</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○ガス蒸気危険場所</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○粉じん危険場所</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○危険物等貯蔵場所</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○腐食性ガスのある場所</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○騒音を受けるおそれのある場所</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>○塩害を受けるおそれのある場所</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	特殊場所は下記による。				特 殊 場 所 の 内 容	適用する場所	危険場所の種別	危険物の種類	○湿気の多い場所				○気密性を要する場所				○ガス蒸気危険場所				○粉じん危険場所				○危険物等貯蔵場所				○腐食性ガスのある場所				○騒音を受けるおそれのある場所				○塩害を受けるおそれのある場所											
特殊場所は下記による。																																																	
特 殊 場 所 の 内 容	適用する場所	危険場所の種別	危険物の種類																																														
○湿気の多い場所																																																	
○気密性を要する場所																																																	
○ガス蒸気危険場所																																																	
○粉じん危険場所																																																	
○危険物等貯蔵場所																																																	
○腐食性ガスのある場所																																																	
○騒音を受けるおそれのある場所																																																	
○塩害を受けるおそれのある場所																																																	



(工事場所) 国立オリンピック記念青少年総合センター構内  
 地名地番：東京都渋谷区代々木神園町345番1他  
 住居表示：東京都渋谷区代々木神園町3番1号



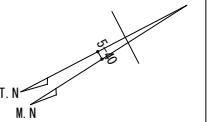
案内図



国立オリンピック記念青少年総合センター 全体配置図

- 【凡 例】**  
 : 仮設計画内容を示す      **→** : 工事車両動線 (一方通行)
- 【特記事項】**  
 1. 工事用ゲートは北門とする。 ※パネルキャスターゲート (W5.4m×H2m) はセンター棟改修工事施工者が設置する  
 2. 構内は搬出入の車両のみ入構可とする。(但し、構内有料駐車場は台数制限にて調整可) 当該棟搬入口付近より搬入を計画する。搬入利用時間は早朝~8:30までを基本とする  
 3. 荷下ろしスペースは床仕上材 (御影石) を養生すること  
 4. 本工事は構内運用状況、本棟別工事、及び他棟工事の状況より柔軟な対応があることを前提とする

今回対象建物



特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事
				配置図・案内図
				縮尺 1/1000
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				E-02
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所 (都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬

建築化照明器具 2台連結		建築化照明器具		コードペンダント		天井直付型ベースライト		天井直付型ベースライト	
SP-1	LED36.0W 4600lm×2	SP-2	LED36.0W 4600lm	SP-3	LED41.4W 5796lm	SP-4	LED11.6W 1600lm	SP-5	LED20.6W 3200lm
参考型番: パナソニック NNF26913CLR9 相当品		参考型番: パナソニック NNF26913CLR9 相当品		参考型番: 遠藤照明 ERP7105W 相当品		参考型番: パナソニック 直付XLX210NENCLA9 相当品		参考型番: パナソニック 直付XLX430NENPLA9 相当品	
本体: 亜鉛鋼板 反射板: 銅板(高反射白色粉体塗装) カバー: ポリカーボネート(乳白)		本体: 亜鉛鋼板 反射板: 銅板(高反射白色粉体塗装) カバー: ポリカーボネート(乳白)		LEDユニット ナチュラルホワイト(4000K) アルミ(白) 乳白マットポリカーボネート 調光不可 径: φ119 高さ: 1175 吊高: 1500~2800(mm)		約10~100%連続調光型 本体: 銅板(白色粉体塗装) ライトバー(カバー): ポリカーボネート(乳白)		約10~100%連続調光型 本体: 銅板(白色粉体塗装) ライトバー(カバー): ポリカーボネート(乳白)	
ダウンライト		ダウンライト		スポットライト		シーリングライト		ダウンライト + 傾斜天井枠	
SP-6	LED111.3W 11560lm	SP-7	LED29.1W 3880lm	SP-8	LED4.2W 295lm	SP-9	LED7.8W 450lm	SP-10	LED28.2W 3900lm
参考型番: パナソニック XND9969WVKLR9 相当品		参考型番: パナソニック XND3588SLLZ9 相当品		参考型番: 東芝ライテック LEDS88002F(W)+LDA4LH-E17/S/40W2 相当品		参考型番: 東芝ライテック LEDG88690+LDA8LG/60W/2(電球色) 相当品		参考型番: 東芝ライテック LEKD35051N2V-LD9 傾斜天井枠 相当品	
反射板(上部): アルミ(銀色鏡面仕上) 反射板(下部): アルミ(ホワイトつや消し仕上) 枠: 銅板(ホワイトつや消し仕上)、φ200		反射板(上部): プラスチック(ホワイト) 反射板(下部): アルミ(銀色鏡面仕上) 枠: 銅板(ホワイトつや消し仕上)、埋込穴φ200		本体: 銅板(ホワイト)		本体: アルミダイカスト(マイルドホワイト) グロープ: ガラス(乳白、フロスト)		本体: アルミダイカスト 化粧枠: 銅板(パーズンホワイト) 反射板: 銀色鏡面 埋込寸法: φ150	
ダウンライト		ダウンライト + 傾斜天井枠		ダウンライト + リニューアルプレート		ブラケットライト		ダウンライト	
SP-11	LED28.2W 3900lm	SP-12	LED5.3W 12585lm	SP-13	LED111.3W 12585lm	SP-14	LED61.6W 6172lm	SP-15	LED45.0W 5700lm
参考型番: 東芝ライテック LEKD35051N2V-LD9 相当品		参考型番: パナソニック XND9989SWKLR9 +特注傾斜天井枠 相当品		参考型番: パナソニック XND9989SWKLR9 +T3BR97285-K 相当品		参考型番: 遠藤照明 ERB6015WA 相当品		参考型番: 東芝ライテック LEKD60081N2V-LD9 相当品	
本体: アルミダイカスト 化粧枠: 銅板(パーズンホワイト) 反射板: 銀色鏡面 埋込寸法: φ150		反射板: アルミ(銀色鏡面仕上) 反射板(下部): アルミ(ホワイトつや消し仕上)、φ300 傾斜天井枠: 傾斜20度、φ390		反射板: アルミ(銀色鏡面仕上) 枠: 銅板(ホワイトつや消し仕上)、φ300 リニューアルプレート: φ350		本体: アルミダイキャスト(白艶清) 前面カバー: ポリカーボネート(透明)		本体: アルミダイカスト 化粧枠: 銅板(パーズンホワイト) 反射板: 銀色鏡面 埋込寸法: φ250	
ブラケットライト		スポットライト		ブラケットライト		トラフ		ブラケットライト	
SP-16	LED4.3W 352lm	SP-17	LED18.2W 1750lm	SP-18	LED3.4W 225lm	SP-19	LED32.2W 5000lm	SP-20	LED8.9W 130lm
参考型番: パナソニック NNN12200W+LDA6LGE17K50DSW 相当品		参考型番: 大光電機 LZW-90192WW 相当品		参考型番: パナソニック LGW85034W 相当品		参考型番: パナソニック XLX850NENCL9 相当品		参考型番: パナソニック LGB80581LB1 相当品	
防雨型 本体: プラスチック(クールホワイトつや消し) グロープ: アクリル(乳白つや消し) 壁面付型・設置取付型		本体: アルミダイカスト(白塗装) アクリル: 透明消し 強化ガラス: 透明		本体: アルミダイカスト(ホワイト) カバー: ガラス(透明)		本体: 亜鉛鋼板(白色) ライトバー(カバー): ポリカーボネート(乳白)		カバー: アクリル(乳白) アルミダイカスト(ホワイトレザサテン仕上)	
棚下灯		ブラケットライト		傾斜天井用ダウンライト					
SP-21	LED12W 1100lm	SP-22	LED4.2W 370lm	SP-23	LED12.4W 1360lm				
参考型番: パナソニック LGB85030LE1 相当品		参考型番: 大光電機 DBK-37774 相当品		参考型番: パナソニック XND1561ALLE9 相当品					
カバー: プラスチック(乳白) スイッチ付、両面化能タイプ		上下面開放 カバー: アクリル(乳白(マット))		反射板(上部): プラスチック(ホワイト) 反射板(下部): アルミダイカスト(シルバーメタリックつや消し仕上) 枠: アルミダイカスト(ホワイトつや消し仕上)、埋込穴φ150					

器具リスト

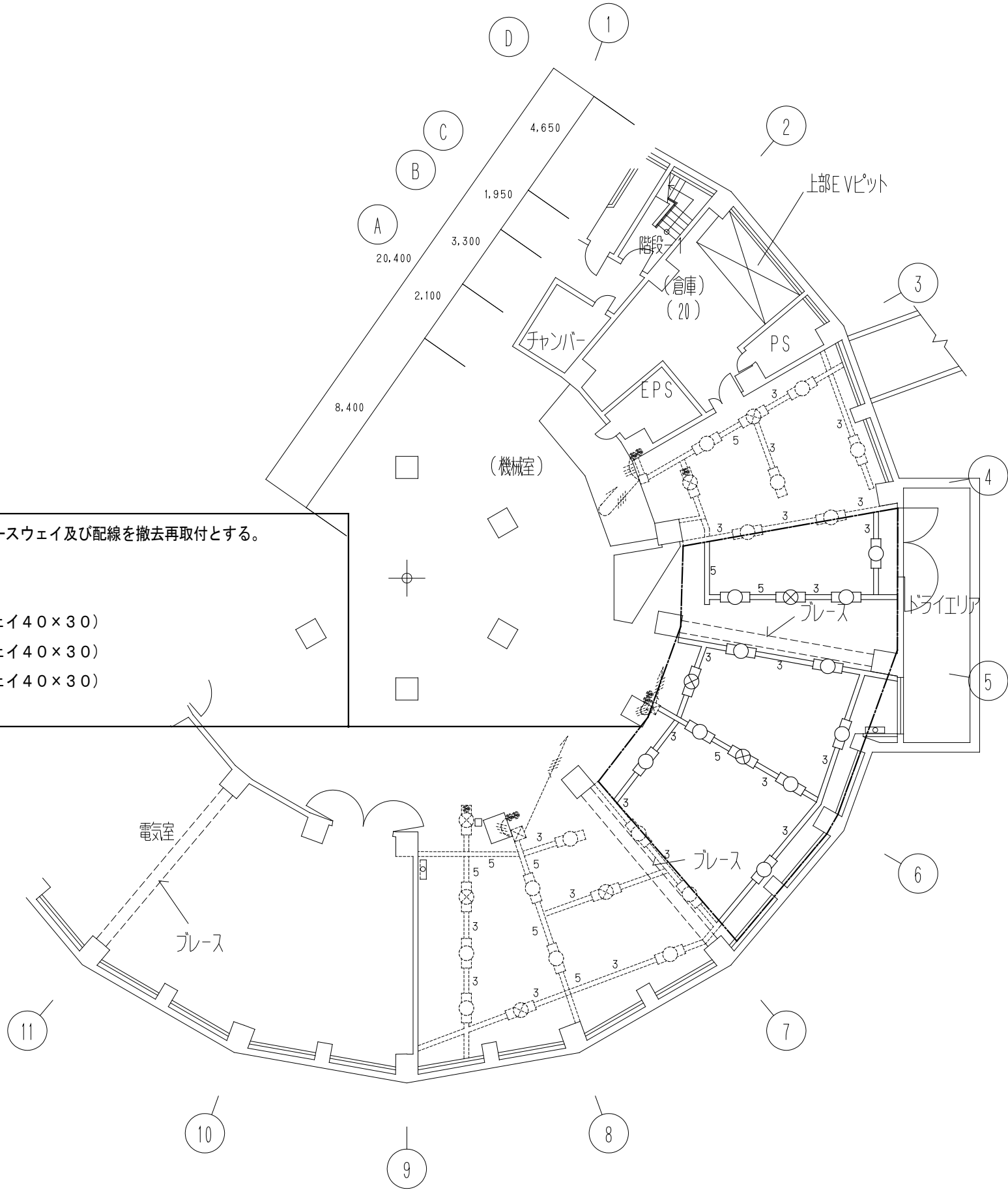
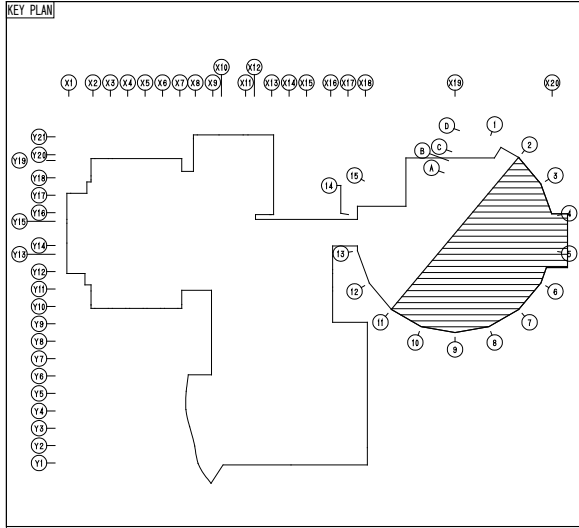
番号	階数	部屋名称	取替前	取替後	数量
1		レセプションホール	IRS2-J250	SP-7	112
2		レセプションホール	HRS2-100M	SP-6	48
3		レセプションホール	トラス(調光用) FL40W×1	SP-5	165
4		レセプションホール	シーリングライト IL60W	SP-9	64
5		レセプションホール	スポットライト H0ケン85W	SP-8	40
6		レセプションホール	トラス(調光用) FL20W×1	SP-4	4
7		レセプションホール待合	半埋込ブラケット FDL27W×1	SP-20	14
8		レセプションホール待合	IRS2-60	LRS1-08-LN	24
9		レセプションホール待合	FSS1-1101	SP-1	10
10		国際会議室	傾斜天井用ダウンライト H0ケン250W	SP-10	24
11		国際会議室	ダウンライト H0ケン 250W	SP-11	60
12		国際会議室	傾斜天井用ダウンライト H0ケン250W	SP-12	6
13		国際会議室	ダウンライト H0ケン250W	SP-13	36
14		国際会議室	ブラケットライト IL60W	SP-16	10
15		国際会議室	シーリングライト IL60W	SP-9	10
16		国際会議室前室	IRS2-60	LRS1-08-LN	9
17		国際会議室前室	FSS1-1101	SP-1	15
18		廊下-2	FRS11-D131	LRS1-08-LN	2
19		ホール-1・階段-3	半埋込ブラケット FDL27W×1	SP-20	4
20		ホール-1・階段-3	ブラケットライト FDL13W×1	SP-22	3
21		ホール-1・階段-3	FRS11-D131	LRS1-08-LN	15
22		ラウンジサロン	FRS11-D131	LRS1-08-LN	16
23		廊下-1	半埋込ブラケット FDL27W×1	SP-20	2
24		廊下-1	FRS11-D131	LRS1-08-LN	11
25		湯沸室-1	FRS11-D131	LRS1-08-LN	1
26		1 エントランスホール	半埋込ブラケット FDL27W×1	SP-20	12
27		1 エントランスホール	FRS11-D131	LRS1-08-LN	33
28		2 洗面・便所-5.6	ブラケットライト FL20W×1	LSS1-2-30-LN	6
29		2 洗面・便所-5.6	FSS1-1101	SP-1	2
30		2 洗面・便所-5.6	FRS11-D131	LRS1-08-LN	4
31		2 バリアフリートイレ4	FSS1-401	SP-2	1
32		2 廊下-3	FRS11-D131	LRS1-08-LN	16
33		2 廊下-3	FSS1-1101	SP-19	1
34		2 ホール-1(吹抜上部)	ブラケットライト H0ケン85W	SP-18	36
35		2 ホール-1(吹抜上部)	蛍光灯シャンデリア FL110W×1	SP-3	20
36		2 ホール-1(吹抜上部)	FRS11-D131	LRS1-08-LN	2
37		2 ミーティングルーム(大)	FRS11-D131	LRS1-08-LN	10
38		2 ミーティングルーム(大)	半埋込ブラケット FDL27W×1	SP-20	6
39		2 ミーティングルーム(大)	IRS2-J250	SP-7	18
40		2 ミーティングルーム(大)	ダウンライト H0ケン100W	SP-15	12
41		2 ミーティングルーム(大)	高天井用 H0ケン250W	SP-14	4
42		2 調光個室-1	FRS2-402	LRS20-4-65-LN	3
43		2 ホール-3	スポットライト H0ケン250W	SP-17	14
44		2 ホール-3	ブラケットライト H0ケン85W	SP-18	12
45		2 ホール-3	FSS1-1101	SP-19	3
46		2 ホール-3	半埋込ブラケット FDL27W×1	SP-20	4
47		2 ホール-3	IRS2-J150	SP-7	2
48		2 ホール-3	FRS11-D131	LRS1-08-LN	21
49		2 ホール-2(吹抜上部)	スポットライト H0ケン250W	SP-17	14
50		2 ホール-2(吹抜上部)	ブラケットライト H0ケン85W	SP-18	16
51		2 ホール-2(吹抜上部)	FRS11-D181	LRS1-13-LN	21
52		2 ホール-2(吹抜上部)	半埋込ブラケット FDL27W×1	SP-20	2
53		2 ミーティングルーム(小)	FSS1-1101	SP-1	6
54		2 ミーティングルーム(小)	IRS2-150	LRS1-22-LN	42
55		2 ミーティングルーム(小)	IRS2-150(偏光型)	SP-23	4
56		3 調光個室-2	FRS2-402	LRS20-4-65-LN	5

※図面及び仕様は参考とする。

特記事項

課長 課長補佐 係長 担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事	
	電灯設備(電灯分岐) 照明器具図面・器具リスト	
	縮尺 N.S.	
独立行政法人 国立青少年教育振興機構		
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)		E-03
		株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬

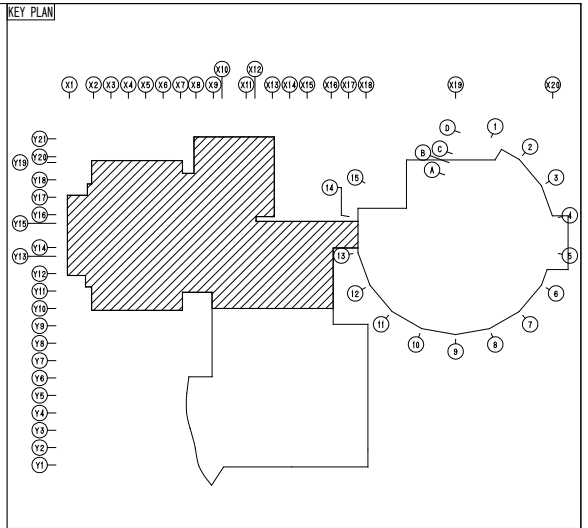
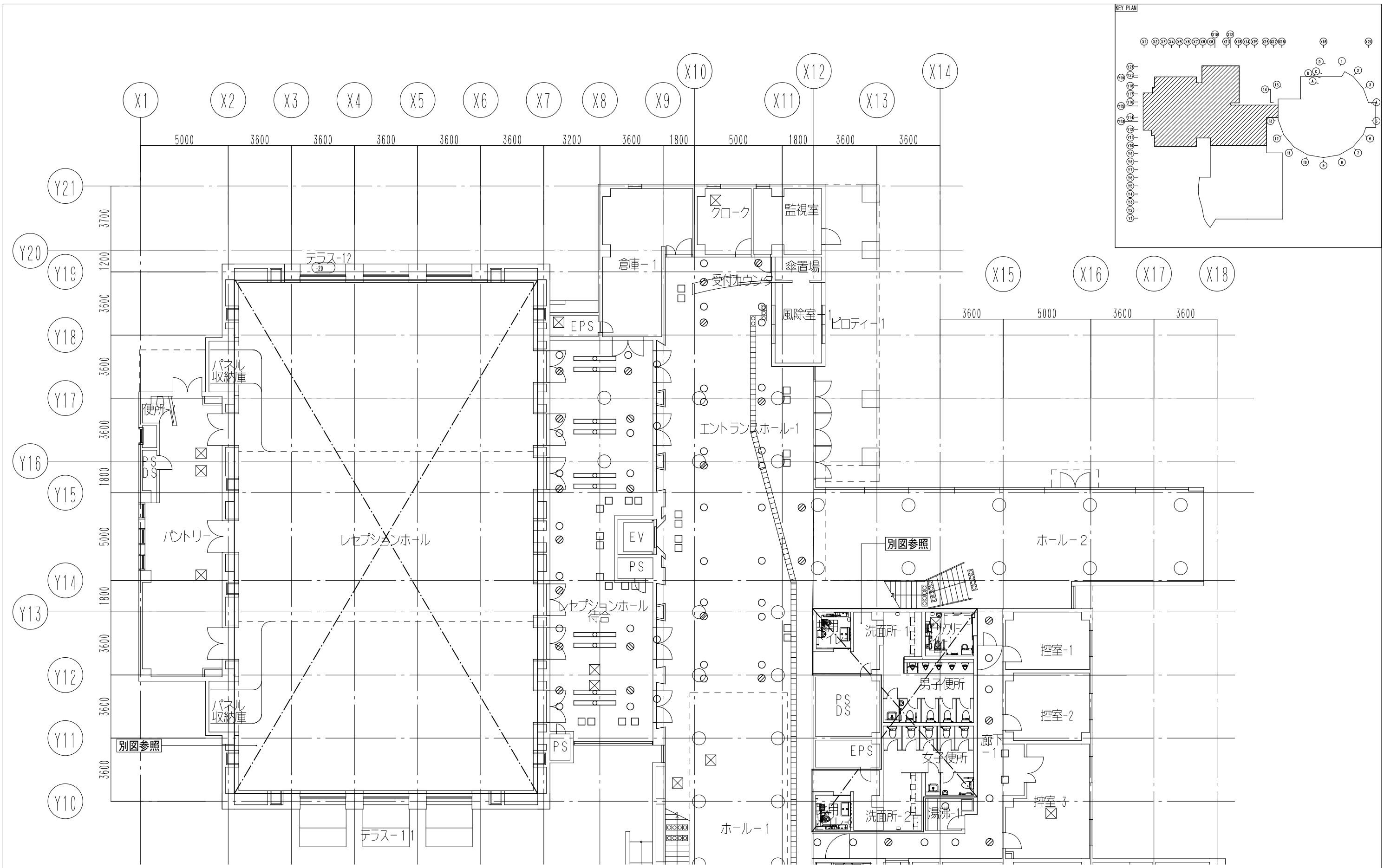




1. 熱源機械室の機器更新に伴い、実線の照明器具、レースウェイ及び配線を撤去再取付とする。  
細破線は既設を示す。
2. 特記なき配管配線及び照明器具仕様は下記による。
  - 3    I V 2. 0 × 2   E 2. 0 (レースウェイ 40 × 30)
  - 5    I V 2. 0 × 4   E 2. 0 (レースウェイ 40 × 30)
  - F    F P 2. 0 - 2 C      (レースウェイ 40 × 30)
  - 照明器具 反射笠 F H F 3 2 W × 2

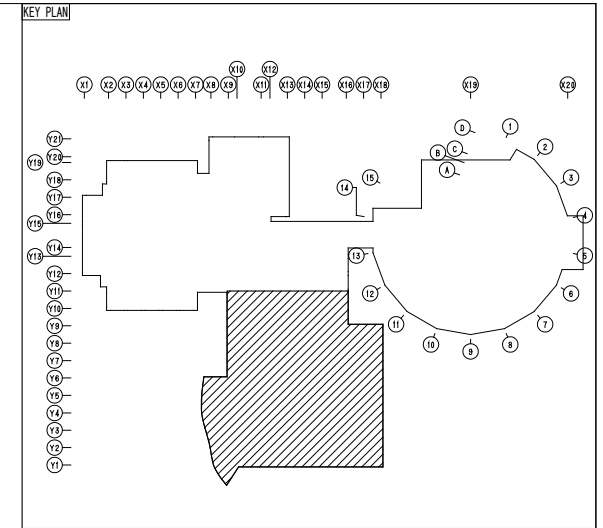
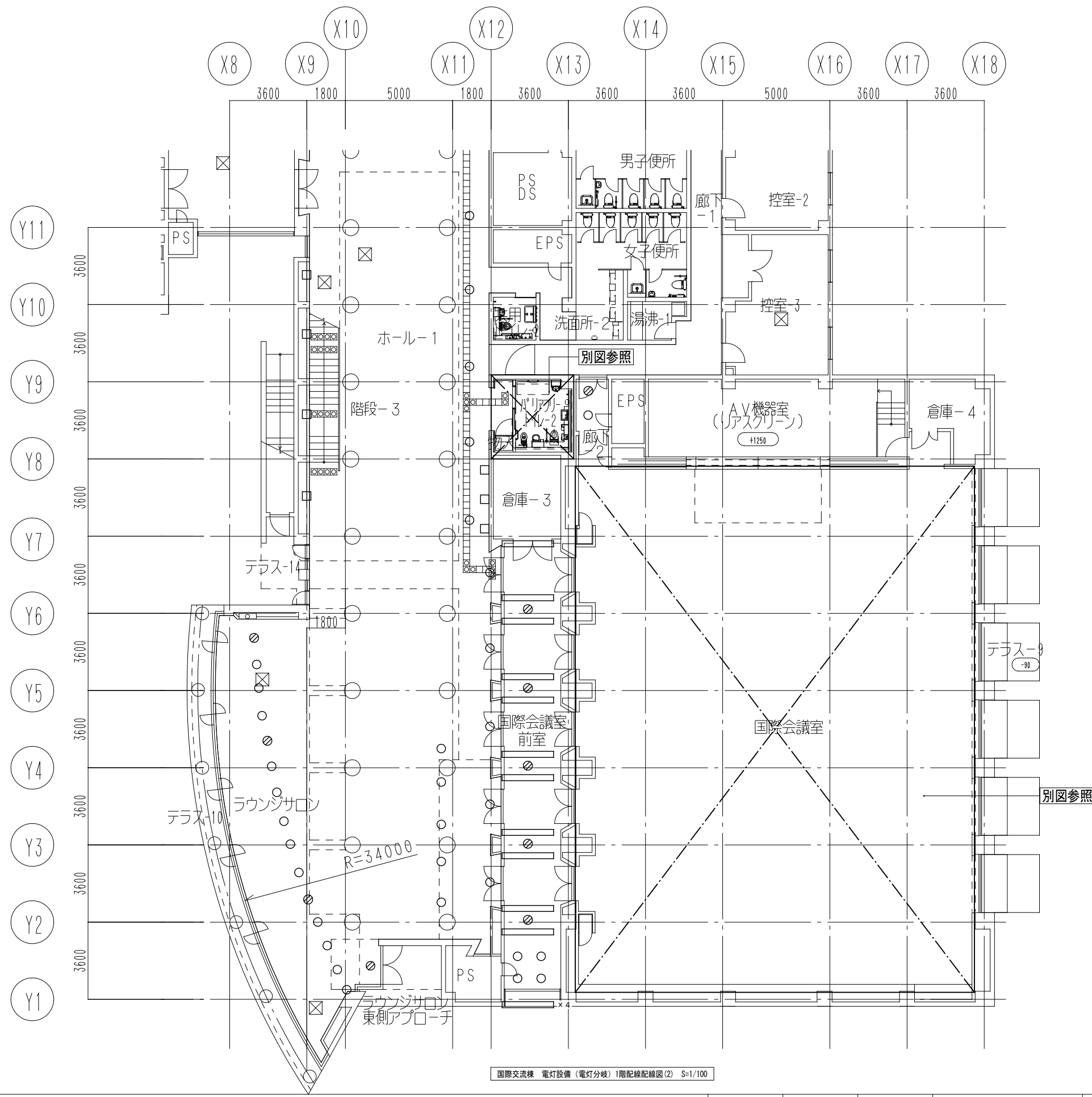
特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事
				電灯設備(電灯分枝) B1階配線図
				縮尺 1/100
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				E-04
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟他機能改善整備設計業務(設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬



国際交流棟 電灯設備 (電灯分枝) 1階配線図(1) S=1/100

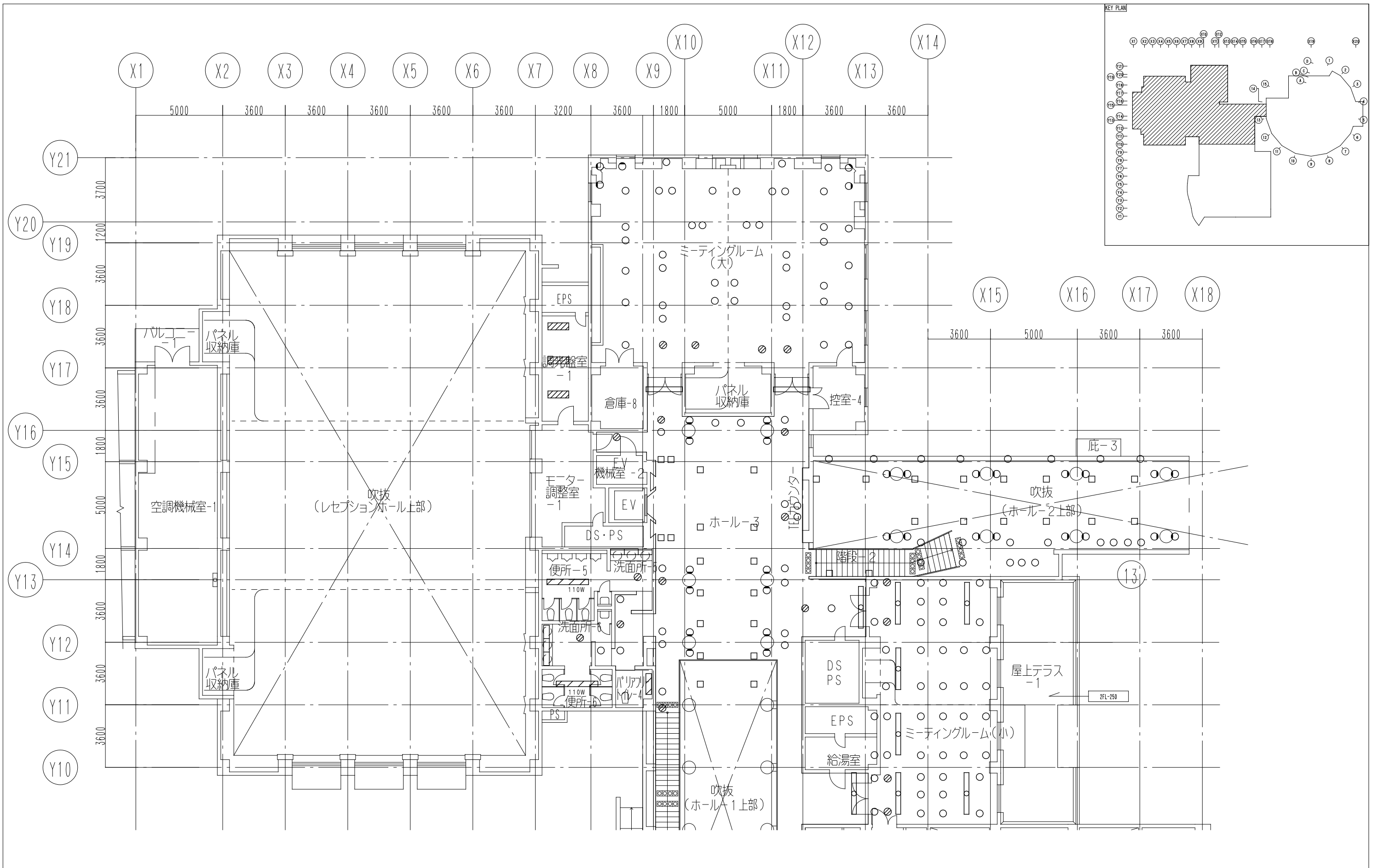
特記事項	課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事
					電灯設備(電灯分枝) 1階配線図(1)
					縮尺 1/100
	独立行政法人 国立青少年教育振興機構				E-05
	業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬



国際交流棟 電灯設備 (電灯分岐) 1階配線図(2) S=1/100

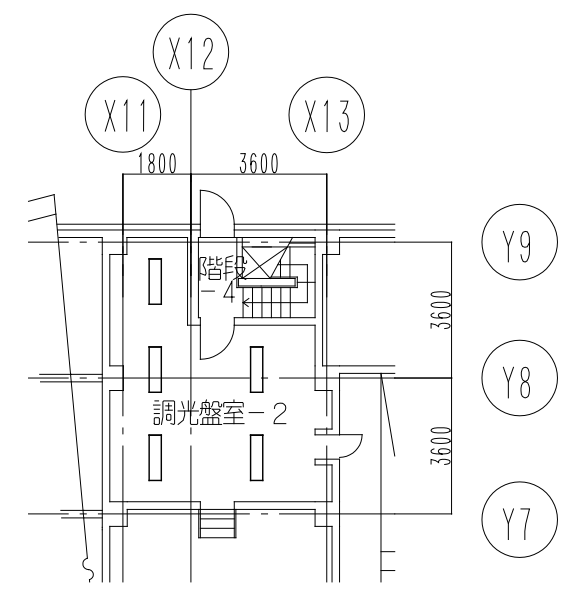
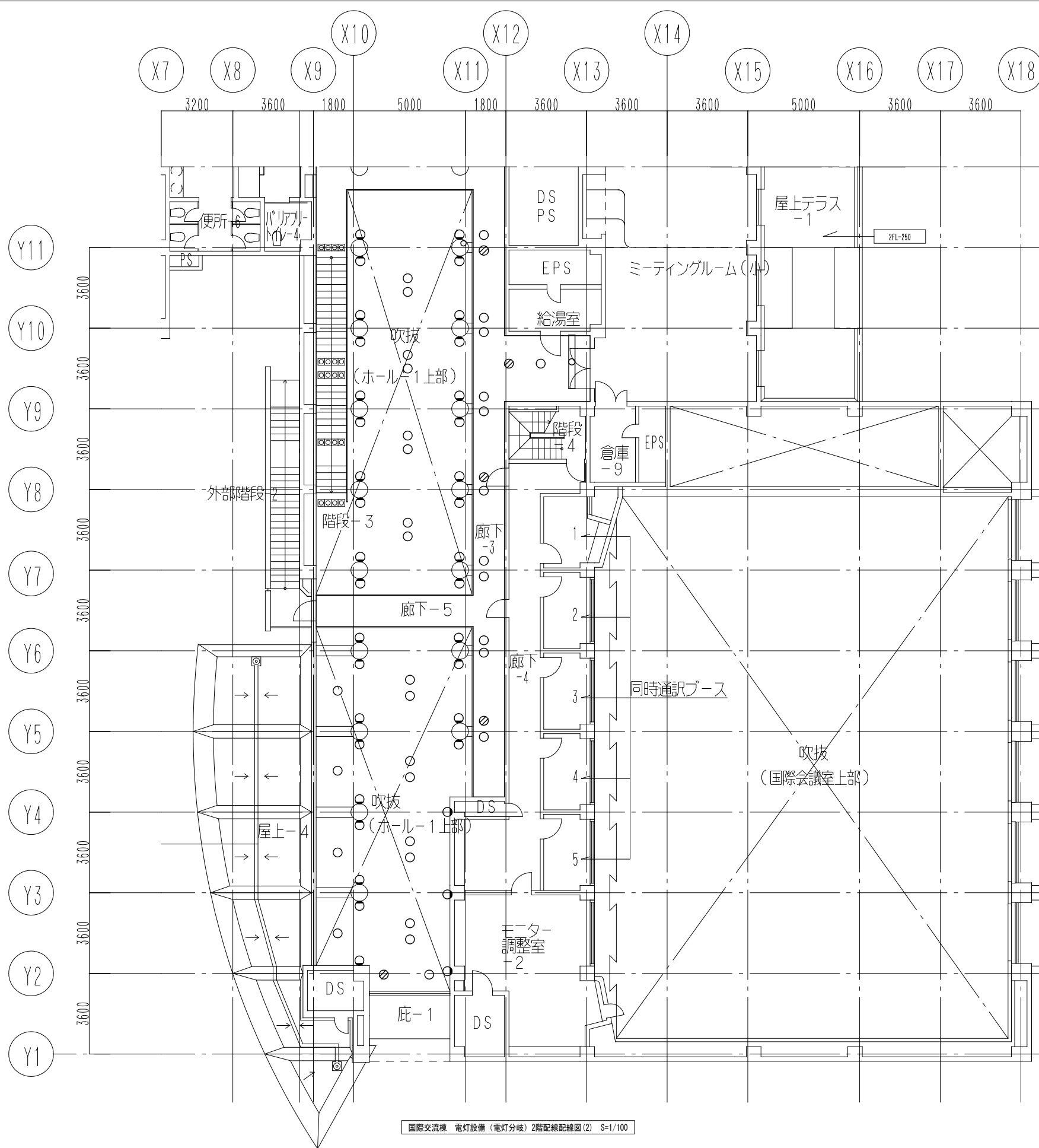
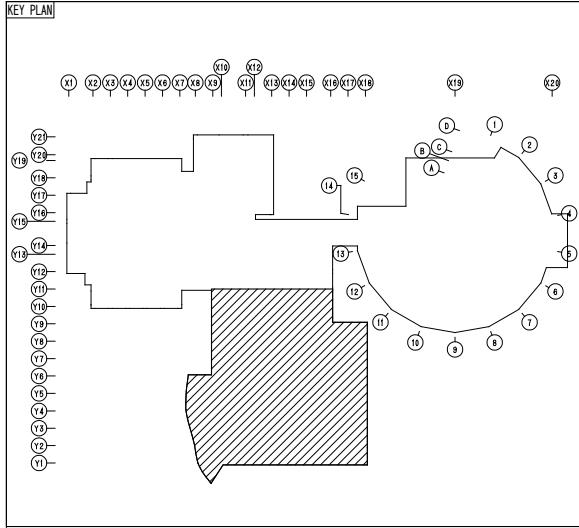
特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事
				電灯設備 (電灯分岐) 1階配線図(2)
				縮尺 1/100
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				E-06
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟他機能改善整備設計業務(設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬



国際交流棟 電灯設備 (電灯分岐) 2階配線図(1) S=1/100

特記事項	課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事
					電灯設備(電灯分岐) 2階配線図(1)
					縮尺 1/100
	独立行政法人 国立青少年教育振興機構				E-07
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)					株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬

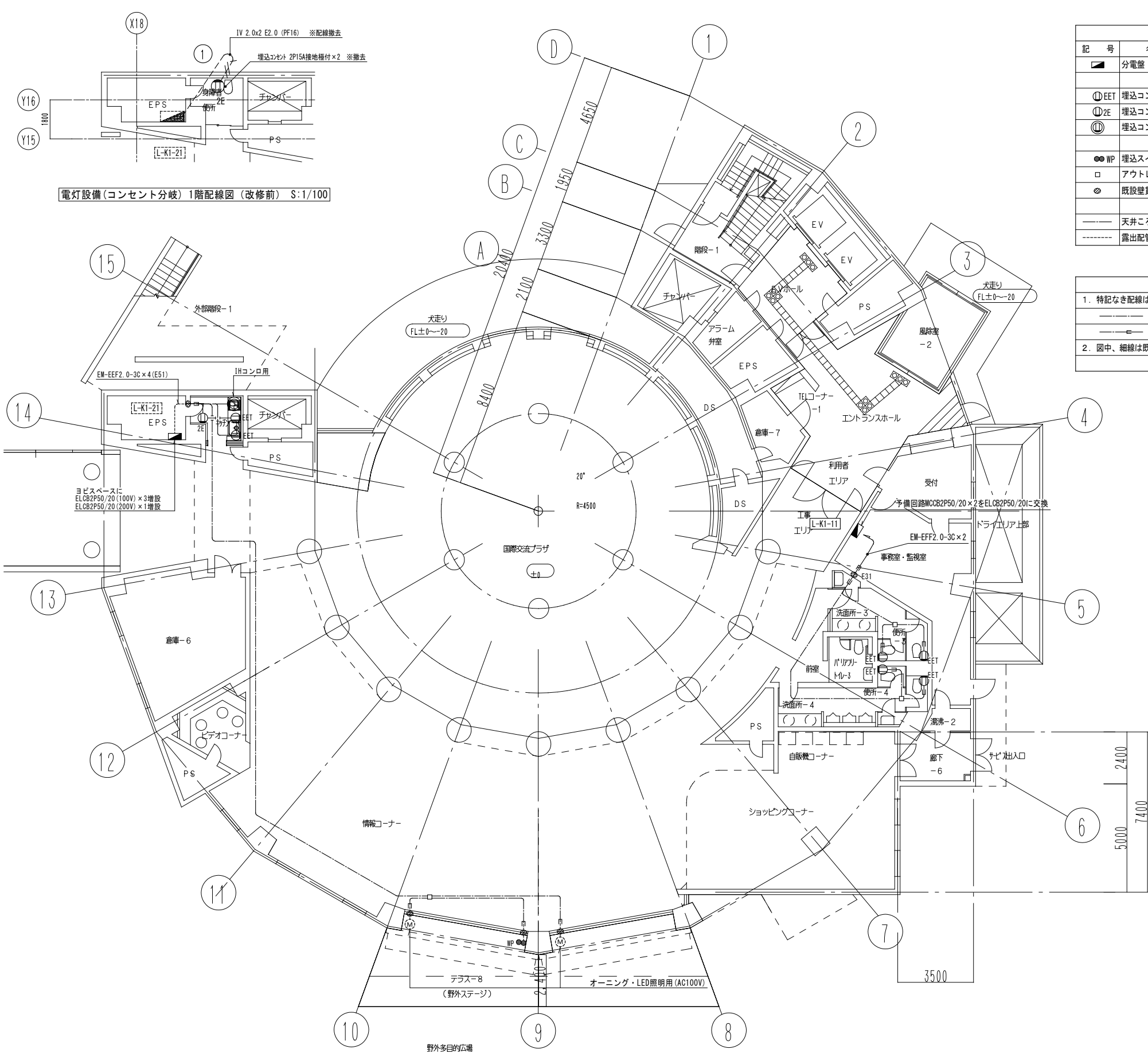


国際交流棟 電灯設備 (電灯分枝) 2階配線図(2) S=1/100

国際交流棟 電灯設備 (電灯分枝) 3階配線図 S=1/100

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当
独立行政法人 国立青少年教育振興機構			
国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事 電灯設備(電灯分枝) 2階配線図(2), 3階配線図 縮尺 1/100			
			E-08
独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)			株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬



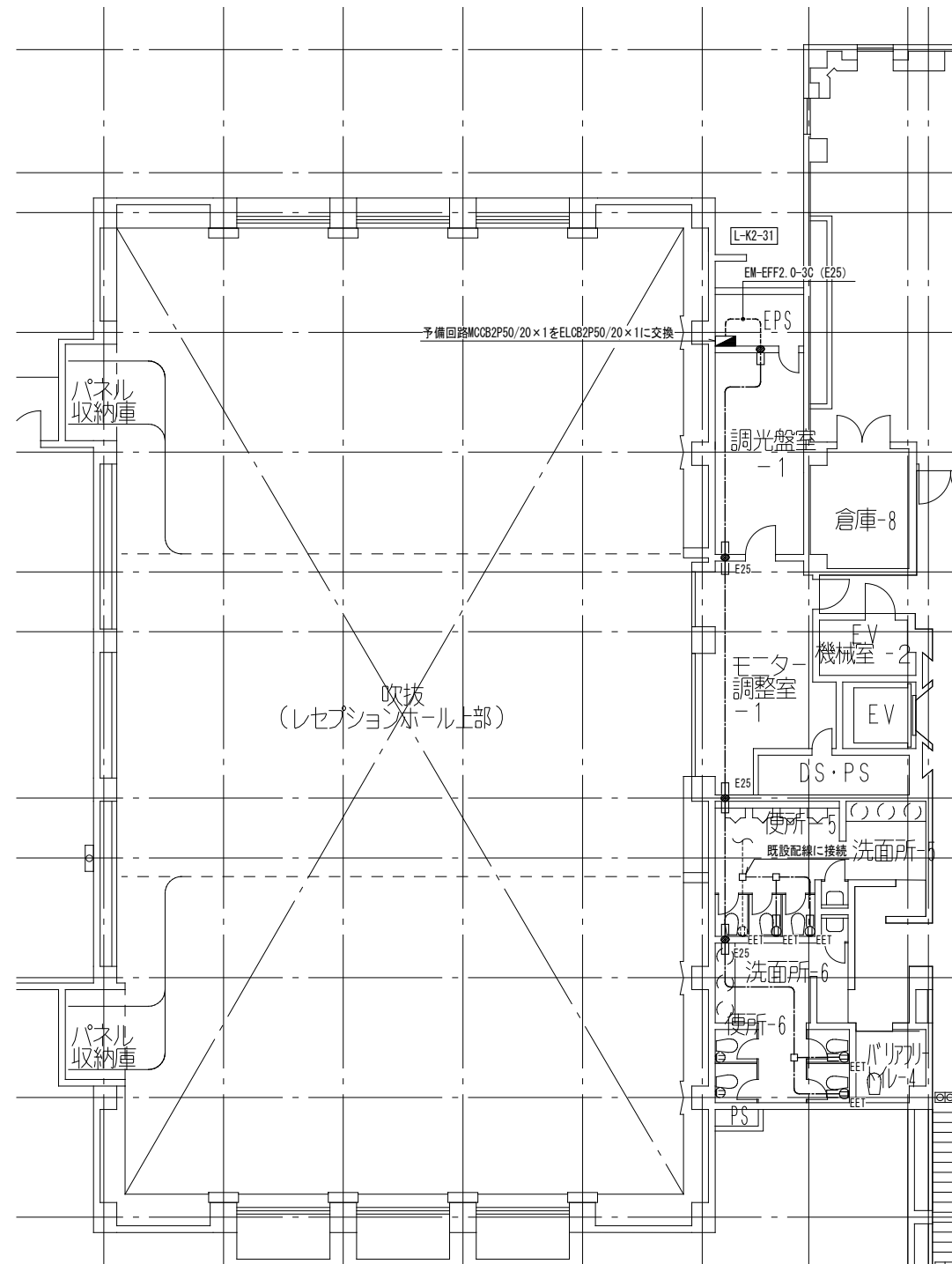
電灯設備(コンセント分岐)1階配線図(改修前) S:1/100

電灯設備(コンセント分岐)1階配線図 S:1/100

凡例			
記号	名称	仕様	備考
■	分電盤	既設	
⓪EET	埋込コンセント	2P15A×1 接地極・接地端子付	AC100V回路
⓪2E	埋込コンセント	2P15A接地極付×2	AC100V回路
⓪	埋込コンセント	2P15A×1 接地端子付	AC200V回路
⓪WP	埋込スイッチ	1P15A×2 防滴カバー付	
□	アウトレットボックス		
⊗	既設壁貫通補修		既設壁貫通補修
---	天井こもり配線		
----	露出配管配線		

注記	
1.	特記なき配線は下記による。 ——— EM-EFF2.0-3C 保護管 (PF22) ——— EM-EFF2.0-3C 保護管 (メタルモールA型)
2.	図中、細線は既設を示す。


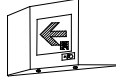

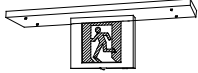

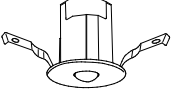
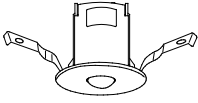

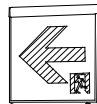
特記事項	課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事
	独立行政法人 国立青少年教育振興機構				E-09
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)					株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬



電灯設備(コンセント分岐)2階配線図 S:1/100

特記事項

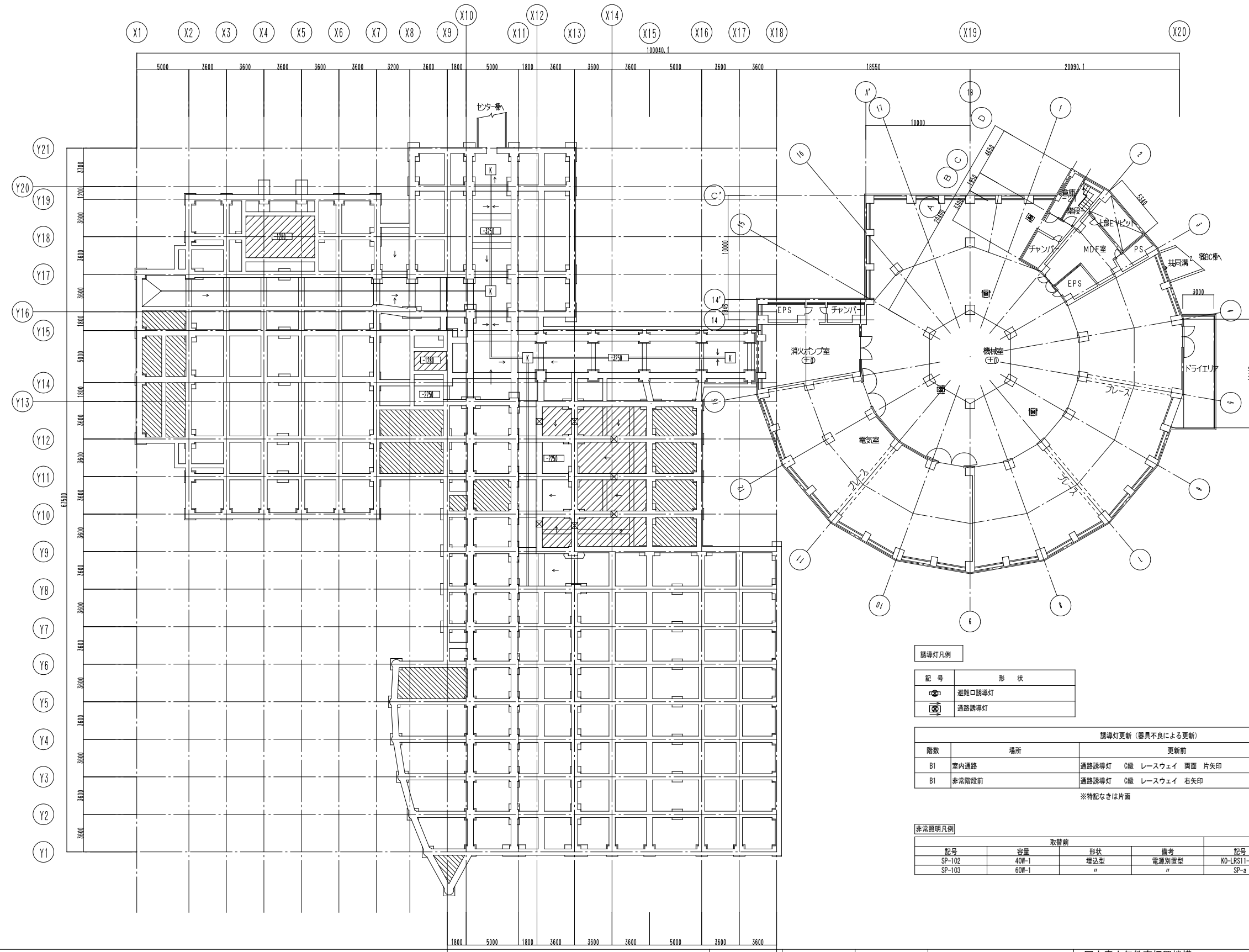
課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事
				電灯設備(コンセント分岐)2階配線図
				縮尺 1/100
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				E-10
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬

SP-A	LED C級 通路誘導灯片面型	SP-B	LED C級 通路誘導灯片面型	SP-C	LED B級・BL形 避難口誘導灯片面型	SP-D	LED B級・BL形 点滅型避難口誘導灯片面型	SP-E	LED B級・BL形 避難口誘導灯片面型
 <p>C級 片面型 壁置付型 一般型 (20分間) ニッケル水素蓄電池 リモコン自己点検機能付</p> <p>パナソニック FA10312CLE1+FK10300+FK11747C 相当品</p>		 <p>C級 片面型 壁置付型 一般型 (20分間) ニッケル水素蓄電池 リモコン自己点検機能付</p> <p>パナソニック FA10303CLE1+FK10316+FK11724C 相当品</p>		 <p>B級・BL形 片面型 天井置付型 一般型 (20分間) ニッケル水素蓄電池 リモコン自己点検機能付</p> <p>パナソニック FA20312CLE1+FK20300+FK21727C</p>		 <p>B級・BL形 片面型 壁・天井置付・吊下兼用型 一般型 (20分間) ニッケル水素蓄電池 リモコン自己点検機能付</p> <p>パナソニック FA20311LE1+FK20000+FK21727C加工 相当品</p>		 <p>B級・BL形 片面型 壁置付型 一般型 (20分間) ニッケル水素蓄電池 リモコン自己点検機能付</p> <p>パナソニック FA20312CLE1+FK20307+FK21747C</p>	
SP-a	LED 非常灯電源別置形 (中天井用)	SP-b	LED 非常灯電源別置形 (中~特高天井用) + リニューアルプレート						
 <p>φ100、低・中天井用 (～6m) LED内蔵、非常時：非常用LED点灯/常時消灯 電圧：AC/DC100V 非常灯設定番号：LCLE-001 レンズ：ガラス 枠：アルミダイキャスト (ホワイトつや消し仕上げ)、本体：鋼板</p> <p>パナソニック MNF884605 相当品</p>		 <p>φ100高照度タイプ中・特高天井用 (6～16m) LED内蔵、非常時：非常用LED点灯/常時消灯 電圧：AC/DC100V 非常灯設定番号：LCLE-002 レンズ：ガラス、枠：アルミダイキャスト (ホワイトつや消し仕上げ)、本体：鋼板</p> <p>パナソニック MNF887609+FK8001 相当品</p>							
ST1-FSF23-C (レースウェイ取付)		ST1-FSF22-C (レースウェイ取付)							
 <p>C級 両面型 壁・天井置付型 一般型 (20分間) ニッケル水素蓄電池 リモコン自己点検機能付 型式認定番号：1AS221-3208</p> <p>パナソニック FA10322CLE1+FK10316+FK10317 相当品</p>		 <p>C級 両面型 壁・天井置付型 一般型 (20分間) ニッケル水素蓄電池 リモコン自己点検機能付 型式認定番号：1AS111-3618</p> <p>パナソニック FA10312CLE1+FK10316 相当品</p>							

※矢印等の向きは参考とする。

特記事項	課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事
					電灯設備(防災照明) 照明器具委図
					縮尺 N.S
	独立行政法人 国立青少年教育振興機構				E-11
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)					株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬





誘導灯凡例

記号	形状
○	避難口誘導灯
□	通路誘導灯

誘導灯更新 (器具不良による更新)

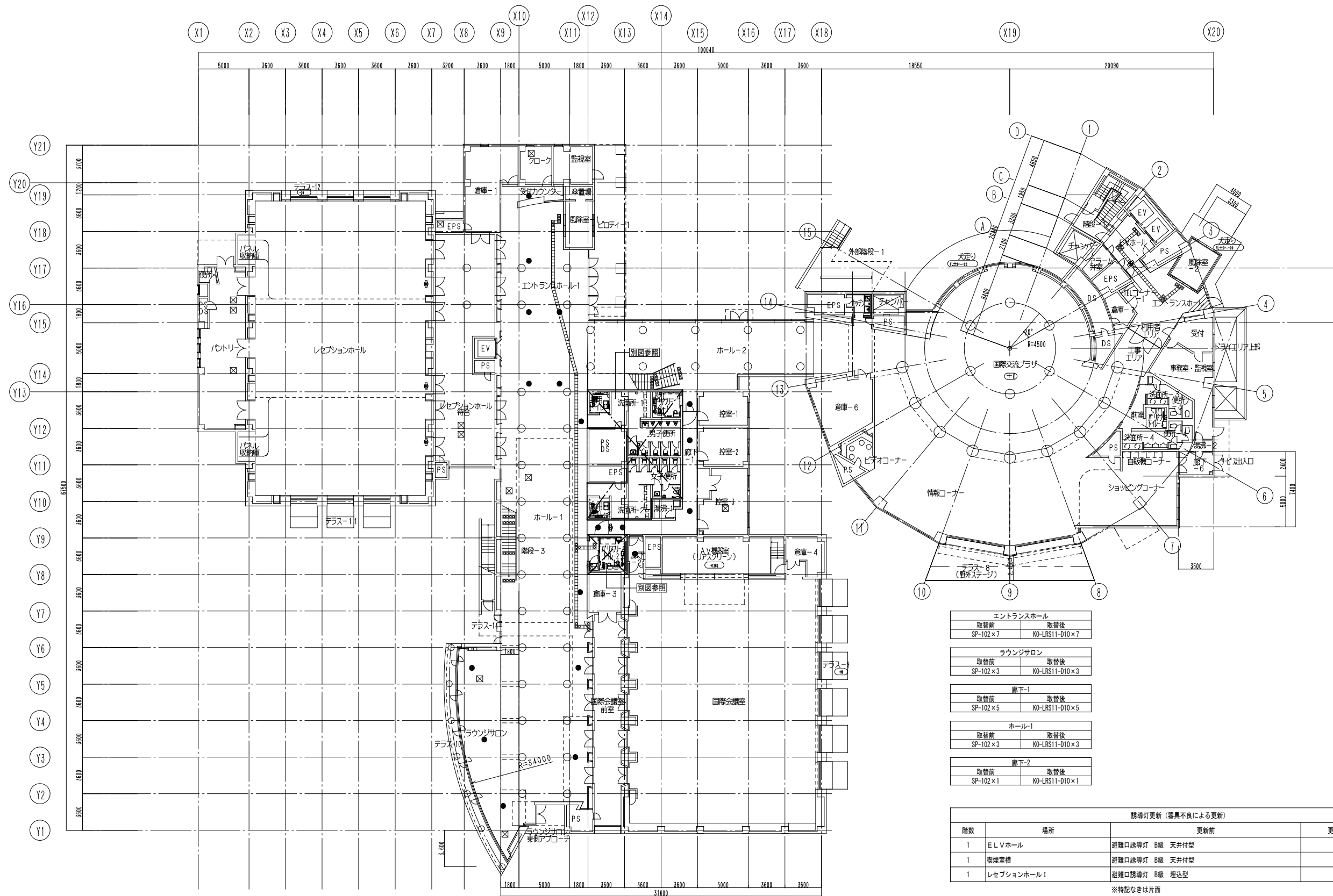
階数	場所	更新前	更新後 (器具図参照)
B1	室内通路	通路誘導灯 C級 レースウェイ 両面 片矢印	ST1-FSP23-C×3
B1	非常階段前	通路誘導灯 C級 レースウェイ 右矢印	ST1-FSP22-C

※特記なきは片面

非常照明凡例

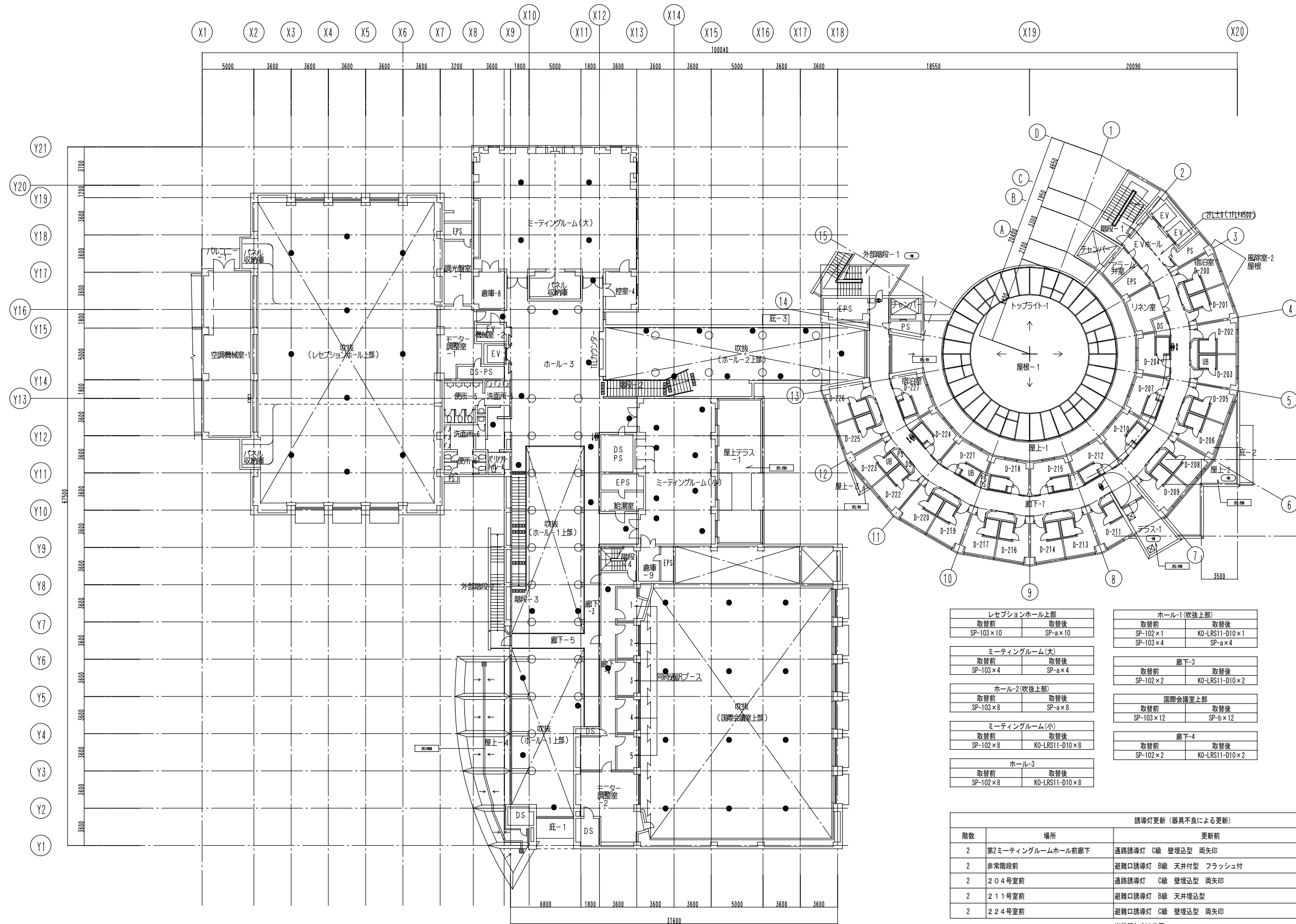
記号	容量	取替前		取替後	
		形状	備考	記号	備考
SP-102	40W-1	埋込型	電源別置型	K0-LRS11-D10	
SP-103	60W-1	"	"	SP-a	要図参照

特記事項	課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事
	独立行政法人 国立青少年教育振興機構				電灯設備 (防災照明) B1階配線図 縮尺 1/200
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務 (設備)					株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所 (都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬



特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事
				電灯設備 (防災照明) 1階配線図
				縮尺 1/200
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				E-13
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務 (設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所 (都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬



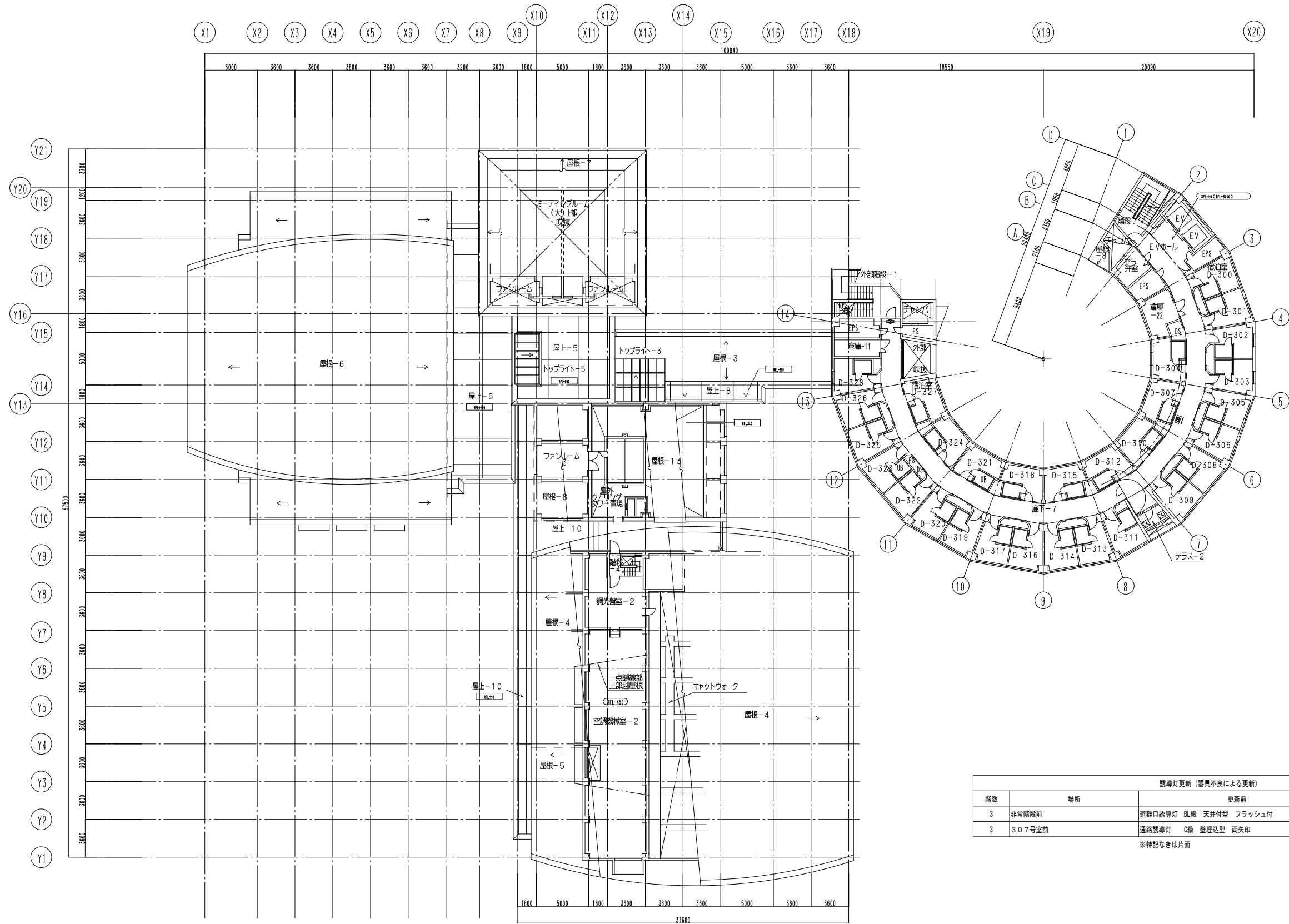
レセプションホール上部		ホール-1(吹抜上部)	
取替前	取替後	取替前	取替後
SP-103×10	SP-a×10	SP-102×1	KO-LRS11-D10×1
		SP-103×4	SP-a×4
ミーティングルーム(大)		廊下-3	
取替前	取替後	取替前	取替後
SP-103×4	SP-a×4	SP-102×2	KO-LRS11-D10×2
ホール-2(吹抜上部)		国際会議室上部	
取替前	取替後	取替前	取替後
SP-103×8	SP-a×8	SP-103×12	SP-b×12
ミーティングルーム(小)		廊下-4	
取替前	取替後	取替前	取替後
SP-102×8	KO-LRS11-D10×8	SP-102×2	KO-LRS11-D10×2
ホール-3			
取替前	取替後		
SP-102×8	KO-LRS11-D10×8		

誘導灯更新(器具不良による更新)			
階数	場所	更新前	更新後(器具図参照)
2	第2ミーティングルームホール前廊下	通路誘導灯 C級 壁埋込型 両矢印	SP-B
2	非常階段前	避難口誘導灯 B級 天井付型 フラッシュ付	SP-D
2	204号室前	通路誘導灯 C級 壁埋込型 両矢印	SP-B
2	211号室前	避難口誘導灯 B級 天井埋込型	SP-C
2	224号室前	避難口誘導灯 C級 壁埋込型 両矢印	SP-B

※特記なきは片面

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事
				電灯設備(防災照明)2階配線図
				縮尺 1/200
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				E-14
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟他機能改善整備設計業務(設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬

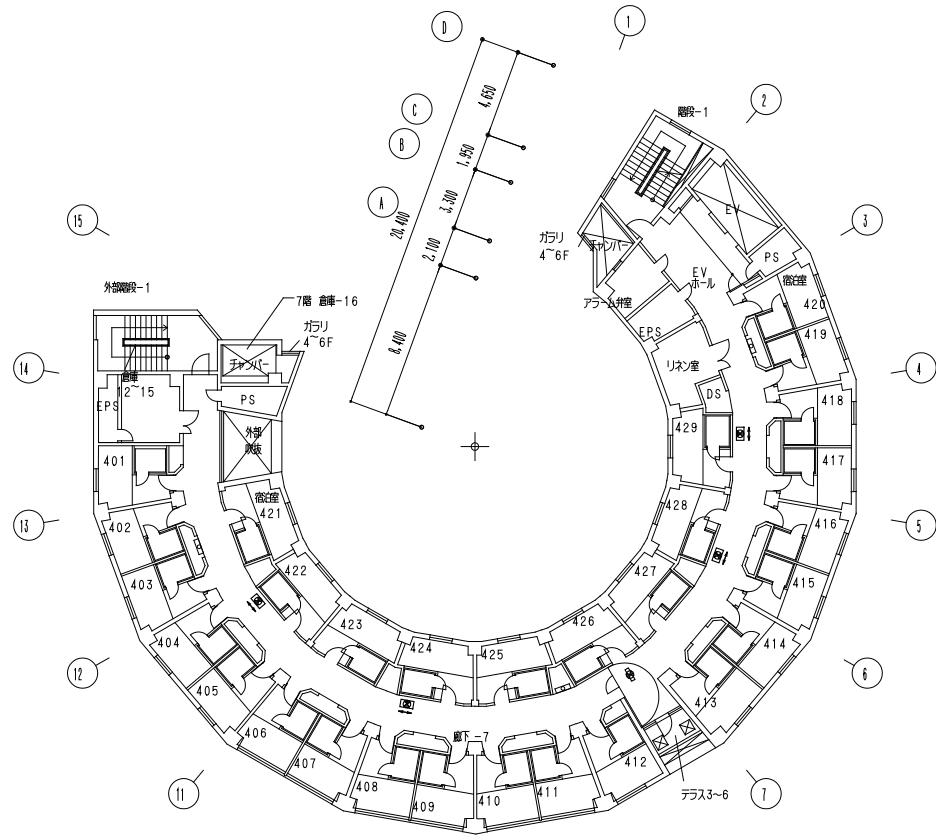


誘導灯更新 (器具不良による更新)			
階数	場所	更新前	更新後 (器具図参照)
3	非常階段前	避難口誘導灯 B級 天井付型 フラッシュ付	SP-D
3	307号室前	通路誘導灯 C級 壁埋込型 両矢印	SP-B

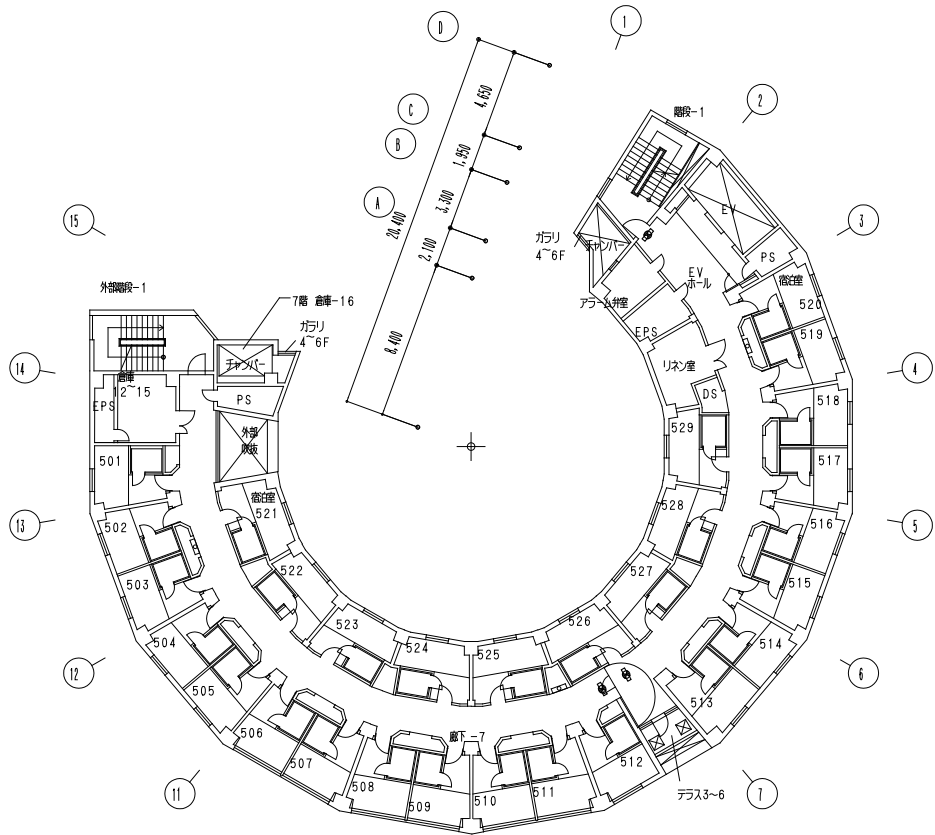
※特記なきは片面

特記事項

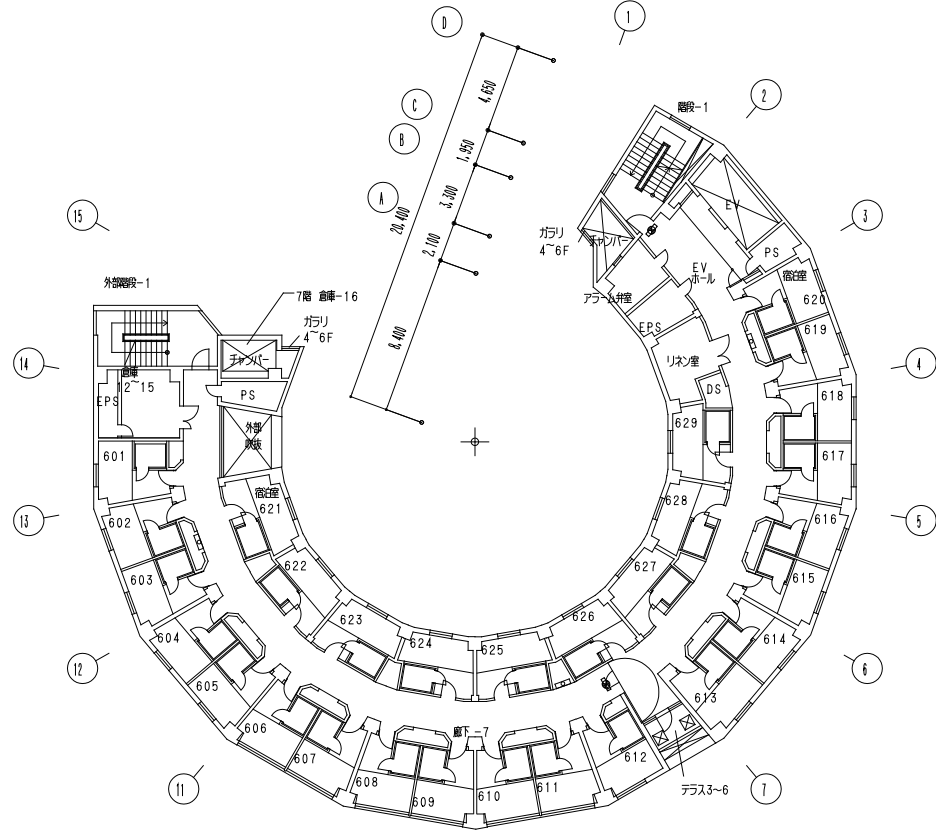
課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事
				電灯設備 (防災照明) 3階配線図
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				縮尺 1/200
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟他機能改善整備設計業務 (設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所 (都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬



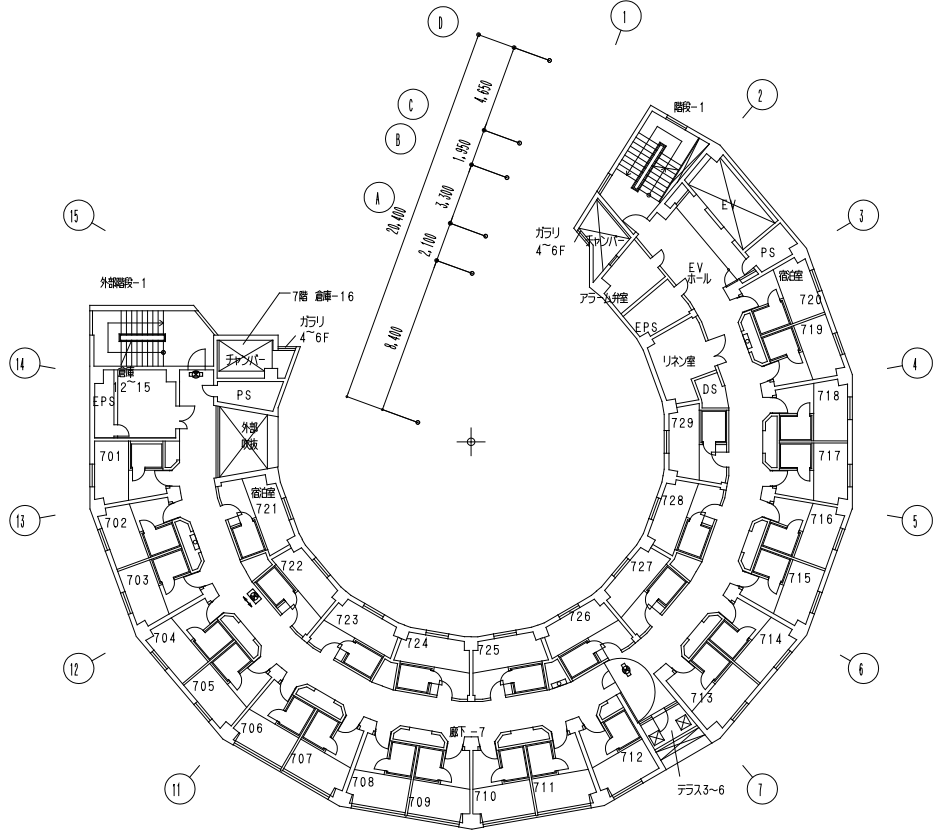
4階平面図



5階平面図



6階平面図



7階平面図

誘導灯更新 (器具不良による更新)			
階数	場所	更新前	更新後 (器具図参照)
4	404号室前	通路誘導灯 C級 壁埋込型 両矢印	SP-B
4	407号室前	通路誘導灯 C級 壁埋込型 両矢印	SP-B
4	412号室前	非常口誘導灯 B級 天井埋込型	SP-C
4	418号室前	通路誘導灯 C級 壁埋込型 両矢印	SP-B
4	424号室前	通路誘導灯 C級 壁埋込型 両矢印	SP-B

誘導灯更新 (器具不良による更新)			
階数	場所	更新前	更新後 (器具図参照)
5	E.L.V前	避難口誘導灯 C級 壁埋込型	SP-A
5	511号室前	避難口誘導灯 B級 天井付型	SP-C
5	512号室前	避難口誘導灯 B級 天井付型	SP-C

誘導灯更新 (器具不良による更新)			
階数	場所	更新前	更新後 (器具図参照)
6	E.L.V機械室前	避難口誘導灯 C級 壁埋込型	SP-A
6	611号室前	避難口誘導灯 B級 天井付型	SP-C

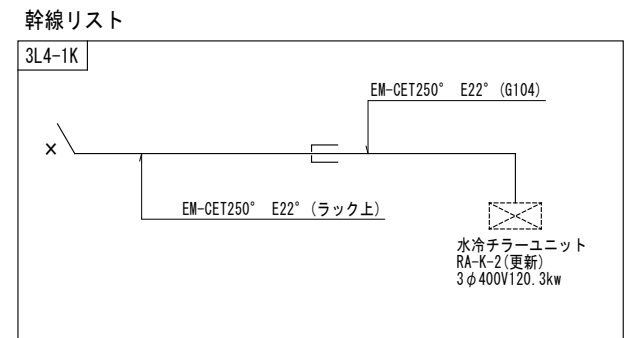
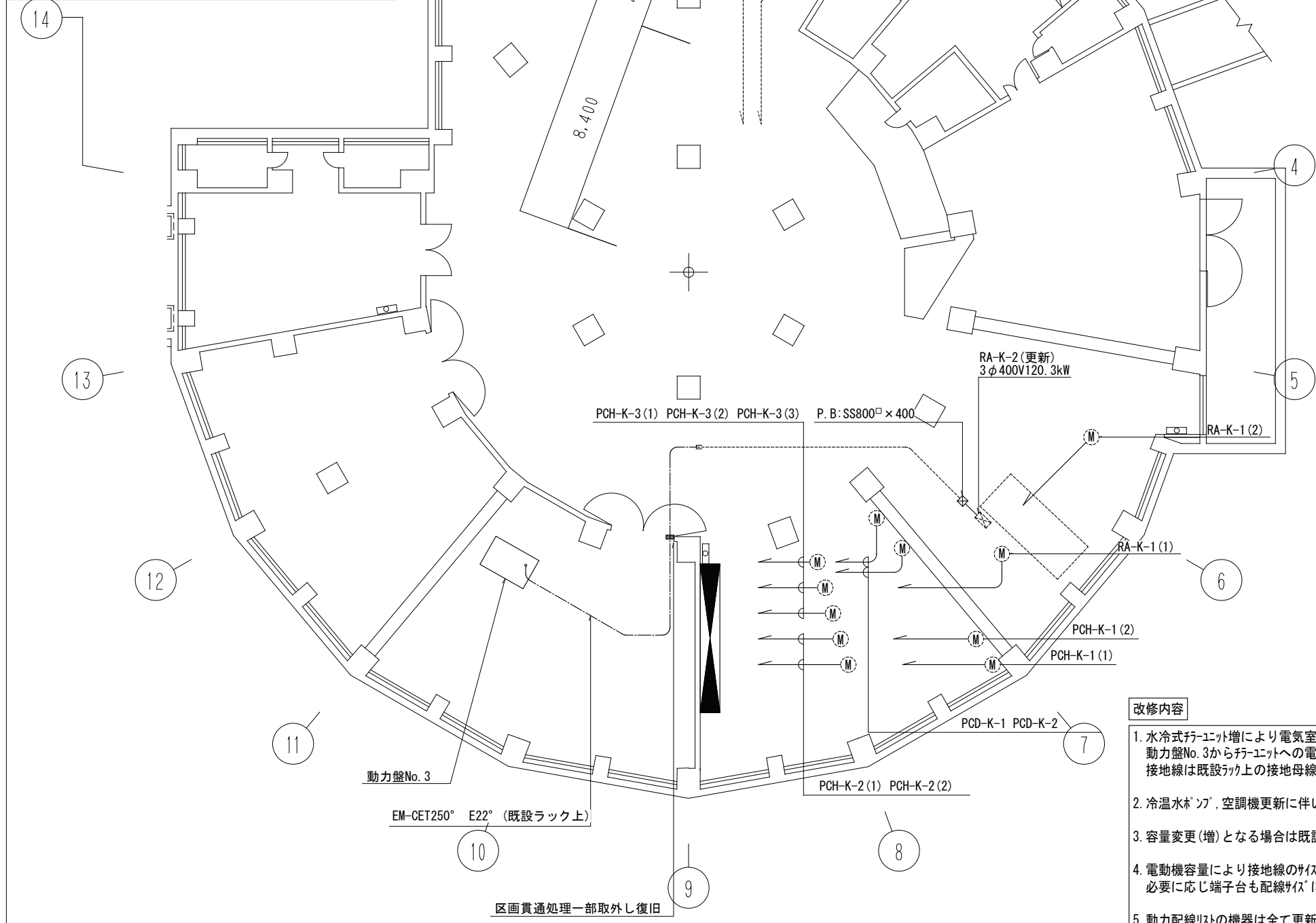
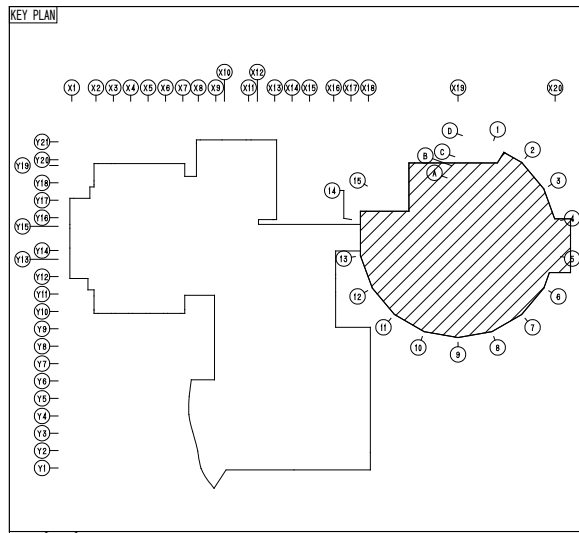
誘導灯更新 (器具不良による更新)			
階数	場所	更新前	更新後 (器具図参照)
7	712号室前	避難口誘導灯 B級 天井付型	SP-C
7	724号室前	通路誘導灯 C級 壁埋込型 両矢印	SP-B
7	非常階段	避難口誘導灯 B級 天井付型 フラッシュ付	SP-D

※特記なきは片面

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事
				電灯設備 (防災照明) 4~7階配線図
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				縮尺 1/200
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟他機能改善整備設計業務 (設備)				E-16
株式会社 総合設備計画				一級建築士事務所 (都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬





動力配線リスト

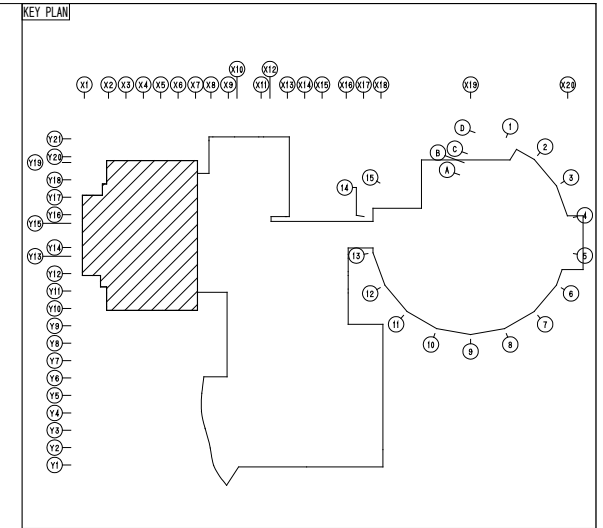
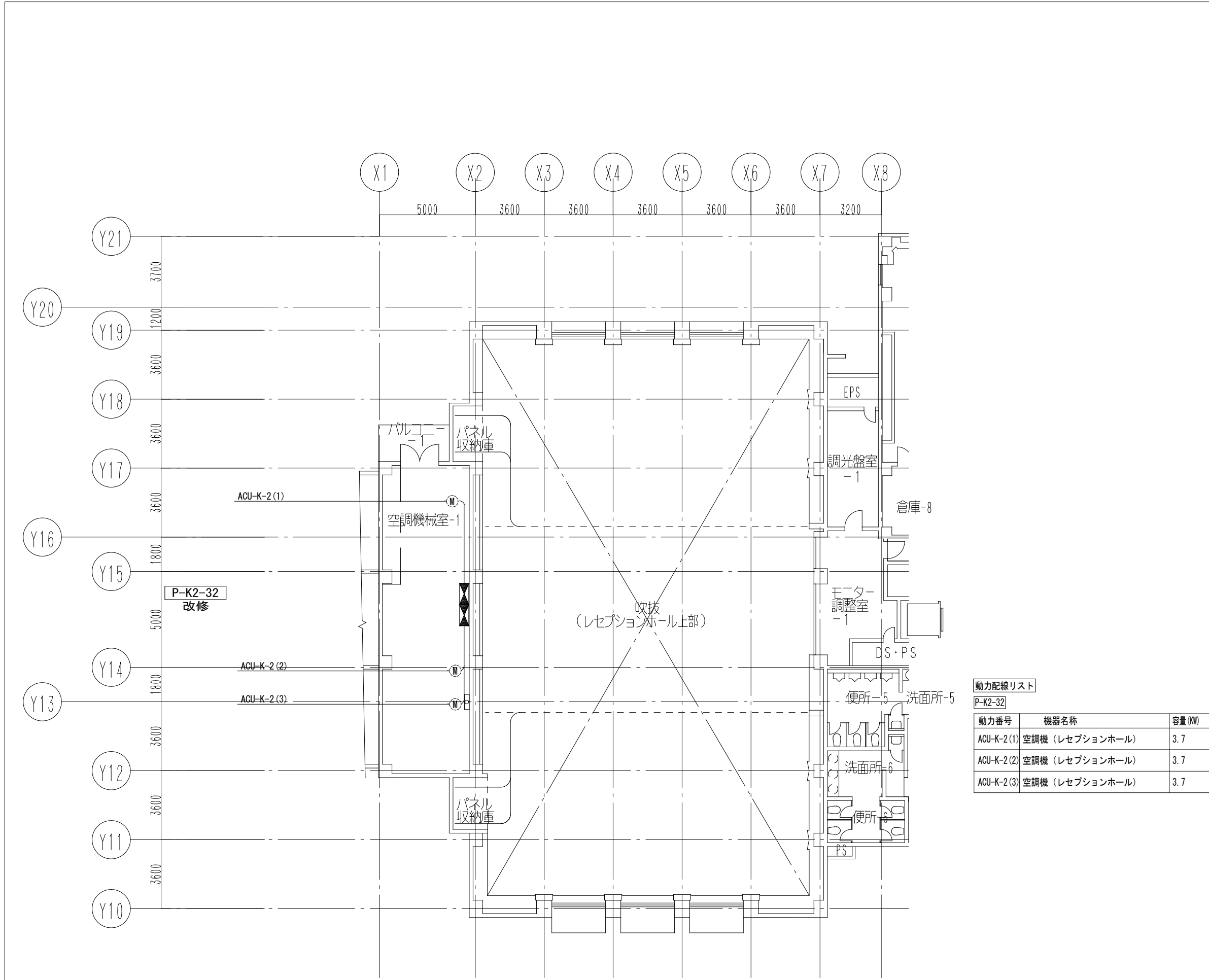
動力番号	機器名称	容量(KW)	配線サイズ	備考
PSD-K-1(1)	還水ポンプ	2.2	CV 3.5-3C E2.0	OK
PSD-K-1(2)	還水ポンプ	2.2	CV 3.5-3C E2.0	OK
PCD-K-1	冷却水ポンプ	30 → 18.5	CVT 60° × 2 E14°	OK
PCD-K-2	冷却水ポンプ	30 → 11.0	CVT 60° × 2 E14°	OK
PCH-K-1(1)	冷温水1次ポンプ	22 → 15.0	CVT 38° × 2 E8°	OK
PCH-K-1(2)	冷温水1次ポンプ	22 → 15.0	CVT 38° × 2 E8°	OK
PCH-K-2(1)	冷温水2次ポンプ	15 → 11.0	CVT 38° × 2 E8°	OK
PCH-K-2(2)	冷温水2次ポンプ	15 → 11.0	CVT 38° × 2 E8°	OK
PCH-K-3(1)	冷温水2次ポンプ	15 → 11.0	CVT 22° × 2 E8°	OK
PCH-K-3(2)	冷温水2次ポンプ	15 → 11.0	CVT 22° × 2 E8°	OK
PCH-K-3(3)	冷温水2次ポンプ	15 → 11.0	CVT 22° × 2 E8°	OK
RA-K-1(1)	吸収冷凍機	4.5 → 6.6	CV5.5° -3C E2.0 → EM-CET14° E5.5°	
RA-K-1(2)	吸収冷凍機	4.5	CV5.5° -3C E2.0	撤去 → 水冷行に更新

改修内容

1. 水冷式チラーユニット増により電気室内変圧器盤を増設し、電源を供給する  
動力盤No. 3からチラーユニットへの電源線を布設する  
接地線は既設ラック上の接地母線(EC)より分岐すること
2. 冷温水ポンプ、空調機更新に伴い電動機容量の変更や同容量更新となる場合でもトップランナー仕様となるため、制御盤の回路を改修する(詳細は制御盤図参照)
3. 容量変更(増)となる場合は既設配線撤去の上、備考欄の配線を新設する
4. 電動機容量により接地線のサイズを動力配線リスト太枠内備考欄のサイズに変更(撤去・新設)すること  
必要に応じ端子台も配線サイズに合わせて更新すること(備考欄 "OK"は既設のままとする)
5. 動力配線リストの機器は全て更新されるため、既設配線の取外し再取付は本工事とする

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事
				動力設備(動力幹線・動力分岐) B1階配線図
				縮尺 1/100
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				E-18
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬



動力配線リスト

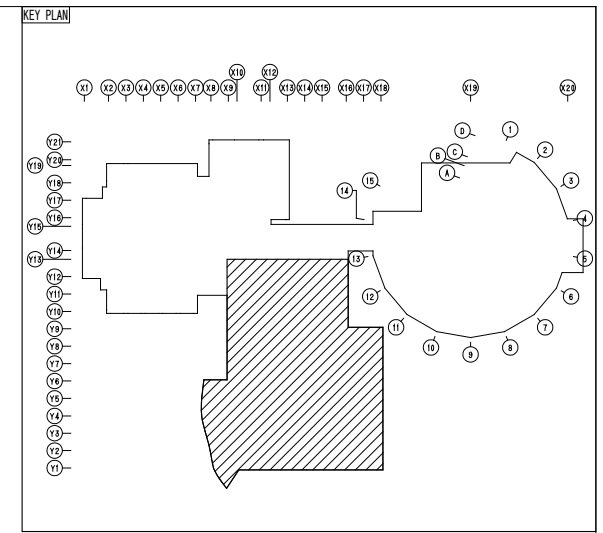
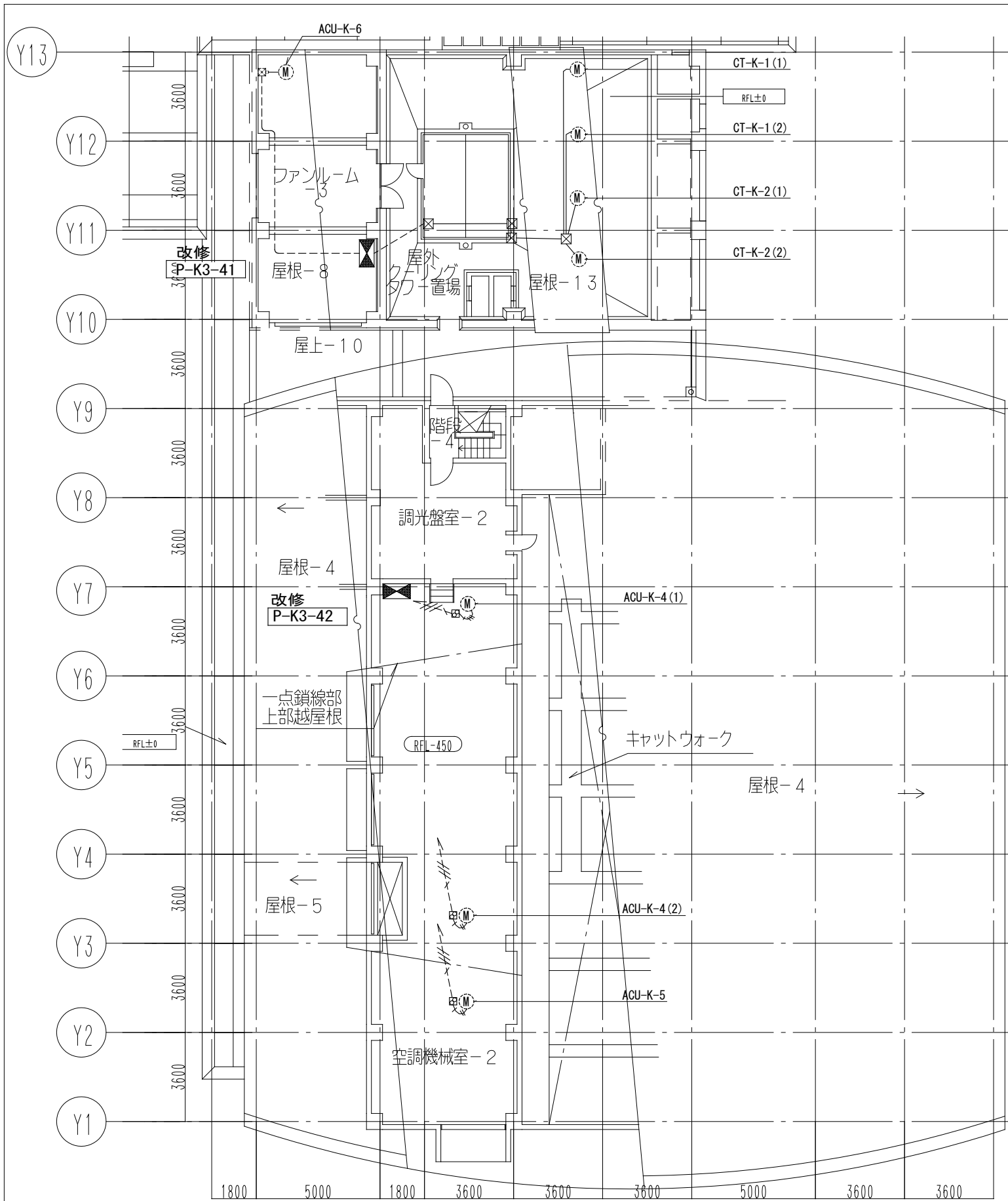
P-K2-32

動力番号	機器名称	容量(KW)	配線サイズ	備考
ACU-K-2(1)	空調機 (レセプションホール)	3.7	1V2 <sup>φ</sup> × 3 E2 <sup>φ</sup> (25)	E2.0
ACU-K-2(2)	空調機 (レセプションホール)	3.7	1V2 <sup>φ</sup> × 3 E2 <sup>φ</sup> (25)	E2.0
ACU-K-2(3)	空調機 (レセプションホール)	3.7	1V2 <sup>φ</sup> × 3 E2 <sup>φ</sup> (25)	E2.0

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事
				動力設備(動力幹線・動力分岐)2階配線図
				縮尺 1/100
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				E-19
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬





動力配線リスト

P-K3-41

動力番号	機器名称	容量(KW)	配線サイズ	備考
CT-K-1(1)	冷却塔	11.0	IV5.5° × 3 E5.5° (E19)	OK
CT-K-1(2)	冷却塔	11.0	IV5.5° × 3 E5.5° (E19)	OK
CT-K-2(1)	冷却塔	11.0 → 3.7	IV5.5° × 3 E5.5° (E19)	OK
CT-K-2(2)	冷却塔	11.0 → 3.7	IV5.5° × 3 E5.5° (E19)	OK
ACU-K-6	エントランスホール 空調機	11.0	IV14° × 3 E5.5° (E39)	E8°

P-K3-42

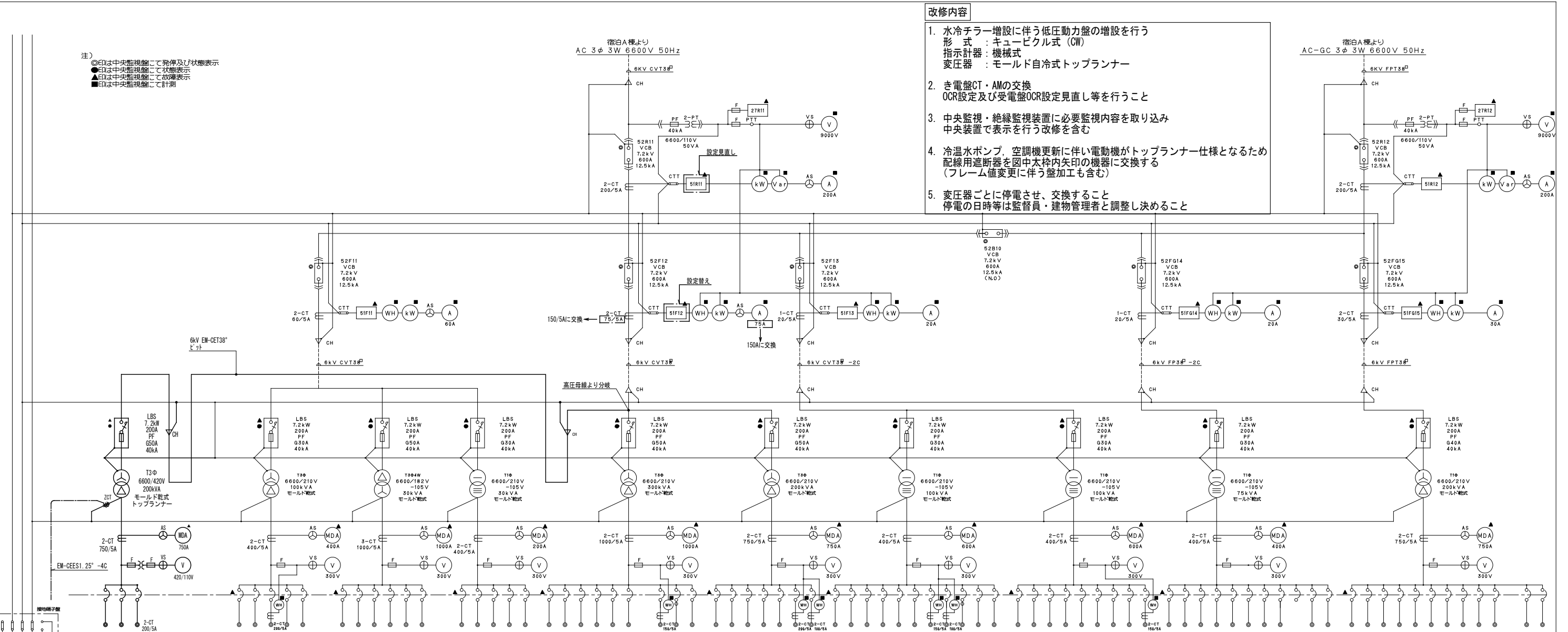
動力番号	機器名称	容量(KW)	配線サイズ	備考
ACU-K-4(1)	国際会議室 空調機	5.5	IV8° × 3 E5.5° (E19)	E8°
ACU-K-4(2)	国際会議室 空調機	5.5	IV8° × 3 E5.5° (E19)	E8°
ACU-K-5	ラウンジホール 空調機	5.5	IV8° × 3 E5.5° (E19)	E8°

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事
				動力設備(動力幹線・動力分岐)3階配線図
				縮尺 1/100
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				E-20
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬



注) ●印は中央監視盤にて発停及び状態表示  
 ○印は中央監視盤にて状態表示  
 ▲印は中央監視盤にて故障表示  
 ■印は中央監視盤にて計測



改修内容

- 水冷チャージ増設に伴う低圧動力盤の増設を行う  
 形式：キューピクル式 (CW)  
 指示計器：機械式  
 変圧器：モールド自冷式トランナー
- き電盤CT・AMの交換  
 OCR設定及び受電盤OCR設定見直し等を行うこと
- 中央監視・絶縁監視装置に必要監視内容を取り込み  
 中央装置で表示を行う改修を含む
- 冷水ポンプ、空調機更新に伴い電動機がトランナー仕様となるため  
 配線用遮断器を図中太枠内矢印の機器に交換する  
 (フレーム値変更に伴う盤加工も含む)
- 変圧器ごとに停電させ、交換すること  
 停電の日時等は監督員・建物管理者と調整し決めること

No.	機種名	負荷名称	容量	幹線サイズ	しゅ断容量	開閉容量
3L4-K	水ポンプユニット(取水更新)		20.3	200	3P ELB 400/400	3P ELB 400/400
	予備			300	3P ELB 400A	
	予備			100	3P ELB 725	

動力盤No.3

No.	機種名	負荷名称	容量	幹線サイズ	しゅ断容量	開閉容量
3L1-K	国際会議場多目的ホール	国際会議場多目的ホール	16	100	3P100/100A	3P100/100A
3L1-K	予備			100	3P225/200A	
3L1-K	予備			100	3P100/100A	

ホール動力盤

No.	機種名	負荷名称	容量	幹線サイズ	しゅ断容量	開閉容量
4L1-K	レセプションホール	レセプションホール(演出用)	115	150	4P400/300A	4P400/300A
4L2-K	予備		71.7	150	4P225/225A	
4L3-K	予備		97.7	150	4P400/250A	
4L4-K	予備			100	4P100/300A	
	予備			100	4P100/100A	
	予備			100	4P100/100A	

ホール電灯盤

No.	機種名	負荷名称	容量	幹線サイズ	しゅ断容量	開閉容量
1L1-K	予備		20.5	100	3P225/175A	
	予備			100	3P100/100A	
	予備			100	3P100/100A	
	予備			100	3P100/100A	

ホール通信盤

No.	機種名	負荷名称	容量	幹線サイズ	しゅ断容量	開閉容量
3L1-K	P-KB-11 (1)		52.5	100	3P400/400A	
3L2-K	P-KB-12		56.8	100	3P400/350A	
3L3-K	P-KB-12		60.0	100	3P400/350A	
3L4-K	P-KB-12		45.0	100	3P225/225A	
3L5-K	P-K2-32		28.1	100	3P225/175A	
3L6-K	L-K1-12, P-KR-11		8.7	20	3P100/75A	
3L7-K	P-K8-21		6.32	20	3P225/150A	
3L8-K	L-K1-32, P-K2-32		15.8	20	3P100/75A	
3L9-K	L-K1-41, P-K1-51, L-K1-51, L-K1-31, P-K2-31		6.7	20	3P100/100A	

動力盤No.1

No.	機種名	負荷名称	容量	幹線サイズ	しゅ断容量	開閉容量
3L4-K	P-KB-12		30.0	60	3P 225/150A	
3L5-K	P-KB-12		4.0	60	3P225/225A	
3L6-K	P-K3-41, P-K3-42		45	100	3P400/400A	
3L7-K	予備		63.5	200	3P100/100A	
3L8-K	予備			200	3P100/100A	
3L9-K	P-KR-11		15.5	60	3P225/175A	
3L10-K	L-K1-13		4.3	20	3P100/100A	

動力盤No.2

No.	機種名	負荷名称	容量	幹線サイズ	しゅ断容量	開閉容量
1L1-K	L-KB-11, L-K1-11, L-K1-11, L-K1-14		35.70	60	3P225/200A	
1L2-K	L-K2-11, L-K3-11, L-K4-11		38.9	60	3P225/200A	
1L3-K	L-K5-11, L-K6-11, L-K7-11		35.40	60	3P225/200A	
1L4-K	L-K8-11, L-K9-11, L-KR-11		26.20	60	3P225/150A	
1L5-K	L-K1-31, L-K2-31		34.8	60	3P225/225A	
1L6-K	レセプションホール、国際会議場、調光盤		35.00	60	3P225/175A	
1L7-K	L-K1-32		5.6	30	3P225/125A	
1L8-K	L-K1-13		12.6	30	3P100/100A	
1L9-K	L-2, L-4, L-6		50.0	200	3P400/250A	
	予備			200	3P100/100A	
	予備			200	3P100/75A	

電灯盤No.1

No.	機種名	負荷名称	容量	幹線サイズ	しゅ断容量	開閉容量
1L5-K	L-K1-21, L-K2-21, L-K1-14		25.00	60	3P225/200A	
1L6-K	L-K3-21, L-K4-21		34.00	60	3P225/200A	
1L7-K	L-K5-21, L-K6-21		34.00	60	3P225/175A	
1L8-K	L-K7-21, L-K8-21		33.60	60	3P225/175A	
1L9-K	L-K1-41, L-K2-41		38.20	60	3P225/225A	
1L10-K	L-K1-51, L-K2-51		20.50	60	3P225/175A	
1L11-K	L-K1-12		10.50	20	3P100/100A	
1L12-K	L-1, L-3, L-5		80.00	150	3P400/250A	
1L13-K	L-K9-11, L-K9-12			150	3P225/150A	

電灯盤No.2

No.	機種名	負荷名称	容量	幹線サイズ	しゅ断容量	開閉容量
1G1-K	L-KB-11, L-K1-11, L-K1-12, L-K1-13		19.0	30	3P100/100A	
1G2-K	L-K2-11, L-K3-11, L-K4-11		9.7	20	3P100/100A	
1G3-K	L-K5-11, L-K6-11, L-K7-11		27.0	20	3P100/75A	
1G4-K	L-K8-11, L-K9-11, L-KR-11, L-K1-11, L-K2-11, L-K3-11, L-K4-11, L-K5-11, L-K6-11, L-K7-11, L-K8-11, L-K9-11, L-KR-11		14.8	20	3P100/75A	
1G5-K	L-K1-31, L-K2-31		12.0	30	3P100/75A	
1G6-K	L-K1-41, L-K2-41		8.0	30	3P100/75A	
1G7-K	L-K1-51, L-K2-51		4.9	14-30	3P50/30A	
1G8-K	逆流遮断器		19.1	60	3P100/100A	
	空調用中央監視盤(セービック)		6.2	5.5	2P50/20A (105V)	
	所内電線					
	予備				3P100/100A	
	予備				3P100/100A	

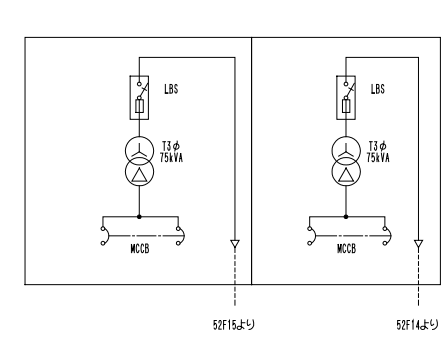
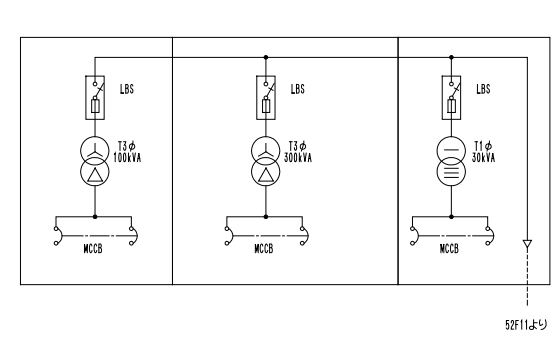
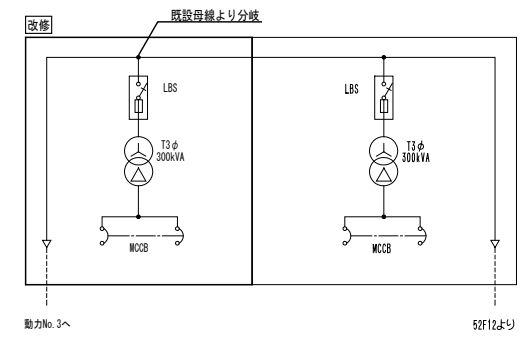
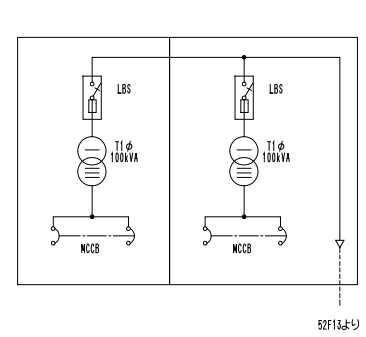
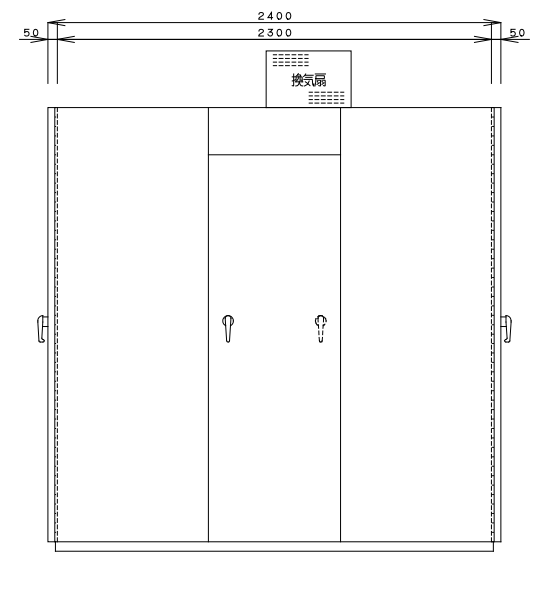
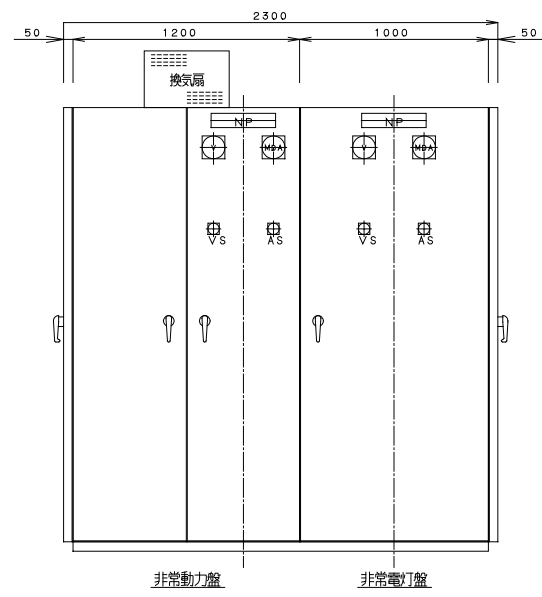
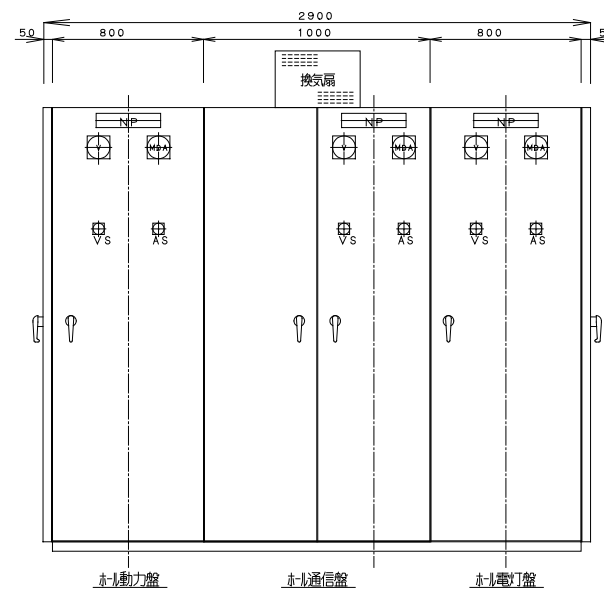
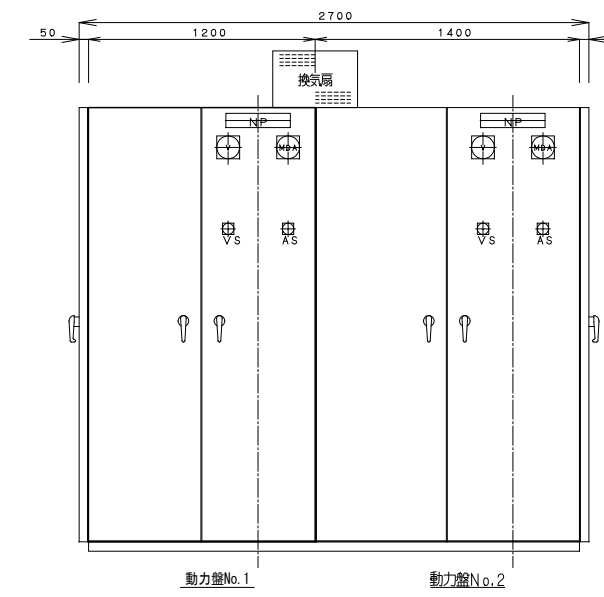
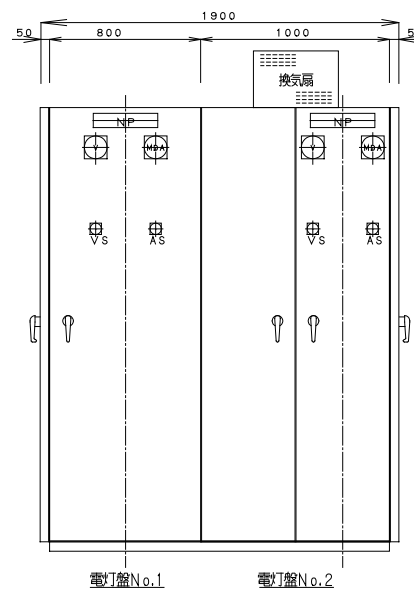
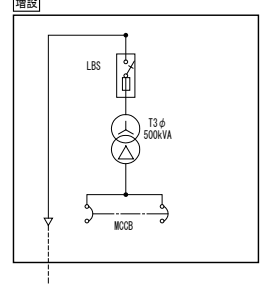
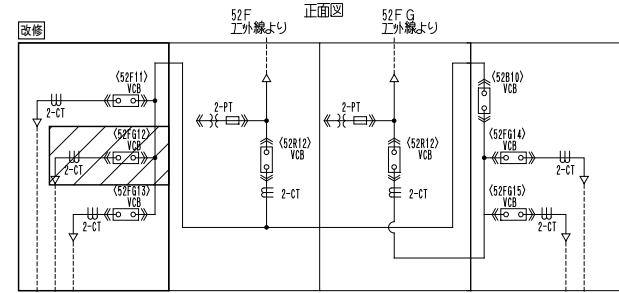
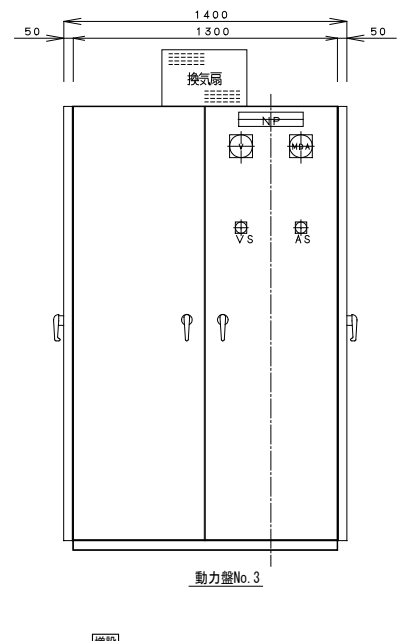
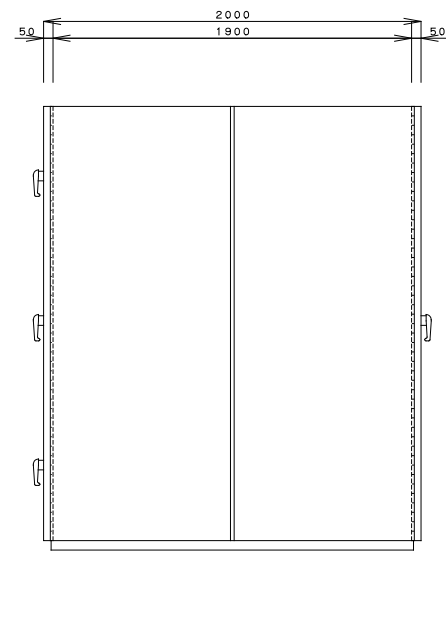
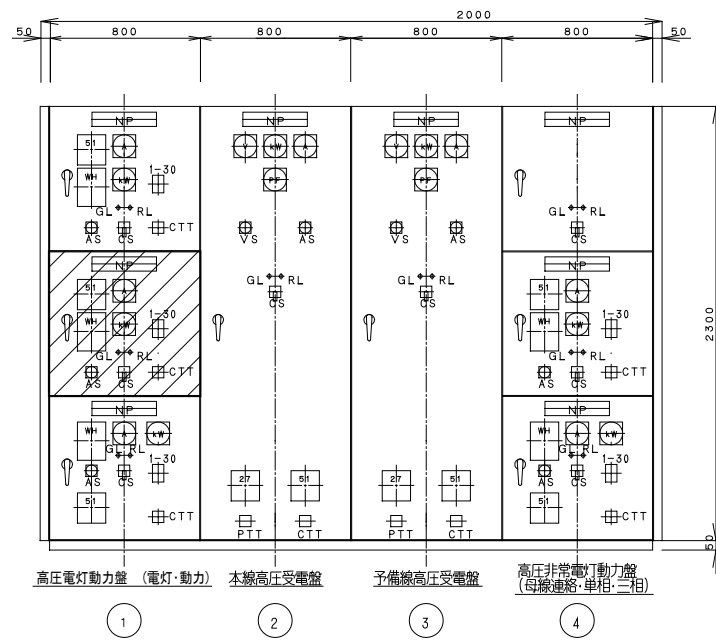
非常電灯盤

No.	機種名	負荷名称	容量	幹線サイズ	しゅ断容量	開閉容量
3G1-K	P-KB-11 (2)		10.0	FP	3P600/600A	
3G2-K	LP-KB-12		13.4	FP	3P100/100A	
3G3-K	P-KR-11, P-K9-12		2.6	FP	3P50/30A	
3G4-K	消火ポンプ PF-K-1		5.5	FP	3P50/50A	
3G5-K	スプリンクラー PFS-K-1		45.0	FP	3P400/400A	
3G6-K	EL V-NO2		15.0	60	3P225/125A	
3G7-K	EL V-NO1		22.0	60	3P225/125A	
3G8-K	逆流遮断器		6.4	60	3P50/50A	
3G9-K	P-K2-31		0.4	60	3P50/30A	
3G10K-1	P-K2-21 (シャッター)		0.2	60	3P50/50A	
3G10K-2	P-K2-11, P-K6-11 (シャッター)		1.8	60	3P100/100A	
	予備					
	予備					

非常動力盤

特記事項

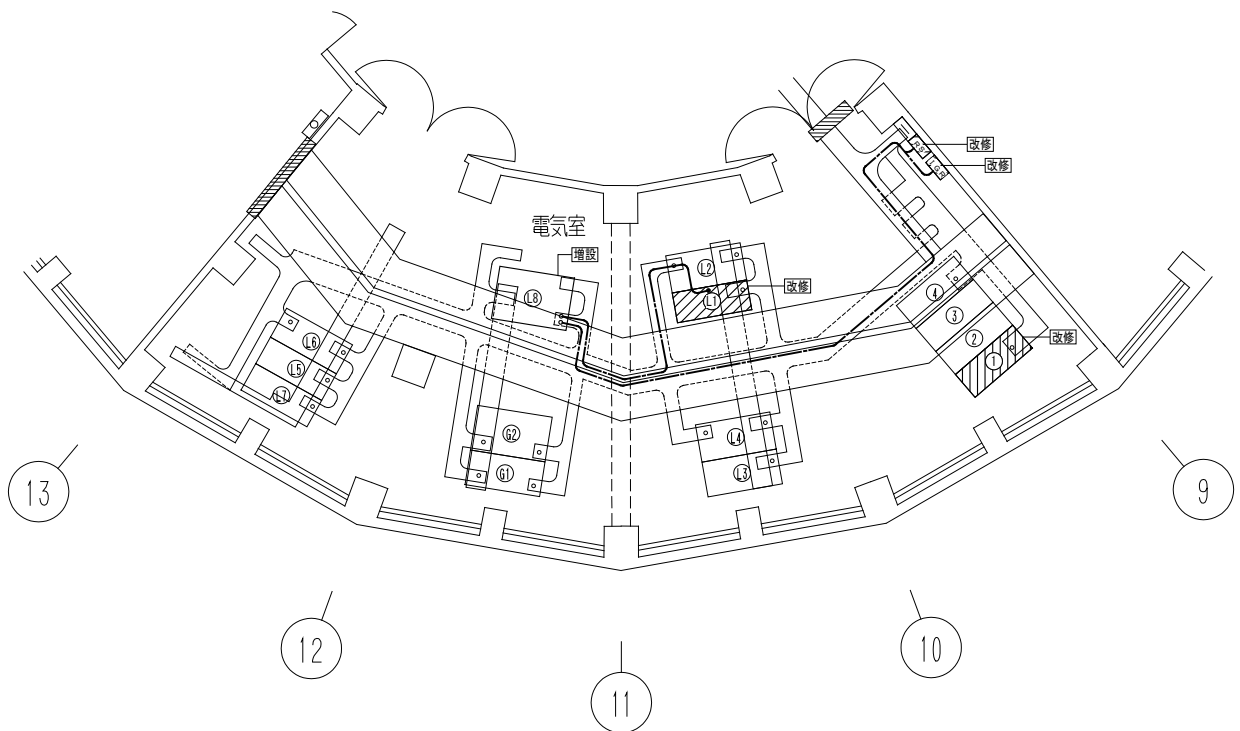
課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事
				受変電設備 単線結線図(改修)
				縮尺 N.S
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				E-22
独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター棟他機能改善整備設計業務(設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬



側面図

特記事項  
1. 上記姿図寸法は、参考とする。

特記事項	課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事
					受変電設備 委図・プロカサトシ(改修)
					縮尺 1/20
独立行政法人 国立青少年教育振興機構					E-23
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟機能改善整備設計業務(設備)					株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬



番号	盤名称	備考
①	高圧電灯動力盤 (電灯・動力)	改修
②	本線高圧受電盤	
③	予備線高圧受電盤	
④	高圧非常電灯動力盤 (母線連絡・単相・三相)	
⑥	非常電灯盤	
⑥	非常動力盤	
⑪	動力盤No.1	改修
⑫	動力盤No.2	
⑬	電灯盤No.1	
⑭	電灯盤No.2	
⑮	ホト通信盤	
⑯	ホト電灯盤	
⑰	ホト動力盤	
⑱	動力盤No.3	増設
⑲	直流電源盤	
㉑	接地端子盤 TB-BT3A	
㉒	制御用端子盤 TD-B0/120-3	
㉓	壁貫通箇所	
㉔	壁貫通箇所	
㉕	中央監視RS盤	改修
㉖	絶縁監視装置 (1台・4)	改修

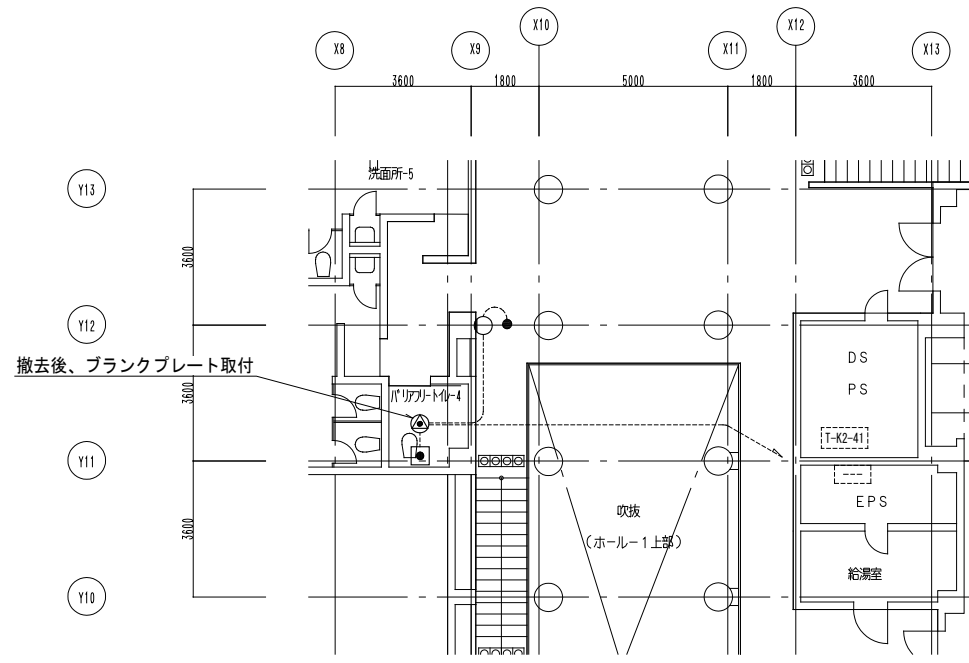
起点	終点	ケーブル	施工種別	備考
①	⑫	6KV CVT 38°	ピット	
①	⑬	6KV CV 38° -2C	ピット	
①	⑭	6KV CVT 38°	ピット	
④	⑯	6KV FP 38° -2C	ピット	
④	⑰	6KV FP 38° -3C	ピット	
⑪	⑱	E3 38°	ラック	
⑪	⑲	E3 38°	ラック	
⑪	⑳	E3 38°	ラック	
⑪	㉑	E3 38°	ラック	
⑪	㉒	E3 38° E1 14°	ピット	
⑪	㉓	E2 60° E1 14°	ピット	
⑪	㉔	E2 60° E1 14°	ピット	
⑪	㉕	E2 60° E1 14°	ピット	
⑪	㉖	E3 38° 特E3 38°	ピット	
⑪	㉗	特E3 38°	ピット	
⑪	㉘	特E3 38°	ラック	
⑪	㉙	特E3 38°	ラック	
⑪	㉚	特E3 38°	ラック	
①	⑫	CV22° -5C	ラック	表示ラック
②	⑬	CV22° -5C	ピット	表示ラック
③	⑭	CV22° -5C	ピット	表示ラック
⑯	⑰	CV22° -5C	ピット	表示ラック
⑱	⑲	6KV FP 60° -3C	ピット	幹線番号 1G7K
⑲	⑳	6KV CV 8° -3C	ピット	幹線番号 3G8K
⑱	㉑	600V FP 3.5° -2C	ラック	表示ラック DC100V電源
㉑	⑱	600V FP 3.5° -2C	ラック	表示ラック DC100V電源
⑱	⑳	600V FP 3.5° -2C	ラック	表示ラック DC100V電源
⑳	㉑	600V FP 3.5° -2C	ラック	表示ラック DC100V電源
㉑	㉒	600V FP 3.5° -2C	ラック	表示ラック DC100V電源
㉒	㉑	600V FP 3.5° -2C	ラック	遮断器操作DC100V電源
㉑	㉒	600V CVV1.25° -20C	ラック	操作・表示
㉑	㉓	600V CVV1.25° -30C x2	ラック	操作・表示
㉑	㉔	600V CVV1.25° -30C	ラック	操作・表示
㉑	㉕	600V CVV1.25° -30C	ラック	操作・表示
㉑	㉖	600V CVV1.25° -20C	ラック	操作・表示
㉑	㉗	600V CVV1.25° -30C	ラック	操作・表示
㉑	㉘	600V CVV1.25° -30C	ラック	操作・表示
㉑	㉙	600V CVV1.25° -10C x2	ラック	操作・表示
⑬	㉕	EM-CEE2° -10C	ピット	警報・表示
⑱	㉖	6KV EM-CET38°	ピット	高圧電源
⑬	㉗	EM-CEES1.25° -4C	ピット	警報

改修内容

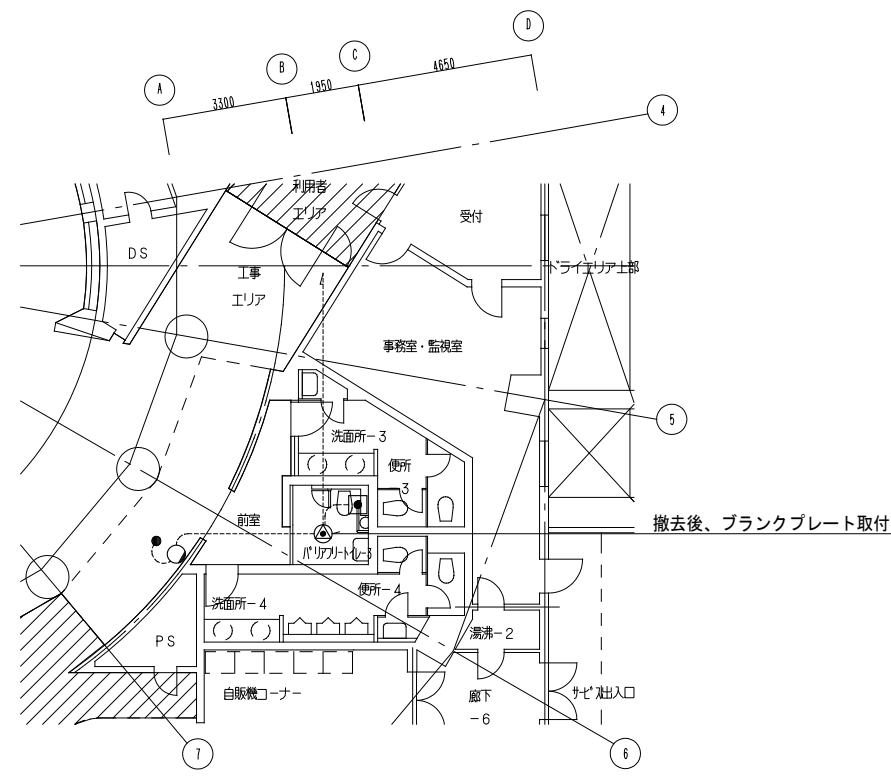
1. 既設電気室内スペースに③動力盤No.3を増設する
2. 上記改修に伴い、⑪動力盤No.1高圧母線よりケーブルヘッドを介し、6KV EM-CET38°を布設し、接続する。
3. 上記改修に伴い、①高圧電灯動力盤のCT・AMを交換  
リレーの設定替えを行う
4. 上記改修に伴い、②本線高圧受電盤リレーの整定値を見直す
5. 上記改修に伴い、㉕中央監視RS盤の入力用基板を追加  
警報・表示・接点を取り込み、中央へ伝送する  
又、絶縁監視装置予備回路に警報を取り込む
6. 接地はピット内接地幹線より分岐する

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事
				受変電設備 電気室配線図(改修)
				縮尺 1/100
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				E-24
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬



誘導支援設備(トイレ呼出) 2階配線図



誘導支援設備(トイレ呼出) 1階配線図

【トイレ呼出 機器姿図】 ※形状および寸法は参考とする

●	呼出釘	●	復旧押釘																						
<table border="1"> <tr><td>形状</td><td>壁埋込形 (JIS1種用スイッチボックスカバー付)</td></tr> <tr><td>プレート/覆り</td><td>抗衝撃樹脂</td></tr> <tr><td>確認灯</td><td>LED (赤)</td></tr> <tr><td>呼出釘/復旧スイッチ</td><td>ノンロック式</td></tr> <tr><td>点字</td><td>よびだし</td></tr> <tr><td>備考</td><td>JIS C-0920 IPx5 (防噴流形) 適合</td></tr> </table>		形状	壁埋込形 (JIS1種用スイッチボックスカバー付)	プレート/覆り	抗衝撃樹脂	確認灯	LED (赤)	呼出釘/復旧スイッチ	ノンロック式	点字	よびだし	備考	JIS C-0920 IPx5 (防噴流形) 適合	<table border="1"> <tr><td>形状</td><td>壁埋込形 (JIS1種用スイッチボックスカバー付)</td></tr> <tr><td>プレート</td><td>新金屬製</td></tr> <tr><td>復旧スイッチ</td><td>ノンロック式</td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> </table>		形状	壁埋込形 (JIS1種用スイッチボックスカバー付)	プレート	新金屬製	復旧スイッチ	ノンロック式				
形状	壁埋込形 (JIS1種用スイッチボックスカバー付)																								
プレート/覆り	抗衝撃樹脂																								
確認灯	LED (赤)																								
呼出釘/復旧スイッチ	ノンロック式																								
点字	よびだし																								
備考	JIS C-0920 IPx5 (防噴流形) 適合																								
形状	壁埋込形 (JIS1種用スイッチボックスカバー付)																								
プレート	新金屬製																								
復旧スイッチ	ノンロック式																								
○		ブランクプレート																							
		<p>東芝ライテック・LEDH-70200 相当品</p>																							
<table border="1"> <tr><td>形状</td><td>壁埋込形 (JIS1種用スイッチボックスカバー付)</td></tr> <tr><td>プレート</td><td>新金屬製</td></tr> <tr><td>表示灯</td><td>表示灯カバー: ポリカーボネート</td></tr> <tr><td> </td><td>LED (赤), DC8V</td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td></tr> </table>		形状	壁埋込形 (JIS1種用スイッチボックスカバー付)	プレート	新金屬製	表示灯	表示灯カバー: ポリカーボネート		LED (赤), DC8V					<table border="1"> <tr><td>寸法</td><td>外径φ230</td></tr> <tr><td>本体</td><td>プラスチック パージンホワイト</td></tr> <tr><td> </td><td>φ125~200用</td></tr> <tr><td>E-009E</td><td>埋込穴蓋ぎプレート</td></tr> </table>		寸法	外径φ230	本体	プラスチック パージンホワイト		φ125~200用	E-009E	埋込穴蓋ぎプレート		
形状	壁埋込形 (JIS1種用スイッチボックスカバー付)																								
プレート	新金屬製																								
表示灯	表示灯カバー: ポリカーボネート																								
	LED (赤), DC8V																								
寸法	外径φ230																								
本体	プラスチック パージンホワイト																								
	φ125~200用																								
E-009E	埋込穴蓋ぎプレート																								

凡例

記号	名称	備考
□	呼出し釘	撤去・新設
⊗	マイクスピーカー	撤去・新設プレートのみ再取付
○	表示灯	撤去・新設
●	復旧釘	撤去・新設

改修内容

1. 機器の更新を行う。  
ただし、配線はそのまま利用とする。

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事
				誘導支援設備(H/L呼出) 1・2階配線図
				縮尺 1/100
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				E-25
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬

**調光器盤 改修内容**

＜調光器盤 改修＞既存と同様の調光動作を再現できるように調光器盤の改修を行う。  
各会場、下記の通りの改修とする。

**レセプションホール**

- ・一般照明用調光ユニットの直電源化
- ・調光信号のA/D変換 (LCB型制御盤の新設)
- ・既存操作卓、部屋構成切替機能の動作確認
- ・DMX信号の出力確認

※調光信号A/D変換概要

A室 DL-1, DL-2, IL, FL

B室 DL-1, DL-2, IL, FL

C室 DL-1, DL-2, IL, FL 計12ch

(但し、IL回路は既存調光ユニット再利用とする)

**国際会議室**

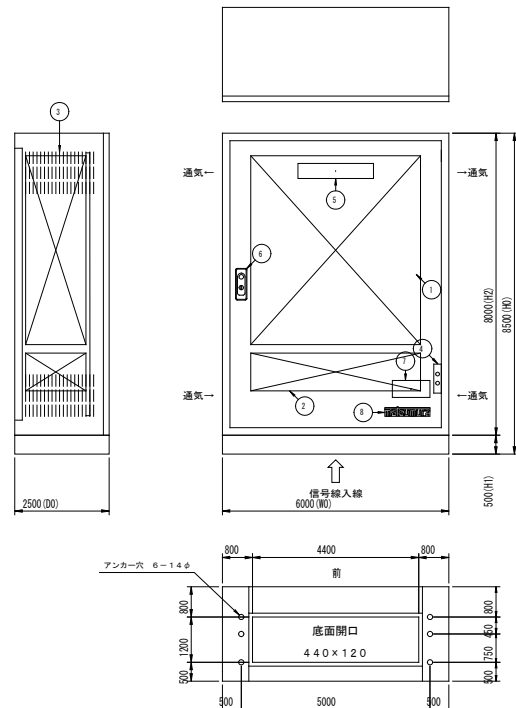
- ・一般照明用調光ユニットの直電源化
- ・調光信号のA/D変換 (LCB型制御盤の新設)
- ・既存操作卓の動作確認
- ・DMX信号の出力確認

※調光信号A/D変換概要MH1~6, IL-1, IL-2 計8ch

**既存調光システム**

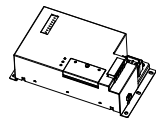
株式会社 松村電機製作所

番号	名称	数量	備考
1	LED制御回路	1式	DMX信号制御、アナログ信号制御、作業灯制御、誘導灯消灯連動制御
	DMXスプリッタ	1式	DMX信号出力 4系統
2	端子台スペース	1式	
3	通気口	1式	両側面パンチング加工
4	アース端子	1式	M8ボルト×2
5	盤銘板	1	LED照明器具制御盤
6	取手ハンドル	1	平面ハンドル キーNo. 200
7	製造者銘板	1	
8	社銘板	1	MATSUMURA



**DMX-PWM信号変換器 (4ch)**

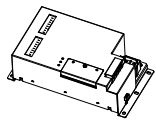
参考型番: パナソニック NNQ72340K



PWM信号4系統出力 (設定したDMXの先頭アドレスから4ch)  
接続器具台数50台/1系統 (最大200台)  
入力電圧100V/200V

**DMX-PWM信号変換器 (8ch)**

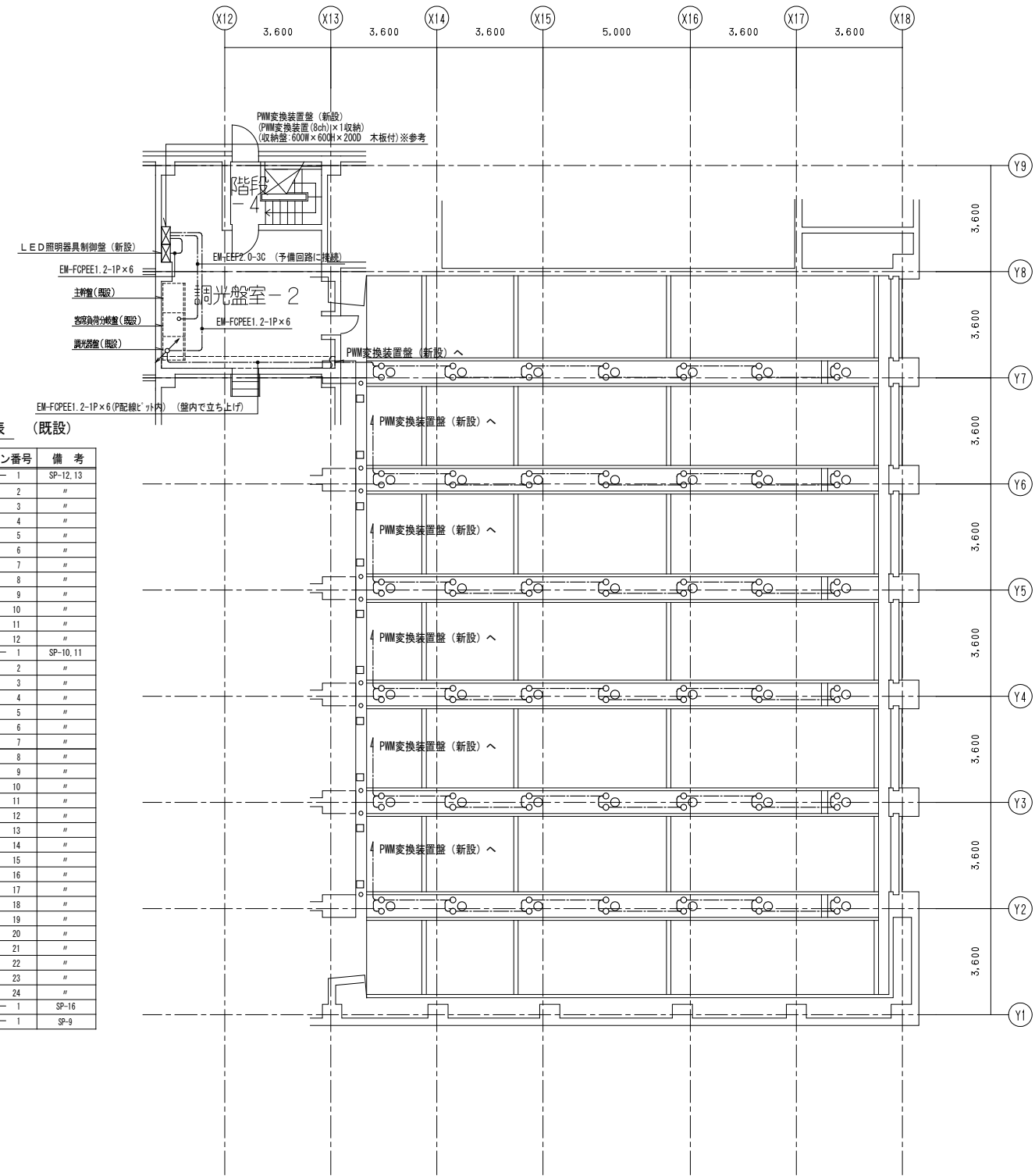
参考型番: パナソニック NNQ72380K



PWM信号8系統出力 (設定したDMXの先頭アドレスから8ch)  
接続器具台数50台/1系統 (最大400台)  
入力電圧100V/200V

**国際会議室構成表 (既設)**

回路番号	リモコン番号	備考
1	1	SP-12, 13
2	2	"
3	3	"
4	4	"
5	5	"
6	6	"
7	7	"
8	8	"
9	9	"
10	10	"
11	11	"
12	12	"
13	2	SP-10, 11
14	2	"
15	3	"
16	4	"
17	5	"
18	6	"
19	7	"
20	8	"
21	9	"
22	10	"
23	11	"
24	12	"
25	13	"
26	14	"
27	15	"
28	16	"
29	17	"
30	18	"
31	19	"
32	20	"
33	21	"
34	22	"
35	23	"
36	24	"
37	3	SP-16
38	4	SP-9



- SP-12 or SP-13
- SP-10 or SP-11
- SP-9
- SP-16

※照明器具仕様は器具リストによる。  
**国際会議室 S=1/100**

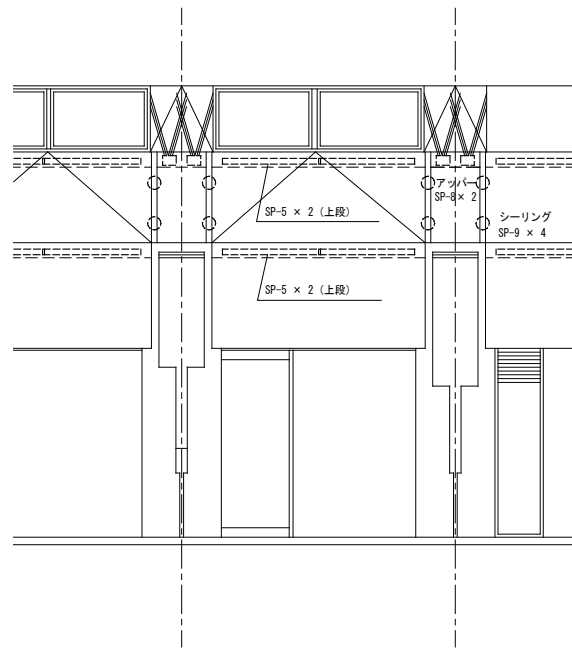
(注記)  
1. 特記無き配線は、下記とする。  
EM-FCPPEE 1.2-1P 天井ころしがし配線 保護管 (E19)

特記事項

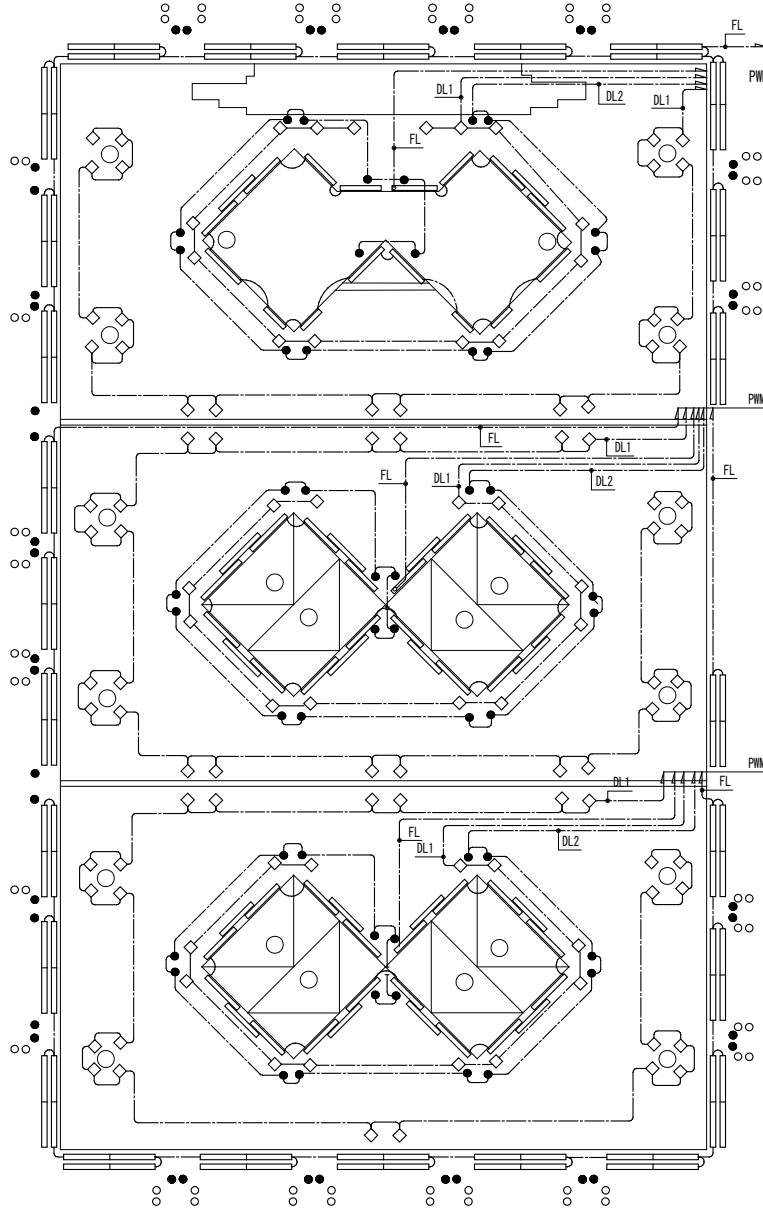
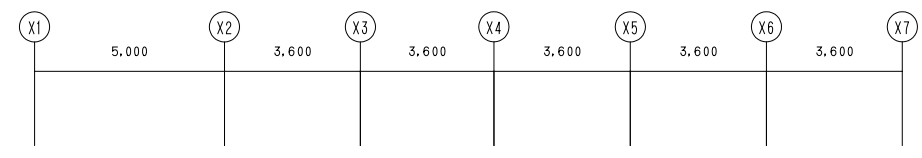
課長	課長補佐	係長	担当

独立行政法人 国立青少年教育振興機構

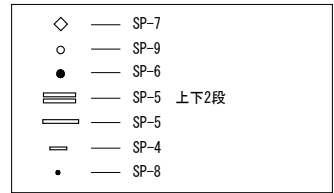
国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事	
舞台照明設備 国際会議室 配線図	
縮尺 1/100	
E-26	
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟他機能改善整備設計業務(設備)	株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所 (都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬



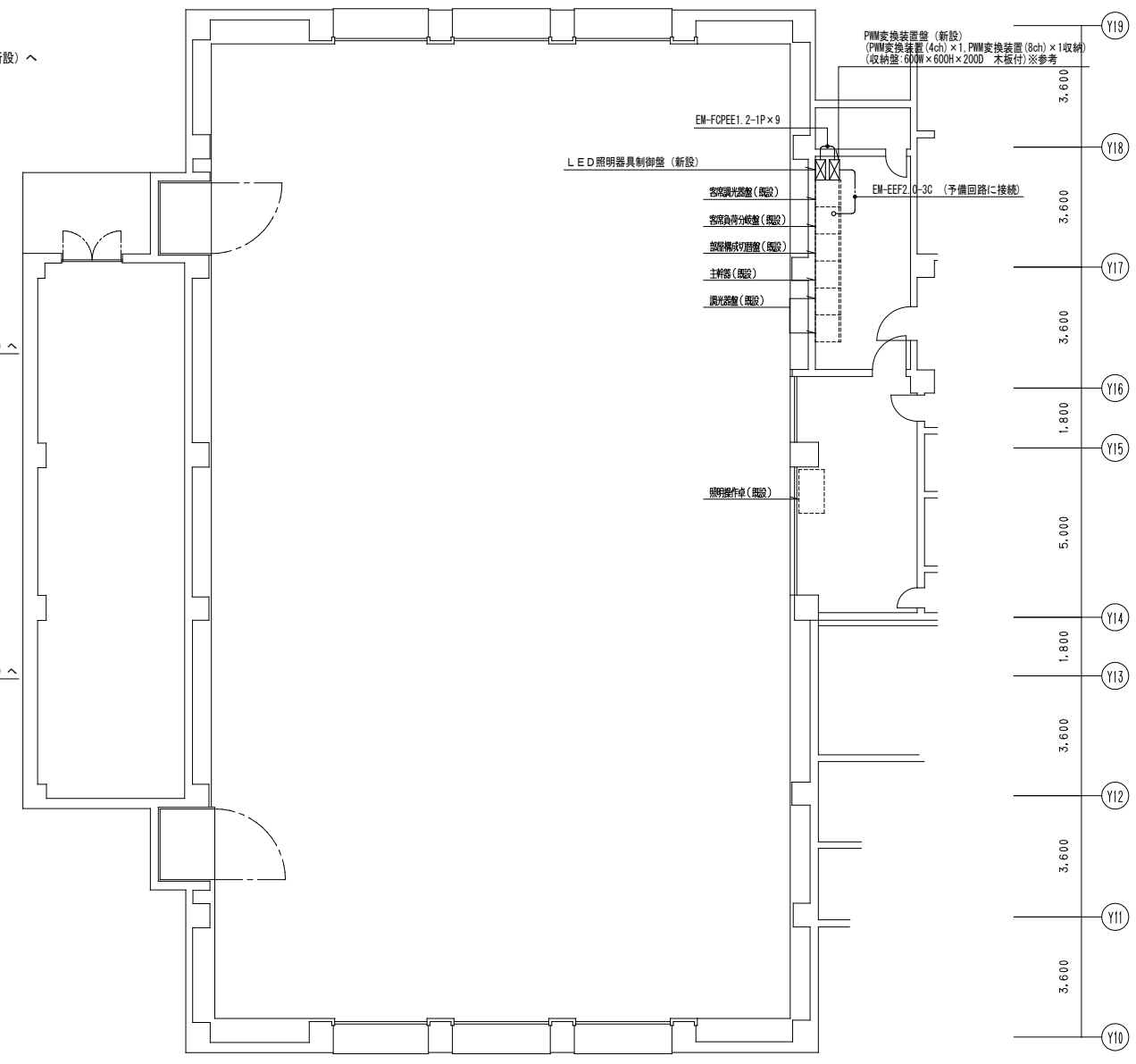
妻側展開図 S=1/50



※照明器具仕様は器具リストによる。  
レセプションホール S=1/100



(注記)  
1. 特記無き配線は、下記とする。  
EM-FCPEE 1.2-1P 天井ごしがし配線 保護管 (E19)



レセプションホール 2階平面図 S=1/100

レセプションホール構成表 (既設)

回路番号	部屋名	リモコン番号	備考	回路番号	部屋名	リモコン番号	備考
1			ヨビ	44		8	ヨビ
2			"	45	B室	9	SP-8
3		1-3	SP-7	46		10	SP-9
4		4	"	47		11	SP-8
5		5	"	48		12	SP-9
6	A室	6	"	49	C室	13	SP-8
7		7	"	50		14	SP-9
8		8	"	51		15	SP-8
9		9	"	52		16	SP-9
10		10	"	53		3-1	SP-6
11		11	"	54		2	"
12		12	"	55	A室	3	"
13		13	"	56		4	"
14		14	"	57		5	"
15		15	"	58		6	"
16		16	"	59		7	"
17		17	"	60		8	"
18	B室	18	"	61	B室	9	"
19		19	"	62		10	"
20		20	"	63		11	"
21		21	"	64		12	"
22		22	"	65		13	"
23		23	"	66		14	"
24		24	"	67	C室	15	"
25		25	"	68		16	"
26		26	"	69		17	"
27		27	"	70		18	"
28		28	"	71		4-1	SP-5
29		29	"	72	A室	2	"
30	C室	30	"	73		3	"
31		31	"	74	B室	4	"
32		32	"	75		5	"
33		33	"	76		6	"
34		34	"	77	C室	7	"
35		35	"	78		8	"
36		36	"	79	A室	5-1	SP-5
37		2-1	SP-8	80		2	"
38		2	SP-9	81	B室	3	"
39	A室	3	SP-8	82		4	"
40		4	SP-9	83	C室	5	"
41		5	SP-8	84		6	"
42		6	SP-9				
43		7	ヨビ				

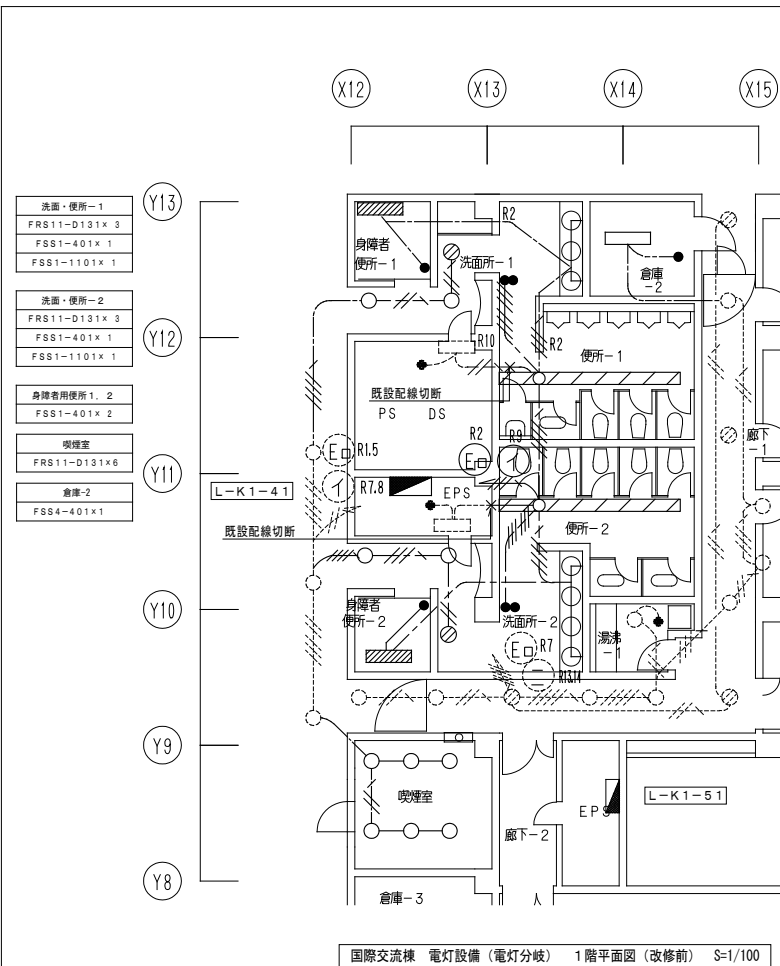
特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事
----	------	----	----	--------------------------------------------------

独立行政法人 国立青少年教育振興機構				業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)
--------------------	--	--	--	--------------------------------------------------------------------

株式会社 総合設備計画	一級建築士事務所 (都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬
-------------	----------------------------------------



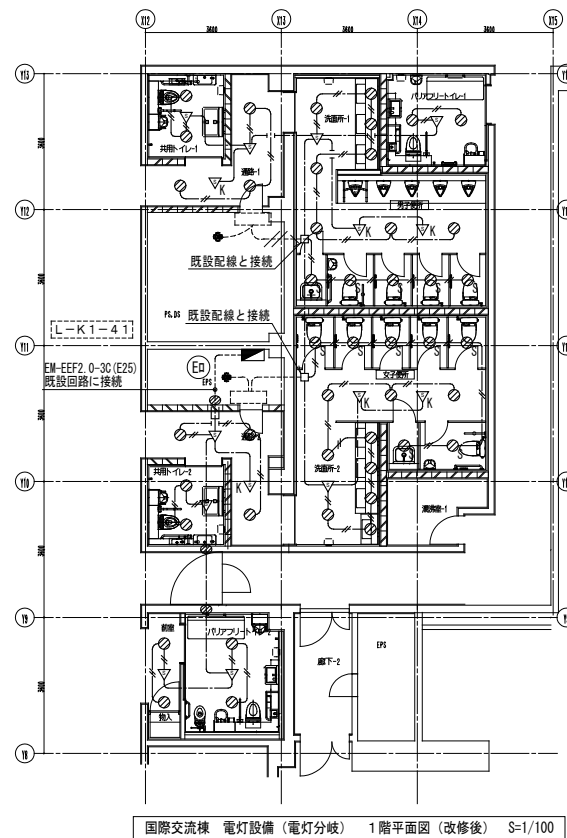


記号	名称	摘要	備考
■	分電盤		
—	ベースライト	AC100V回路	
—	ベースライト	GC100V回路	
○	ダウンライト	AC100V回路	
○	ダウンライト	GC100V回路	
●	タンブラスイッチ	1P15A×1	
⑩	回路番号	傍記Rはリモコン回路	
—	天井こがし配線		

- (注記)
- 特記なき配線は、下記とする。
    - VVF2.0-3C 天井こがし配線 保護管 (PF16)
    - VVF2.0-2C 天井こがし配線 保護管 (PF16)
    - VVF2.0-3Cx2 天井こがし配線 保護管 (PF22)
    - VVF2.0-3C 天井こがし配線 保護管 (PF22)
    - VVF2.0-2Cx2 天井こがし配線 保護管 (PF22)
    - VVF2.0-2C×3C 天井こがし配線 保護管 (PF22)
  - 图中、細破線は撤去範囲を示す。

注記  
本图中太線の機器及び配管配線を撤去する。

共用トイレ-1	LRS1-13-LN	2
通路-1	LRS1-17-LN	3
通路-2	LRS1-17-LN	3
共用トイレ-2	LRS1-13-LN	2
バリアフリートイレ-1	LRS1-22-LN	2
洗面所-1	LRS1-08-LN	5
男子便所	LDS2-LRS1-08-LN	5
	LRS1-13-LN	3
女子便所	LDS2-LRS1-08-LN	6
	LRS1-13-LN	3
	LDS2-LRS1-13-LN	1
洗面所-2	LRS1-08-LN	6
バリアフリートイレ-2	LRS1-22-LN	2
バリアフリートイレ-2前	LRS1-08-LN	2



記号	名称	摘要	備考
■	分電盤		
○	ダウンライト	センサー付	GC100V回路
○s	ダウンライト	センサー付	DS1-N
▽	熱線式セグ自動スイッチ	親機 (AC100V 4A以上 広角型)	
▽K	熱線式セグ自動スイッチ	(0~30分設定) 明るさセンサー付	
□	ジョイントボックス	天井埋込型 (DC12V 広角型)	
○	壁貫通補修		
—	天井こがし配線		
---	露出配管配線		

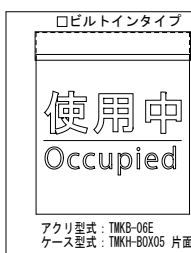
- (注記)
- 特記なき配線は、下記とする。
    - EM-EEF1.6-2C 天井こがし配線 保護管 (PF16)
    - EM-EEF1.6-3C 天井こがし配線 保護管 (PF16)
  - ケーブル配線で間仕切り壁等を貫通する箇所および、天井から器具への引下げは保護管にて保護する。

### システム概要

- 本システムは、トイレブースの利用状況を案内ボードに表示し、トイレ利用者に空きブースの誘導をサポートします。
- トイレブース扉に取り付けられたマグネットセンサー信号 (B 接点) をトイレ満空案内ボードへ送り、トイレブース入室時には赤色を点灯させ、空室時は青色を点灯します。
- 長時間トイレを利用した場合、20 分後、表示ランプが赤点滅開始、更に10 分後、高速度点滅になり異常事態を知らせます。
- トイレ清掃や、トイレ内の故障が発生した場合、強制赤点灯にし、トイレの流入を防ぎます。

### システム機器構成

機器名称	表示板+LED制御一体基板	マグネットスイッチ	人感センサー	ACアダプター
参考型番 (東洋ライト工業)	CP009A	EK-321A	JK-12V1	3A-602DA12
各種機器				
サイズ	W20×H142×D2	SW W62×H16×D15 M W62×20×D2.5	W300×H250×D150	W50×H116×D31
重量	12g	スイッチ10g マグネット8g	3.6Kg	
取付場所	ご指定場所 (壁面 or 天井)	各ブース扉	ブース天井水平ネジ固定	天井裏点検口付近
設置姿	表示ランプ灯具内蔵	扉内隠蔽	ブース天井センター付近露出	ブース内天井裏
使用数量	1灯	1組	1個	1台
入力電圧/容量	DC12V / 0.13A	AC/DC30V0.2A 1.5W	DC12V	AC90/264V→DC12V 5A
開閉寿命	約50,000h (半減値)	電氣的開閉寿命 (定格時) 50 万回以上 機械的開閉寿命100 万回以上	約30,000h (デバイス)	約5,000 ~ 20,000h
回路方式	MG、人感センサーより信号入力 使用中→「赤」 空室→「青」出力	b 接点	SIG 回路	結線→ピンプラグ
その他、機能	滞留回路内蔵 強制閉鎖SW付		【付属品】 検出波調整キャップ	PSE 認証品 付属品 PIN ハーネス変換プラグ

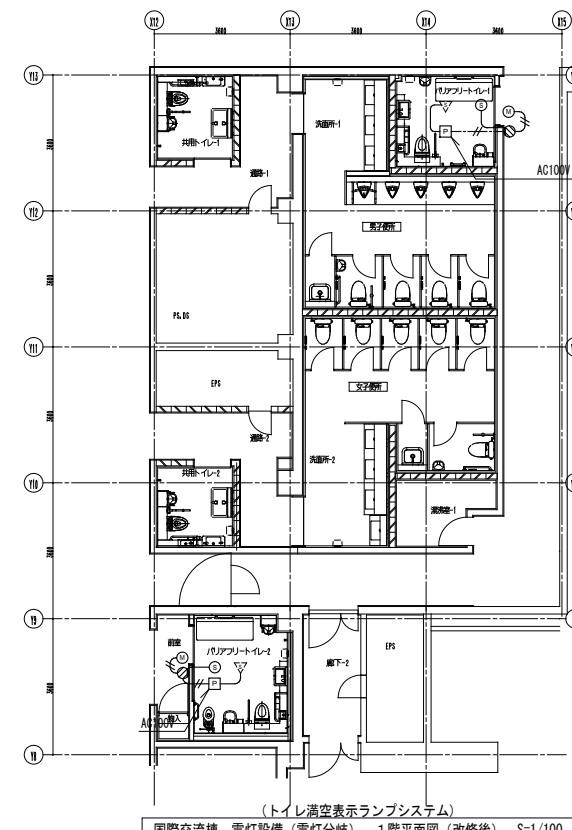


付属品  
PIN ハーネス変換プラグ

項目	仕様
表示面材質	アクリ板 (透明)
F/B タイプ表示加工	凹加工+プラスト処理
取付ケース材質	スチール製 溶接加工
ケース塗装	オーダー色対応
アクリ固定ネジ	低頭ネジ (本体付属品)
強制スイッチ	標準スライドスイッチ付

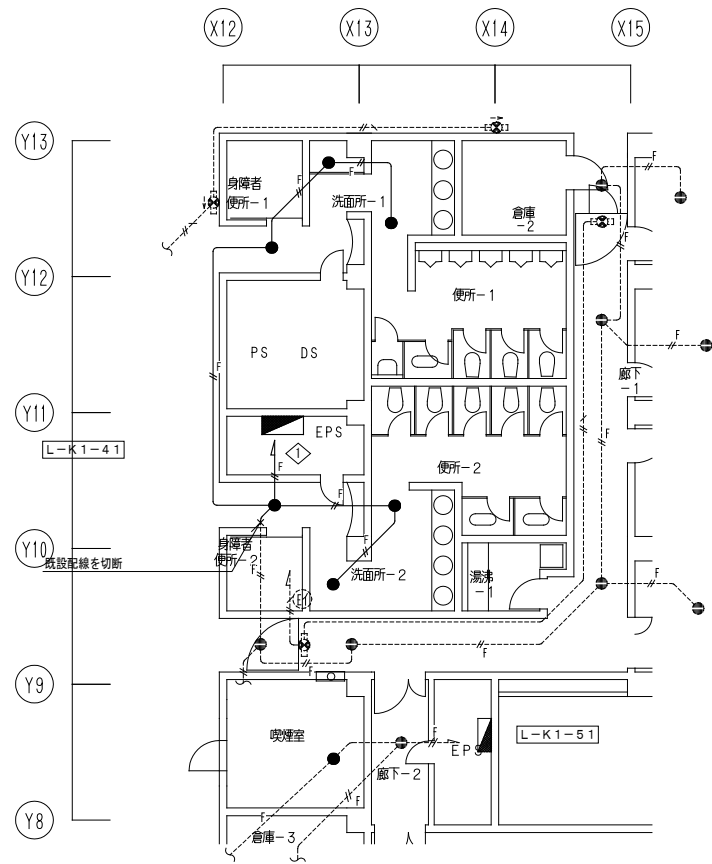
記号	名称	摘要	備考
○	使用中表示ランプ		機器姿図参照
○	開閉マグネットスイッチ		機器姿図参照
□	ACアダプター		機器姿図参照
○	人感センサー		機器姿図参照
---	天井こがし配線		

- 注記
- 特記なき配管配線は下記とする。
    - EM-EEF1.6-2C 保護管 (PF16)
    - EM-EEF1.6-3C 保護管 (PF16)
  - ケーブル配線で間仕切り壁等を貫通する箇所および、天井から器具への引下げは保護管にて保護する。



(トイレ満空表示ランプシステム)  
国際交流棟 電灯設備 (電灯分岐) 1階平面図 (改修後) S=1/100

特記事項	課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事
					1階Hレ 電灯設備 (電灯分岐) 配線図 (改修前-改修後)
					縮尺 1/100
	独立行政法人 国立青少年教育振興機構				E-28
業務名	独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務 (設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所 (都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬

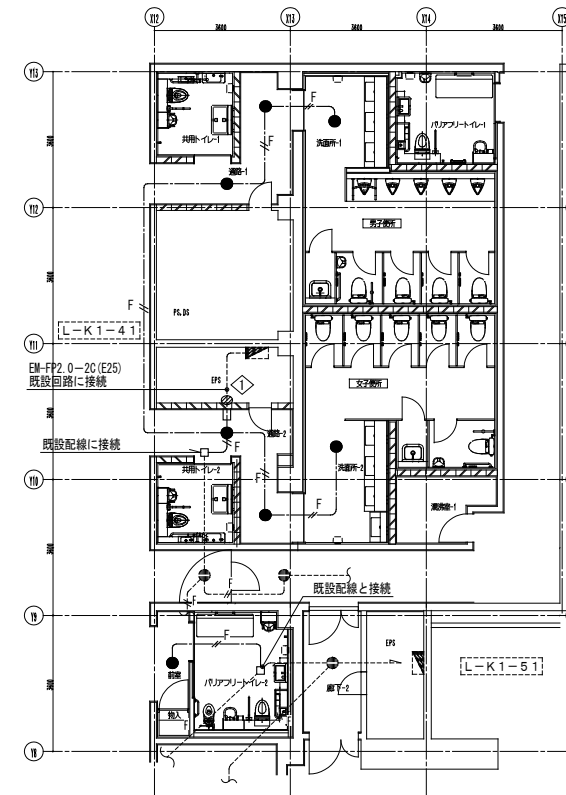


国際交流棟 電灯設備 (防災照明) 1階平面図 (改修前) S=1/100

凡 例			
記号	名称	摘要	備考
■	分電盤		
●	非常照明	1L 40Wx1 埋込型	電池別置型
◇	回路番号		
---	天井こがし配線		

- (注記)  
 1. 特記無き配線は、下記とする。  
 F FP2.0-2C 天井こがし配線 保護管 (PF16)  
 2. 図中、細破線は撤去範囲外を示す。

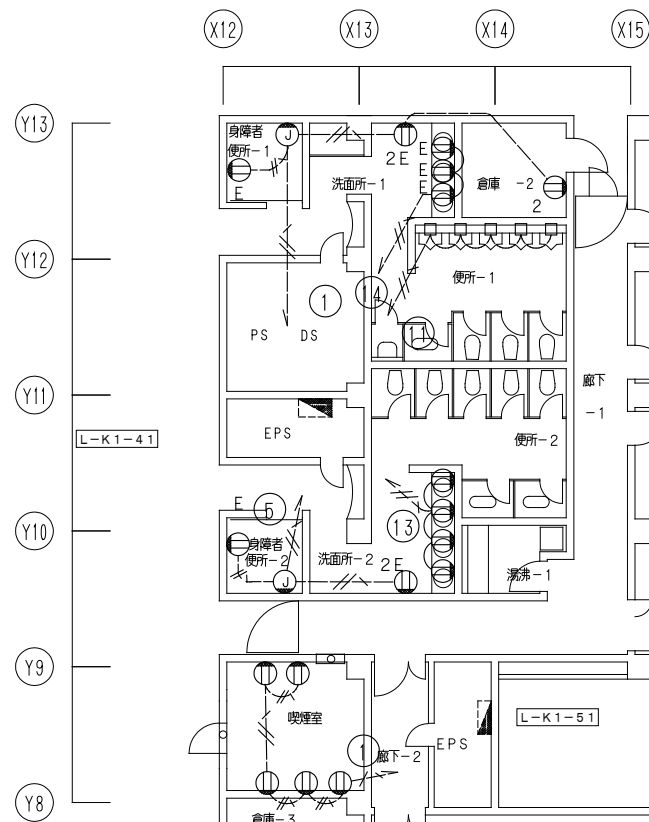
注記  
 本図中太線の機器及び配管配線を撤去する。



国際交流棟 電灯設備 (防災照明) 1階平面図 (改修後) S=1/100

凡 例			
記号	名称	摘要	備考
■	分電盤		
●	非常照明	K0-LRS11-D10	電源別置型
□	ジョイントボックス		
⊗	壁貫通補修		
◇	回路番号		
---	天井こがし配線		

- (注記)  
 1. 特記無き配線は、下記とする。  
 F EM-FP2.0-2C 天井こがし配線 保護管 (PF16)

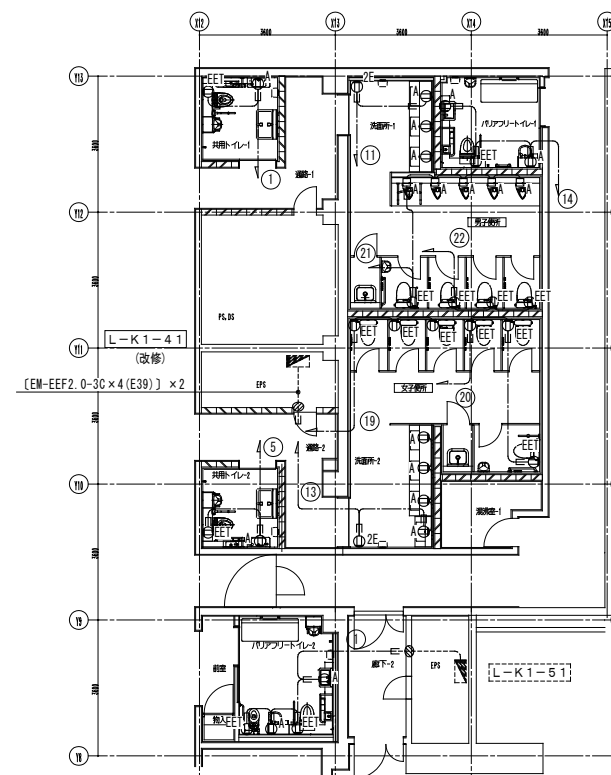


国際交流棟 電灯設備 (コンセント分岐) 1階平面図 (改修前) S=1/100

凡 例			
記号	名称	摘要	備考
■	分電盤		
①	壁埋込コンセント	2P15A x 1	
②	壁埋込コンセント	2P15A x 2	
③E	壁埋込コンセント	2P15AE x 1	
④2E	壁埋込コンセント	2P15AE x 2	
⊙	ジョイントBOX	OB4角 中深型	
□	機器接続BOX	OB4角 中深型	
Ⓜ	回路番号		
---	床いんべい配管配線		

- (注記)  
 1. 特記無き配線は、下記とする。  
 IV 2.0x2 保護管 (PF16)  
 IV 2.0x2 E2.0 保護管 (PF22)  
 2. 図中、細破線は撤去範囲外を示す。

注記  
 本図中太線の機器及び配管配線を撤去する。



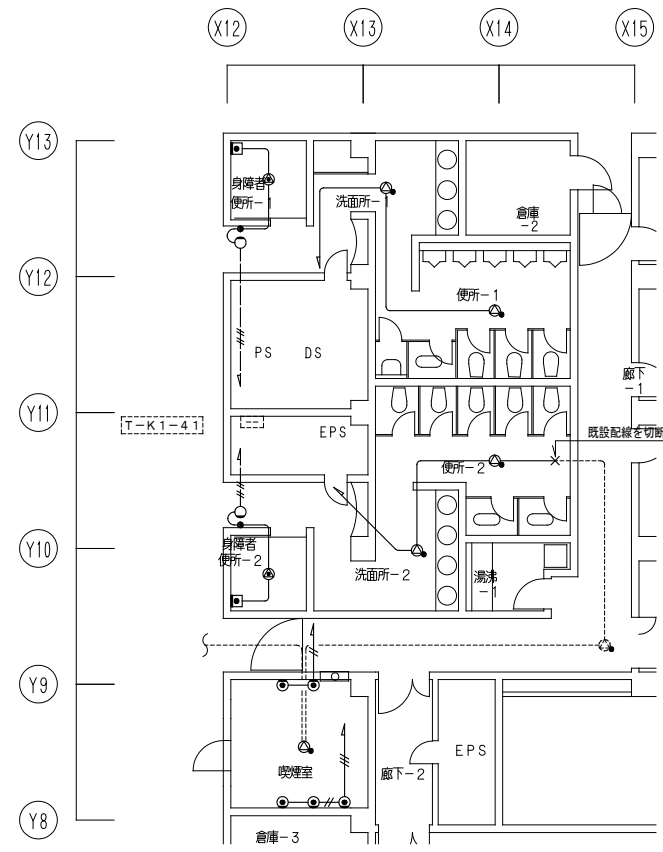
国際交流棟 電灯設備 (コンセント分岐) 1階平面図 (改修後) S=1/100

凡 例			
記号	名称	摘要	備考
■	分電盤		
④2E	埋込コンセント	2P15A接地極付x2	AC100V回路
④EET	埋込コンセント	2P15A x 1 接地極・接地端子付	AC100V回路
④A	埋込コンセント	2P15A x 1 接地端子付(自動水栓)	AC100V回路
□A	ジョイントボックス	自動水栓用	AC100V回路
⊗	壁貫通補修		
Ⓜ	回路番号		
---	天井こがし配線		
---	露出配管配線		

- 注記  
 1. 特記なき配管配線は下記とする。  
 EM-EF2.0-3C 天井こがし配線 保護管 (PF22)  
 EM-EF2.0-3C (E25)  
 2. ①、⑤、①、④は既設の回路に接続  
 ②は予備回路に接続  
 ③、④はMCCB1P50/20 x 3を撤去、ELCB2P50/20A x 3と交換の上、接続とする。  
 ⑤はELCB2P50/20を増設の上、接続とする。

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事
				1階H/L 電灯設備 (防災照明・コンセント分岐) 配線図 (改修前・改修後)
				縮尺 1/100
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				E-29
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務 (設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所 (都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬



国際交流棟 通信設備 1階平面図(改修前) S=1/100

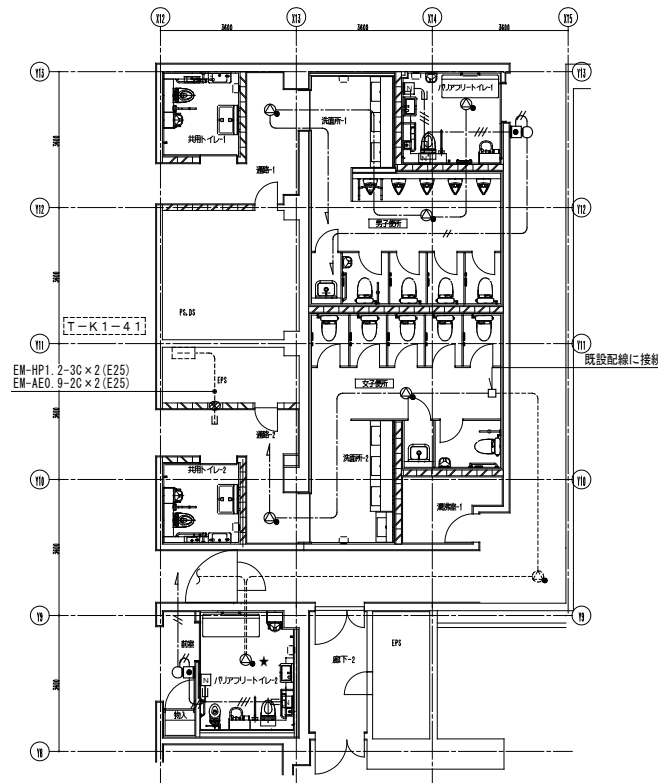
凡例			
記号	名称	摘要	備考
□	端子盤		
【拡声設備】			
☉	天井埋込スピーカー	ATT付	
【トイレ呼出し】			
⊕	スピーカー型インターホン	子機	
□	壁付押ボタン		
○	表示灯		
●	復旧ボタン		
【構内交換設備】			
⊙	電話用アウトレット	6極4心	
—	天井いんべい配管配線		
—	床いんべい配管配線		

注記

- 特記なき配管配線は下記とする。
  - 【拡声設備】
    - HP1. 2-3C (PF16)
  - 【トイレ呼出し】
    - CPEV1. 2-2C (PF16)
    - CPEV1. 2-2P (PF16)
  - 【構内交換設備】
    - TIVE0. 5-2C×2 (PF22)
    - TIVE0. 5-2C×3 (PF22)
- 図中、細破線は撤去範囲外を示す。

注記

本図中太線の機器及び配管配線を撤去する。

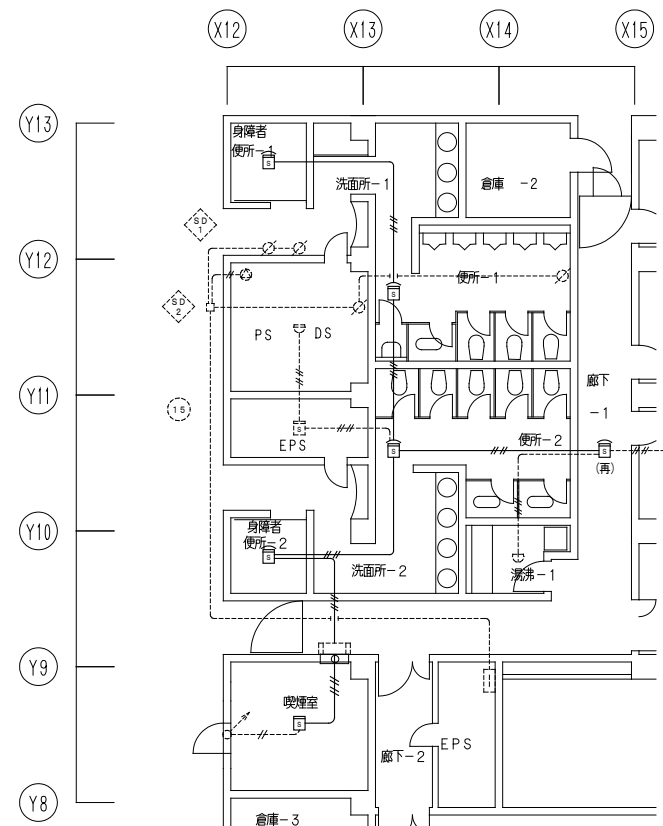


国際交流棟 通信設備 1階平面図(改修後) S=1/100

凡例			
記号	名称	摘要	備考
□	端子盤		既設
【拡声設備】			
☉	天井埋込スピーカー	ATT付	
【トイレ呼出し】			
⊕	呼出ボタン	引きひも付	機器姿図参照
○	廊下灯		機器姿図参照
□	復旧ボタン		機器姿図参照
□	アウトレットボックス		
☉	既設壁貫通		
—	天井こころし配線		

注記

- 特記なき配管配線は下記とする。
  - 【拡声設備】
    - EM-HP1. 2-3C 天井こころし配線 保護管 (PF16)
  - 【トイレ呼出し】
    - EM-AE0. 9-2C 天井こころし配線 保護管 (PF16)
    - EM-AE0. 9-3C 天井こころし配線 保護管 (PF16)
- 図中、(再)は取り外し再取付を示す。
- 図中、★印は既設配線と接続を示す。



国際交流棟 火災報知設備 1階平面図(改修前) S=1/100

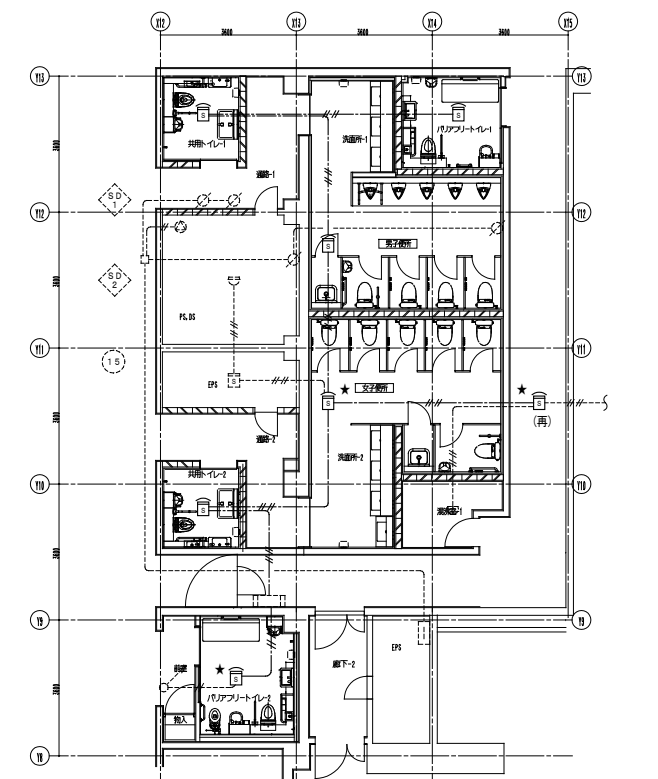
凡例			
記号	名称	摘要	備考
□	端子盤		
□	機器収容箱	消火栓箱込型	○O 収容
□	光電式スポット型感知器	2種 露出型	
□	光電式スポット型感知器	2種 埋込型	
□	差動式スポット型感知器	2種	
□	定温式スポット型感知器	1種 防水型	
□	自動閉鎖装置(空調工事)	防火ダンパー用	遠隔復帰
—	天井いんべい配管配線		

注記

- 特記なき配管配線は下記とする。
  - AE1. 2-2C (PF16)
  - AE1. 2-4C (PF16)
- 図中、細破線は撤去範囲外を示す。

注記

本図中太線の機器及び配管配線を撤去する。



国際交流棟 火災報知設備 1階平面図(改修後) S=1/100

凡例			
記号	名称	摘要	備考
□	端子盤		既設
□	機器収容箱	消火栓箱込型	○O 収容 既設
□	光電式スポット型感知器	2種 露出型	
□	光電式スポット型感知器	2種 埋込型	
□	差動式スポット型感知器	2種	既設
□	定温式スポット型感知器	1種 防水型	
□	自動閉鎖装置(空調工事)	防火ダンパー用	遠隔復帰 既設
—	天井こころし配線		
—	既設		

注記

- 特記なき配管配線は下記とする。
  - EM-AE1. 2-4C 天井こころし配線 保護管 (PF16)
- 図中、(再)は取り外し再取付を示す。
- 図中、★印は既設配線と接続を示す。

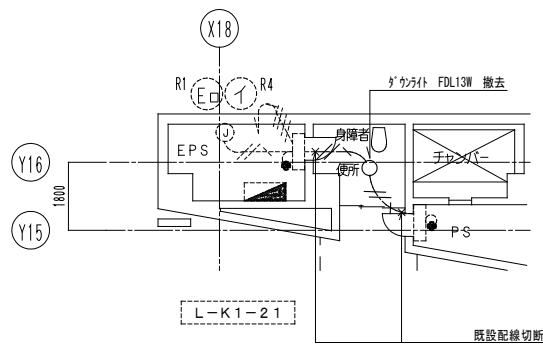
特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事
				1階14 通信・火災報知設備 配線図(改修前・改修後)
				縮尺 1/100
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				E-30
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬

凡 例		
記 号	名 称	備 考
○	ダウンライト	
⑩	回路番号	傍記Rはリモコン回路
---	天井こがし配線	

注 記

- 特記なき配管配線は下記とする。  
 ----- VWF2.0-3C ころがし 保護管 (PF22)
- 図中、細破線は撤去範囲外を示す。



宿泊D棟 電灯設備 (電灯分岐) 1階平面図 (改修前) S=1/100

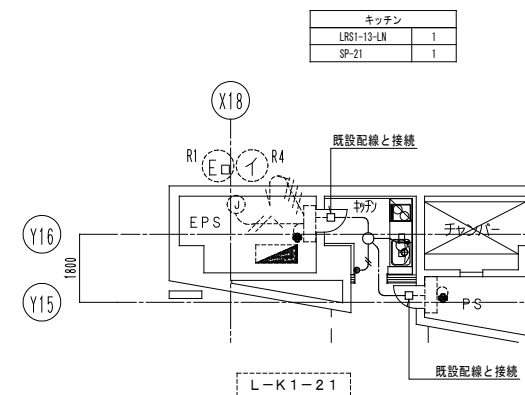
注記

本図中太線の機器及び配管配線を撤去する。

凡 例			
記 号	名 称	摘 要	備 考
○	ダウンライト		
□	ベースライト		
●	スイッチ 1P15A		
□	アウトレットボックス		
---	天井こがし配線		

注 記

- 特記なき配管配線は下記とする。  
 ----- EM-EEF1.6-2C  
 ----- EM-EEF1.6-3C
- 図中、細破線は撤去範囲外を示す。

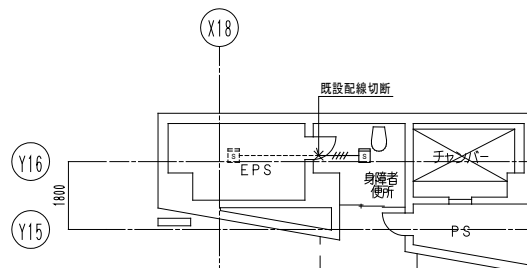


宿泊D棟 電灯設備 (電灯分岐) 1階平面図 (改修後) S=1/100

凡 例		
記 号	名 称	備 考
□	スポット型煙感知器 2種 露出型	
---	天井こがし配線	

注 記

- 特記なき配管配線は下記とする。  
 ----- AE1.2-4C ころがし
- 図中、細破線は撤去範囲外を示す。



宿泊D棟 火災報知設備 1階平面図 (改修前) S=1/100

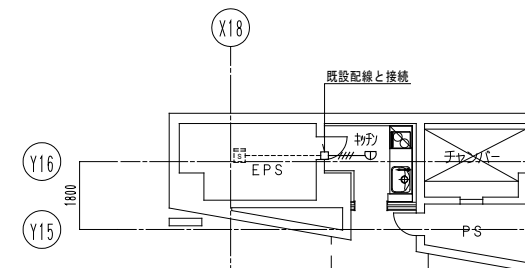
注記

本図中太線の機器及び配管配線を撤去する。

凡 例		
記 号	名 称	備 考
□	定温式スポット型感知器 1種 防水型	
□	アウトレットボックス	
---	天井こがし配線	

注 記

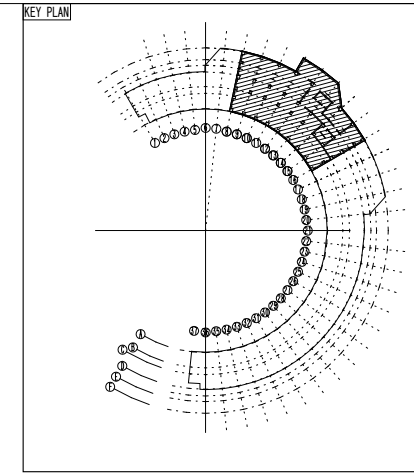
- 特記なき配管配線は下記とする。  
 ----- AE1.2-4C ころがし
- 図中、細破線は撤去範囲外を示す。



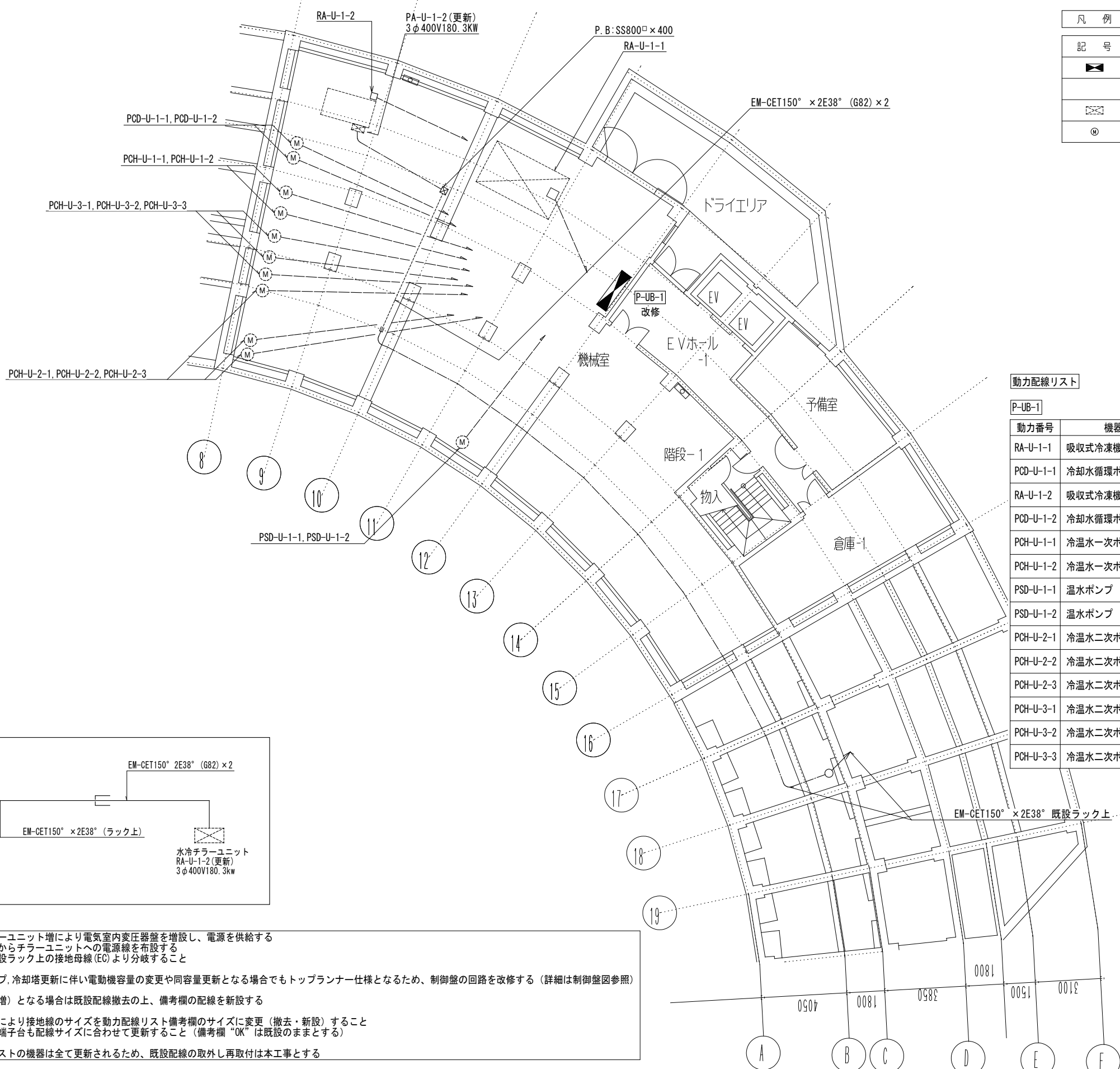
宿泊D棟 火災報知設備 1階平面図 (改修後) S=1/100

特記事項

課 長	課長補佐	係 長	担 当	国 立 青 少 年 教 育 振 興 機 構 国 立 オ リ ン ピ ッ ク 記 念 青 少 年 総 合 セ ン タ ー 国 際 交 流 棟 他 改 修 電 気 設 備 工 事
				1階付 電灯・火災報知設備 配線図 (改修前・改修後)
				縮 尺 1/100
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				E-31
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務 (設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所 (都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬



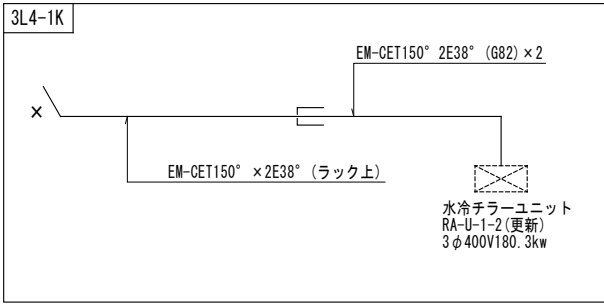
記号	名称	備考
◀	動力制御盤	
⊠	別途盤	
⊙	電動機	



動力配線リスト

動力番号	機器名称	容量(KW)	配線サイズ	備考
RA-U-1-1	吸収式冷凍機	4.45	CVV2° -2C (19)	OK
PCD-U-1-1	冷却水循環ポンプ	22	IV38° x6 (75)	E14°
RA-U-1-2	吸収式冷凍機	4.45	CVV2° -2C (19)	撤去 → 水冷却に更新
PCD-U-1-2	冷却水循環ポンプ	22 → 15.0	IV38° x6 (75)	E8°
PCH-U-1-1	冷温水一次ポンプ	15	IV22° x6 (51)	OK
PCH-U-1-2	冷温水一次ポンプ	15	IV22° x6 (51)	OK
PSD-U-1-1	温水ポンプ	5.5	IV5.5° x3 (25)	OK
PSD-U-1-2	温水ポンプ	5.5	IV5.5° x3 (25)	OK
PCH-U-2-1	冷温水二次ポンプ	11	IV14° x6 (31)	OK
PCH-U-2-2	冷温水二次ポンプ	11	IV14° x6 (31)	OK
PCH-U-2-3	冷温水二次ポンプ	11	IV14° x6 (31)	OK
PCH-U-3-1	冷温水二次ポンプ	22	IV38° x6 (63)	E14°
PCH-U-3-2	冷温水二次ポンプ	22	IV38° x6 (63)	E14°
PCH-U-3-3	冷温水二次ポンプ	22	IV38° x6 (63)	E14°

幹線リスト



改修内容

1. 水冷式チラーユニット増により電気室内変圧器盤を増設し、電源を供給する  
動力盤No. 2からチラーユニットへの電源線を布設する  
接地線は既設ラック上の接地母線(EG)より分岐すること
2. 冷温水ポンプ、冷却塔更新に伴い電動機容量の変更や同容量更新となる場合でもトップランナー仕様となるため、制御盤の回路を改修する(詳細は制御盤図参照)
3. 容量変更(増)となる場合は既設配線撤去の上、備考欄の配線を新設する
4. 電動機容量により接地線のサイズを動力配線リスト備考欄のサイズに変更(撤去・新設)すること  
必要に応じ端子台も配線サイズに合わせて更新すること(備考欄"OK"は既設のままとする)
5. 動力配線リストの機器は全て更新されるため、既設配線の取外し再取付は本工事とする

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当
----	------	----	----

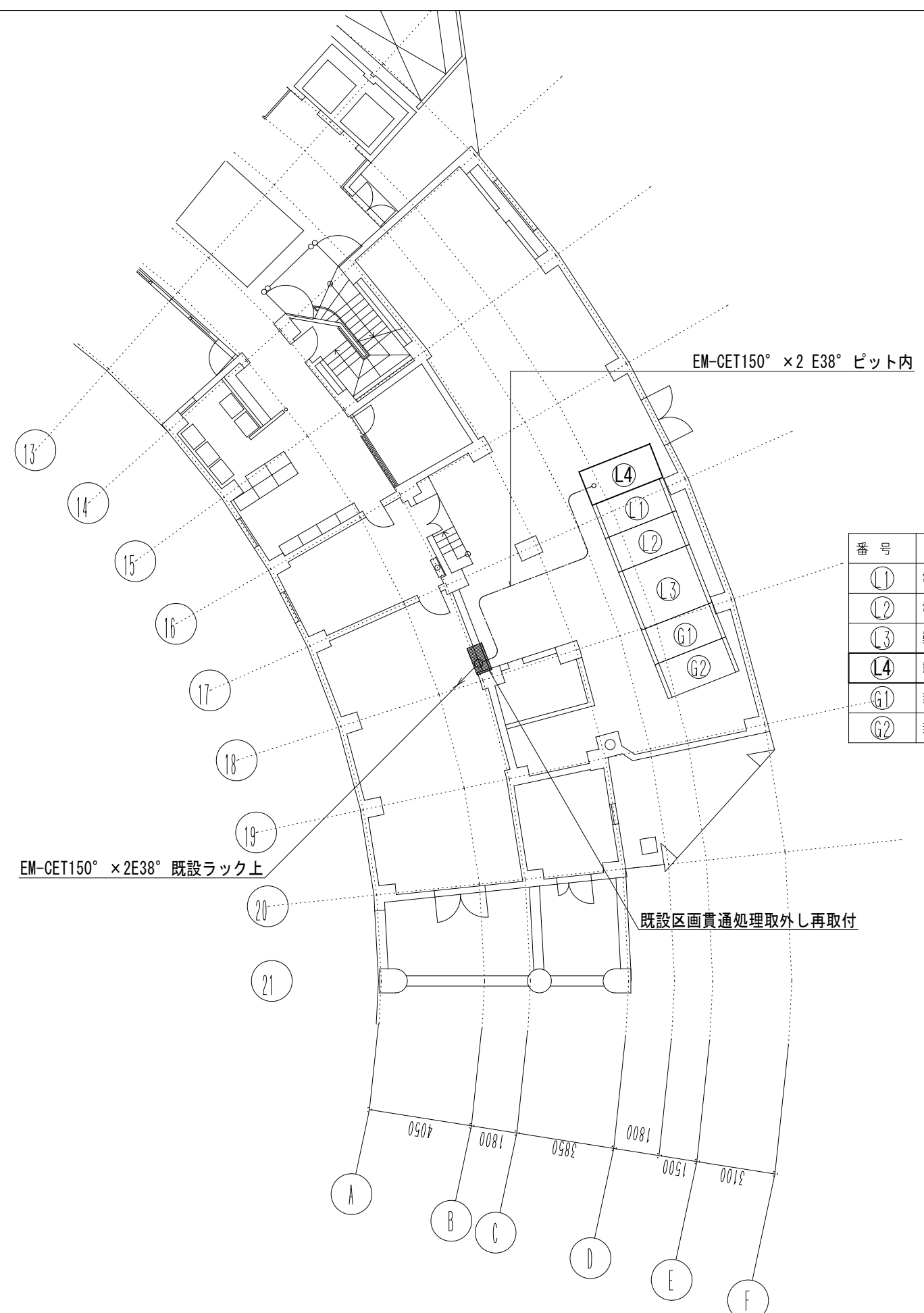
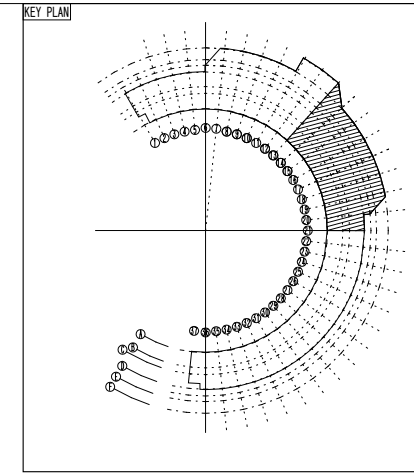
国立青少年教育振興機構  
国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事

宿泊A棟 動力設備(動力幹線・動力分岐) B1階配線図  
縮尺 1/100

独立行政法人 国立青少年教育振興機構

業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構  
国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)

株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬

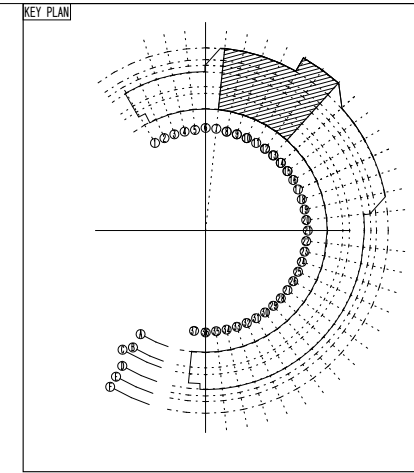
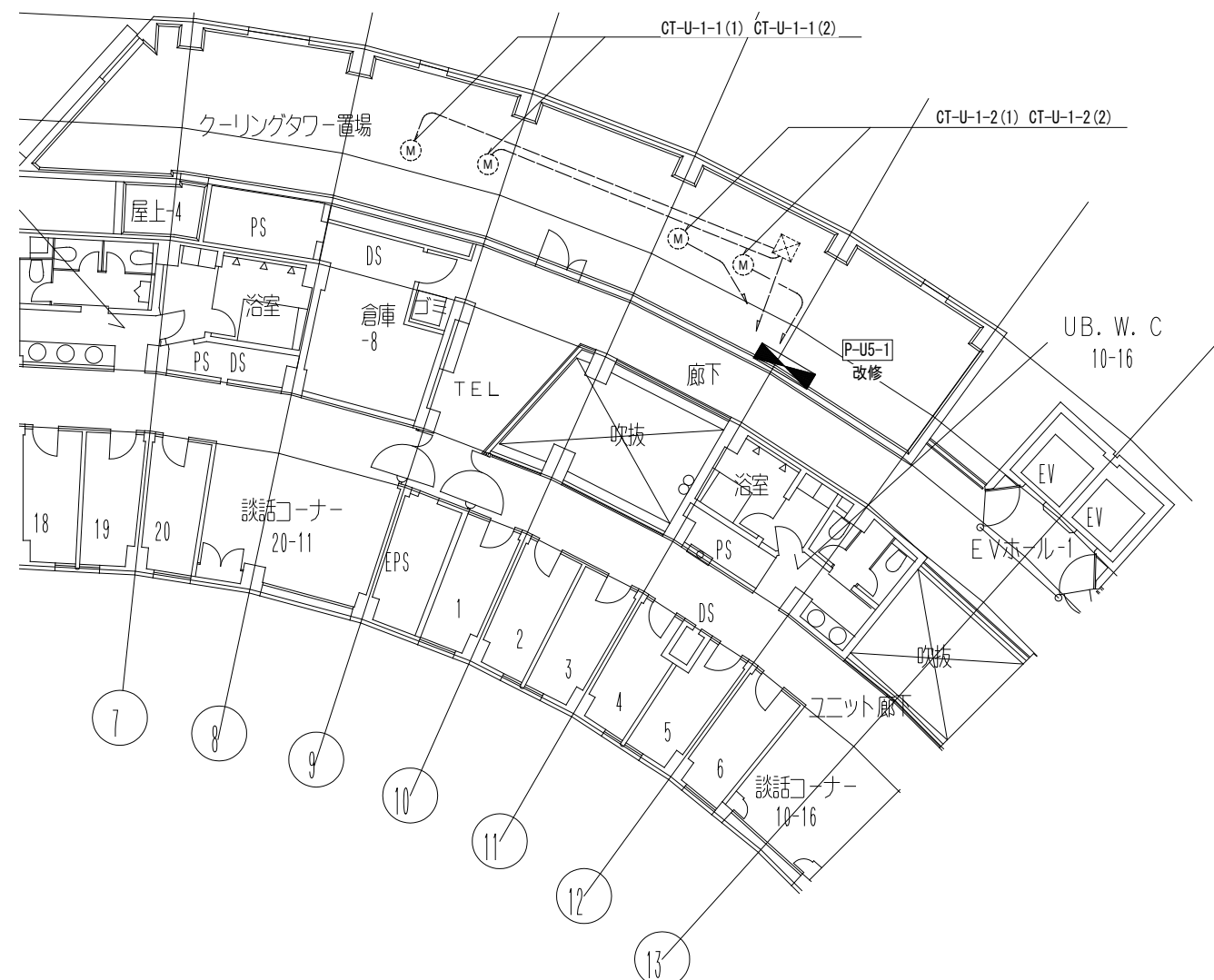


番号	盤名称
Ⓘ	電灯盤No.1
Ⓛ	電灯盤No.2
Ⓛ	動力盤 No.2
Ⓖ	非常動力盤
Ⓖ	非常電灯盤

〈名称変更〉  
〈増設〉

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事
				宿泊A棟 動力設備(動力幹線・動力分岐)1階配線図
				縮尺 1/100
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				E-33
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬



動力配線リスト

動力番号	機器名称	容量(KW)	配線サイズ	備考
CT-U-1-1(1)	冷却塔	3.7	HIV2.0×3 (22)	OK
CT-U-1-1(2)	冷却塔	3.7	HIV2.0×3 (22)	OK
CT-U-1-2(1)	冷却塔	3.7	HIV2.0×3 (22)	OK
CT-U-1-2(2)	冷却塔	3.7	HIV2.0×3 (22)	OK

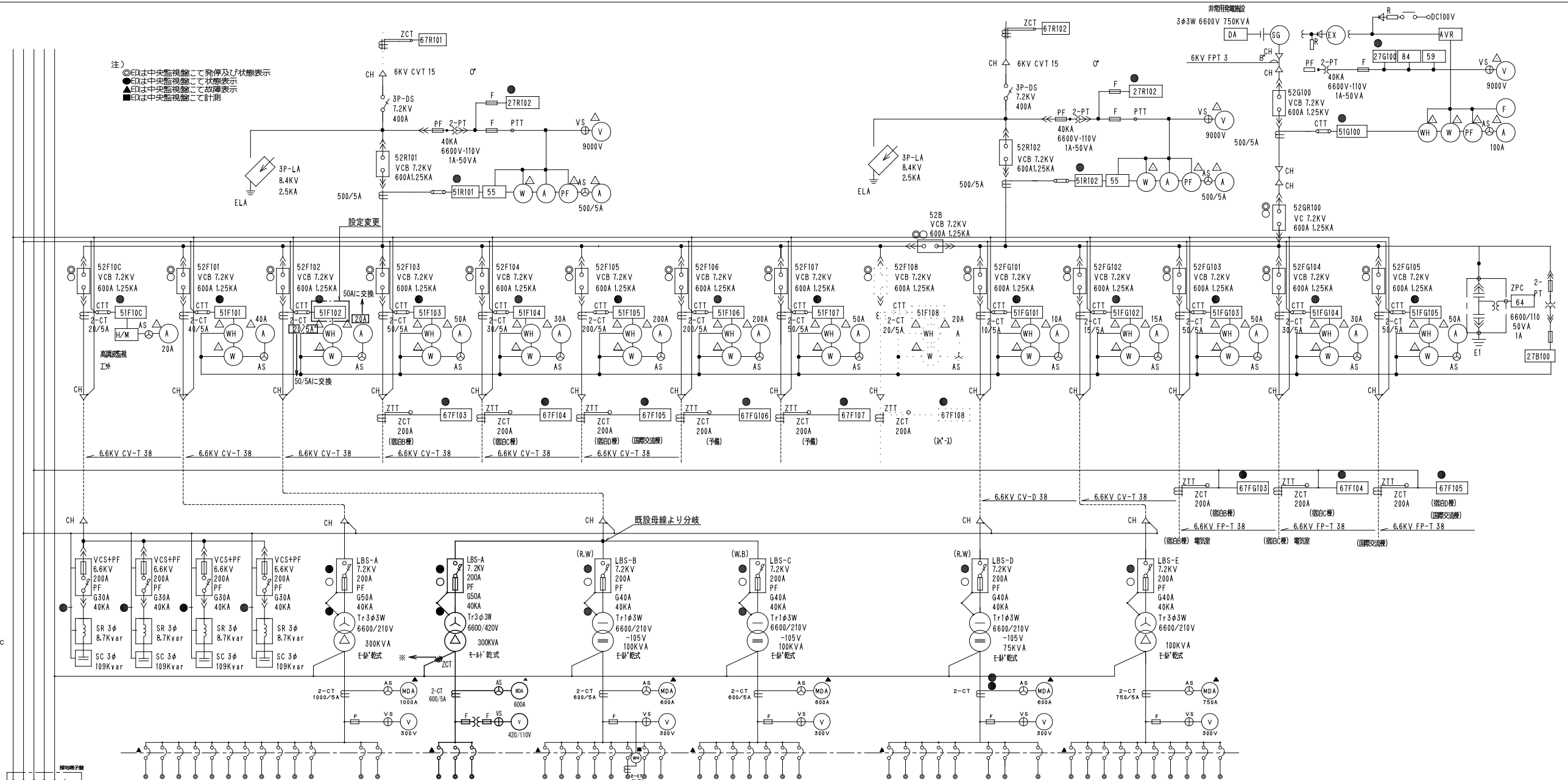
特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事
				宿泊A棟 動力設備(動力幹線・動力分岐)5階配線図
				縮尺 1/100
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				E-34
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬





注)  
 ◎印は中央監視盤にて発停及び状態表示  
 ●印は中央監視盤にて状態表示  
 ▲印は中央監視盤にて故障表示  
 ■印は中央監視盤にて計測



動力盤No.1

3L1	3L2	3L3	3L4	3L5	3L6	3L7	3L8	3L9	3L10	3L11
P-U0-1	P-U0-1	P-U0-1	P-U0-1	P-U0-1	P-U0-1	P-U0-1	P-U0-1	P-U0-1	P-U0-1	P-U0-1
14kV	14kV	14kV	14kV	14kV	14kV	14kV	14kV	14kV	14kV	14kV
3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7

動力盤No.2

3L12	3L13
P-U0-1	P-U0-1
14kV	14kV
3.7	3.7

電灯盤No.1

1L1	1L2	1L3	1L4	1L5	1L11
L-U0-1	L-U0-1	L-U0-1	L-U0-1	L-U0-1	L-U0-1
14kV	14kV	14kV	14kV	14kV	14kV
3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7

電灯盤No.2

1L6	1L7	1L8	1L9	1L10
L-U0-1	L-U0-1	L-U0-1	L-U0-1	L-U0-1
14kV	14kV	14kV	14kV	14kV
3.7	3.7	3.7	3.7	3.7

非常電灯盤No.1

101	104	105
L-U0-1	L-U0-1	L-U0-1
14kV	14kV	14kV
3.7	3.7	3.7

非常電灯盤No.2

102	103
L-U0-1	L-U0-1
14kV	14kV
3.7	3.7

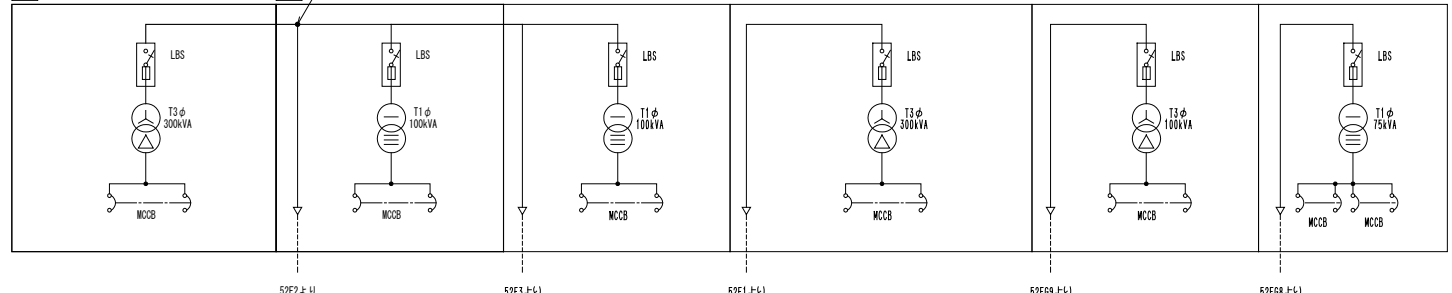
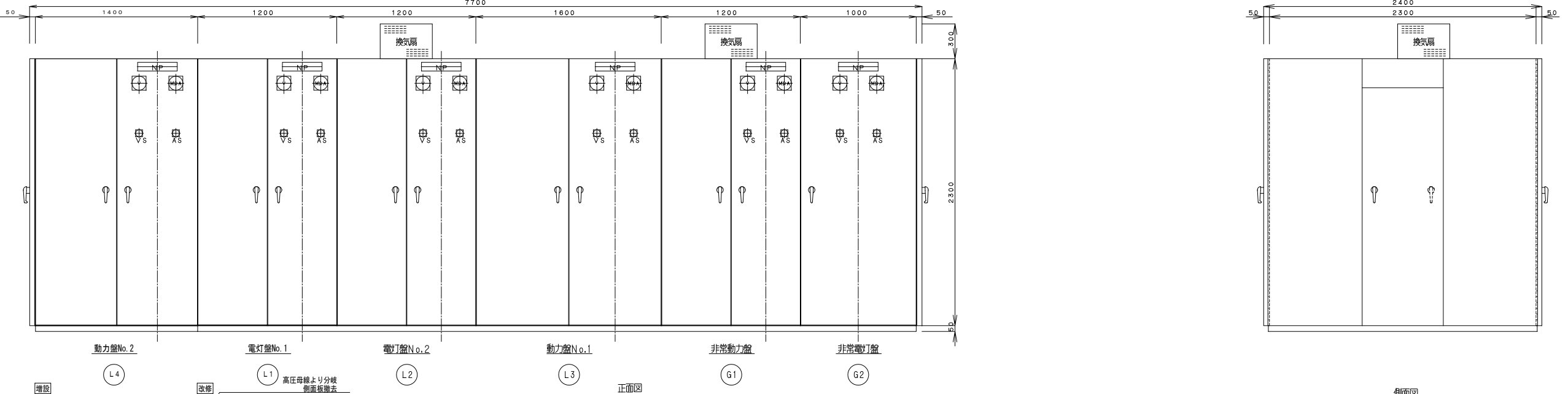
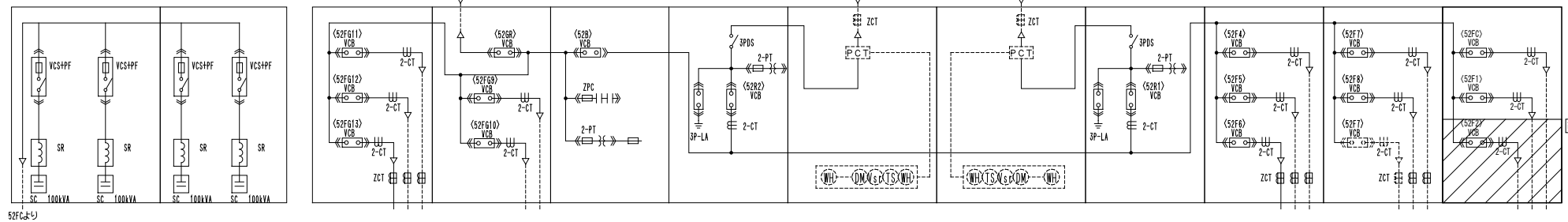
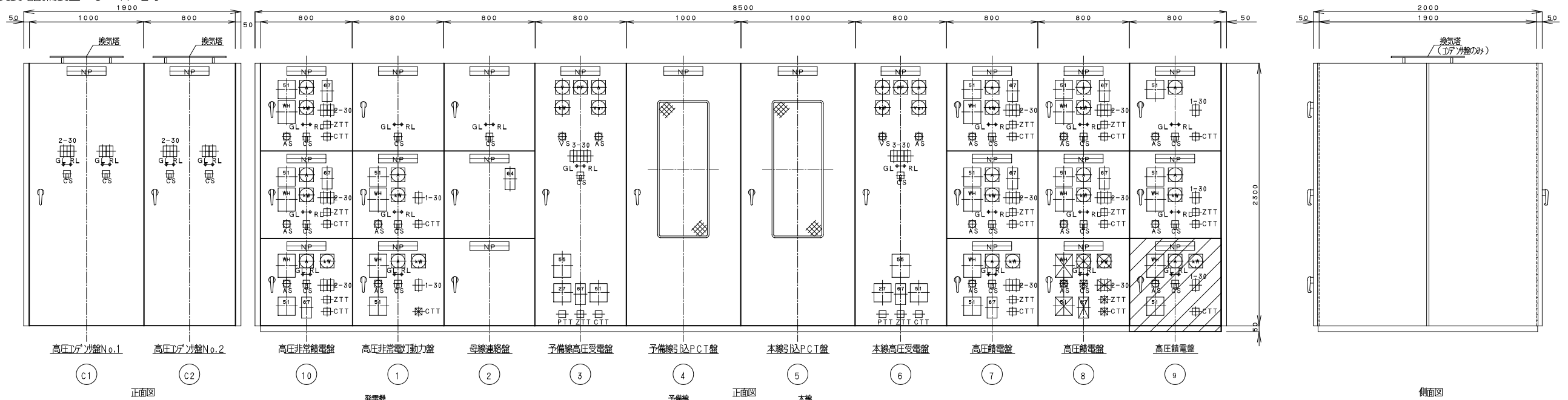
非常動力盤

301	302	303	304	305	306	307	308	309
P-U0-1	P-U0-1	P-U0-1	P-U0-1	P-U0-1	P-U0-1	P-U0-1	P-U0-1	P-U0-1
14kV	14kV	14kV	14kV	14kV	14kV	14kV	14kV	14kV
3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7	3.7

- 改修内容
- 水冷チラー増設に伴う低圧動力盤の増設を行う  
 形式：キュービクル式 (CW)  
 指示計器：機械式  
 変圧器：モールド自冷式トランス
  - き電盤CT・AMの交換  
 OCR設定及び受電盤OCR設定見直し等を行うこと
  - 中央監視・絶縁監視装置に必要な監視内容を取り込み  
 中央装置で表示を行う改修を含む  
 又、絶縁監視装置予備回路に警報を取り込む
  - 冷温水ポンプ、冷却塔更新に伴い電動機がトランス仕様となるため  
 配線用遮断器を図中太枠内矢印の機器に交換する  
 (フレーム値変更に伴う盤加工も含む)
  - 変圧器ごとに停電させ、交換すること  
 停電の日等は監督員・建物管理者と調整し決めること

特記事項

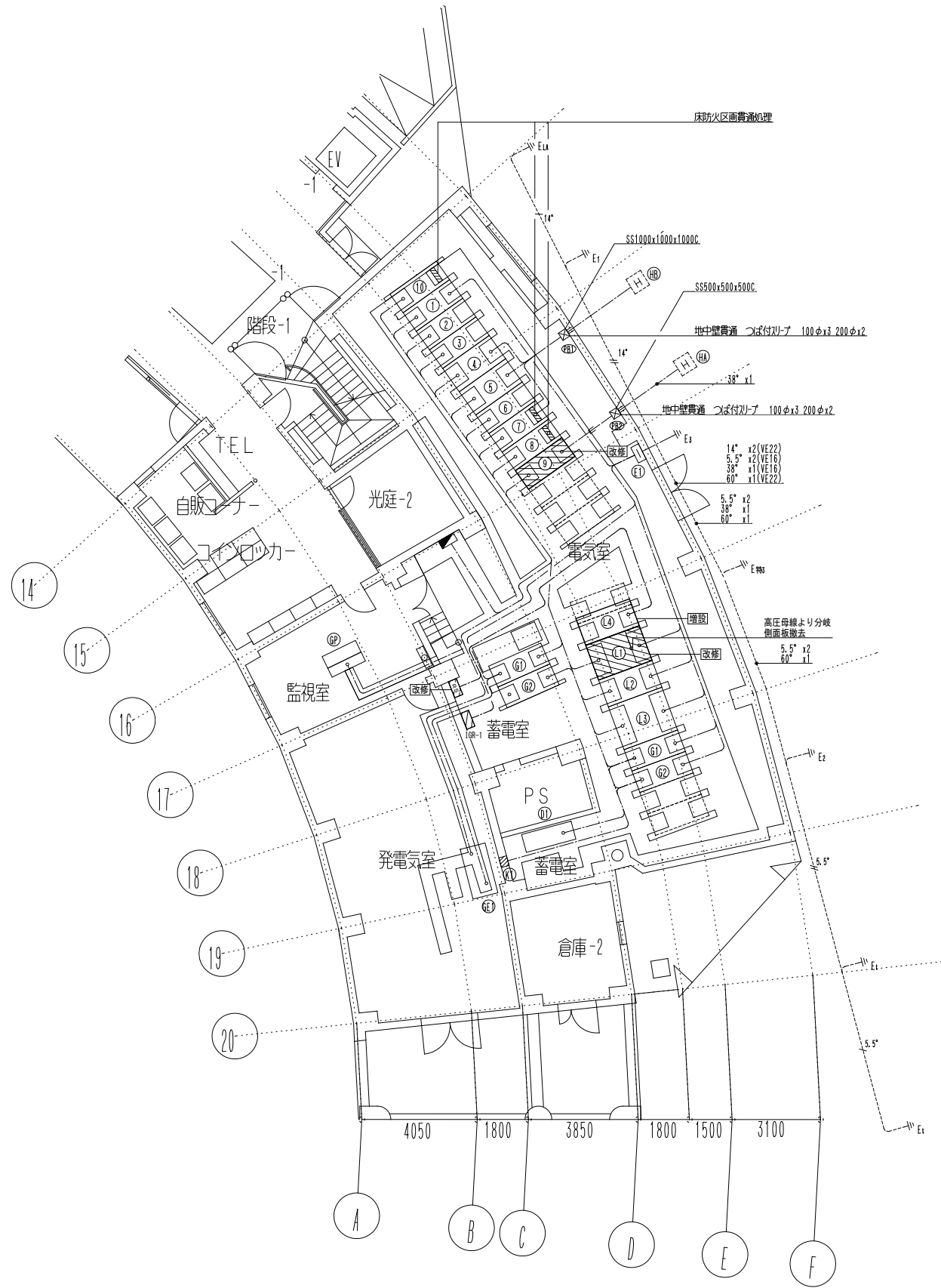
課長	課長補佐	係長	担当
独立行政法人 国立青少年教育振興機構			
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟機能改善整備設計業務(設備)			
国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事		宿泊棟 受変電設備 単線結線図 (改修)	
縮尺 N.S		E-36	
独立行政法人 国立青少年教育振興機構			
株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所 (都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬			



特記事項  
1. 上記姿図寸法は、参考とする。

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事
				宿泊A棟 受変電設備 姿図・アロカシナリ (改修)
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				縮尺 1/20
独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センターセンター棟他機能改善整備設計業務(設備)				E-37
株式会社 総合設備計画				一級建築士事務所 (都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敏



番号	盤名称	備考
⑩	高圧非常き電盤 (低層棟・中層棟・国際交流棟)	
①	高圧非常電灯動力盤 (発電機・単相・三相)	
②	母線連絡盤 (母線連絡・ZPC・ZPT)	
③	予備線高圧受電盤	
④	予備線BAPC1盤	
⑤	本線BAPC1盤	
⑥	本線高圧受電盤	
⑦	高圧き電盤 (既設08・低層棟・A・L)	
⑧	高圧き電盤 (中層棟・国際交流棟・A・L)	
⑨	責任手受盤 (50V・電灯・動力)	改修
⑪	電灯盤No.1	改修
⑫	電灯盤No.2	
⑬	動力盤 (No.1)	表示追加
⑭	非常動力盤	
⑮	非常電灯盤	
⑯	高圧コブア盤No.1	
⑰	高圧コブア盤No.2	
⑱	電灯分電盤 (L-U1-31)	
⑲	直流電源盤	
⑳	接地端子盤	
㉑	発電機盤	
㉒	中央監視盤	改修
㉓	中央監視盤	
㉔	壁貫通箇所 (トンナ内幹線ケーブル)	
㉕	絶縁監視装置(08・1)	改修
㉖	動力盤No.2	増設

注記1. 絶縁監視装置(08・1)用を下記枚数布設のこと  
 高圧高圧盤用 10x1000x700-1枚  
 高圧コブア盤用 10x1000x1900-1枚  
 低圧高圧盤用 10x1000x6300-1枚  
 低圧高圧盤中継用 10x1000x6300-1枚

**改修内容**

1. 既設電気室内スペースに⑭ 動力盤No.2を増設する
2. 上記改修に伴い、⑪ 電灯盤No.1高圧母線より分岐
3. 上記改修に伴い、⑩ 高圧饋電盤(コンデンサ・電灯・動力)のCT・AMを交換  
リレーの設定替えを行う
4. 上記改修に伴い、⑬ 動力盤の名称を動力盤No.1に変更する  
また、他に關わる全ての名称も変更すること
5. 上記改修に伴い、㉒ 中央監視RS盤の入力用基板を追加  
警報・表示・接点を取り込み、中央へ伝送する  
又、絶縁監視装置予備回路に警報を取り込む
6. 接地は⑰より分岐する

起点	終点	ケーブル	施工種別	備考
⑩	①	6KVFP 38-3C	ビク	
①	⑥	6KVFP 38-3C	ビク	
①	②	6KVFP 38-2C	ビク	
③	④	6KVCT 38	ビク	
③	⑤	6KVCT 38	ビク	
③	⑬	6KVCT 38	ビク	
⑩	⑨	E1 14	ビク	
⑩	⑧	E3 38	ビク	
⑩	③	特3 38	ビク	
③	⑫	E1 14	ビク	
⑩	⑪	E2 60	ビク	
③	⑫	E3 38	ビク	
①	⑫	E1 14	ビク	
①	⑫	E3 5.5	ビク	
②	⑫	E3 38	ビク	
①	⑫	E1 14	ビク	
①	⑫	E3 5.5	ビク	
③	⑫	E3 38	ビク	
③	⑫	特3 38	ビク	
②	⑫	E1 14	ビク	
③	⑫	特3 5.5	ビク	
⑥	⑩	600VCV 14-3C	ビク	幹線番号364
⑥	⑩	600VCV 5.5-3C	ビク	幹線番号365
②	⑩	600VFP 200-3C	ビク	幹線番号165
②	⑩	600VCV 14-3C	ビク	幹線番号163
①	⑩	600VCVT 22	ビク	幹線番号115
⑩	⑩	600VCV 5.5-2C	ビク	DC100V電源
⑩	⑩	600VCV 5.5-2C	ビク	表示コブア DC100V電源
②	⑩	600VCV 5.5-2C	ビク	表示コブア DC100V電源
②	⑩	600VCV 5.5-2C	ビク	表示コブア DC100V電源
⑩	⑩	600VCV 5.5-2C	ビク	遮断器操作DC100V電源
⑩	①	CVV2-3C	ビク	表示コブア
⑩	①	CVV2-2C	ビク	イタコブ
⑥	⑩	CVV2-2C	ビク	
①	⑩	CVV2-3C	ビク	イタコブ
③	⑩	CVV2-3C	ビク	表示コブア
③	⑬	CVV2-3C	ビク	表示コブア
③	⑫	CVV2-3C	ビク	表示コブア
⑩	⑩	600VCV1.25-15C	ビク	表示コブア
①	⑩	600VCV1.25-15C	ビク	操作・表示
②	⑩	600VCV1.25-15C	ビク	操作・表示
③	⑩	600VCV1.25-5C	ビク	操作・表示
④	⑩	600VCV1.25-2C	ビク	操作・表示
⑤	⑩	600VCV1.25-2C	ビク	デマカ
⑥	⑩	600VCV1.25-5C	ビク	デマカ
⑦	⑩	600VCV1.25-15C	ビク	操作・表示
⑧	⑩	600VCV1.25-15C	ビク	操作・表示
⑨	⑩	600VCV1.25-15C	ビク	操作・表示
⑩	⑩	600VCV1.25-20C	ビク	操作・表示
⑦	⑩	600VCV1.25-20C	ビク	操作・表示
⑪	⑩	600VCV1.25-30Cx3	ビク	操作・表示
⑫	⑩	600VCV1.25-5C	ビク	操作・表示
⑦	⑩	6KVCT 38	70	操作・表示
④	⑩	6KVCT 200	PLP150	
④	⑩	600VCV2-4C	36	
⑤	⑩	6KVCT 200	PLP150	
⑤	⑩	—C—	36	
⑤	⑩	—C—	36	
⑩	⑩	6KVCT 200	PLP150	土冠り600以上
⑩	⑩	6KVCT 200	PLP150	土冠り600以上
⑩	⑩	600VCV 2-4C	PE36	土冠り600以上
⑩	⑩	—C—	PE36	
⑩	⑩	600VCV 5.5-2C	PE36	土冠り600以上
⑩	⑩	600VCV 5.5-2C	ビク	
⑩	⑩	6KVCT 38	PE70	
④	⑩	EM-CEE 2" -10C	ビク	表示・警報

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当
独立行政法人 国立青少年教育振興機構			
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)			

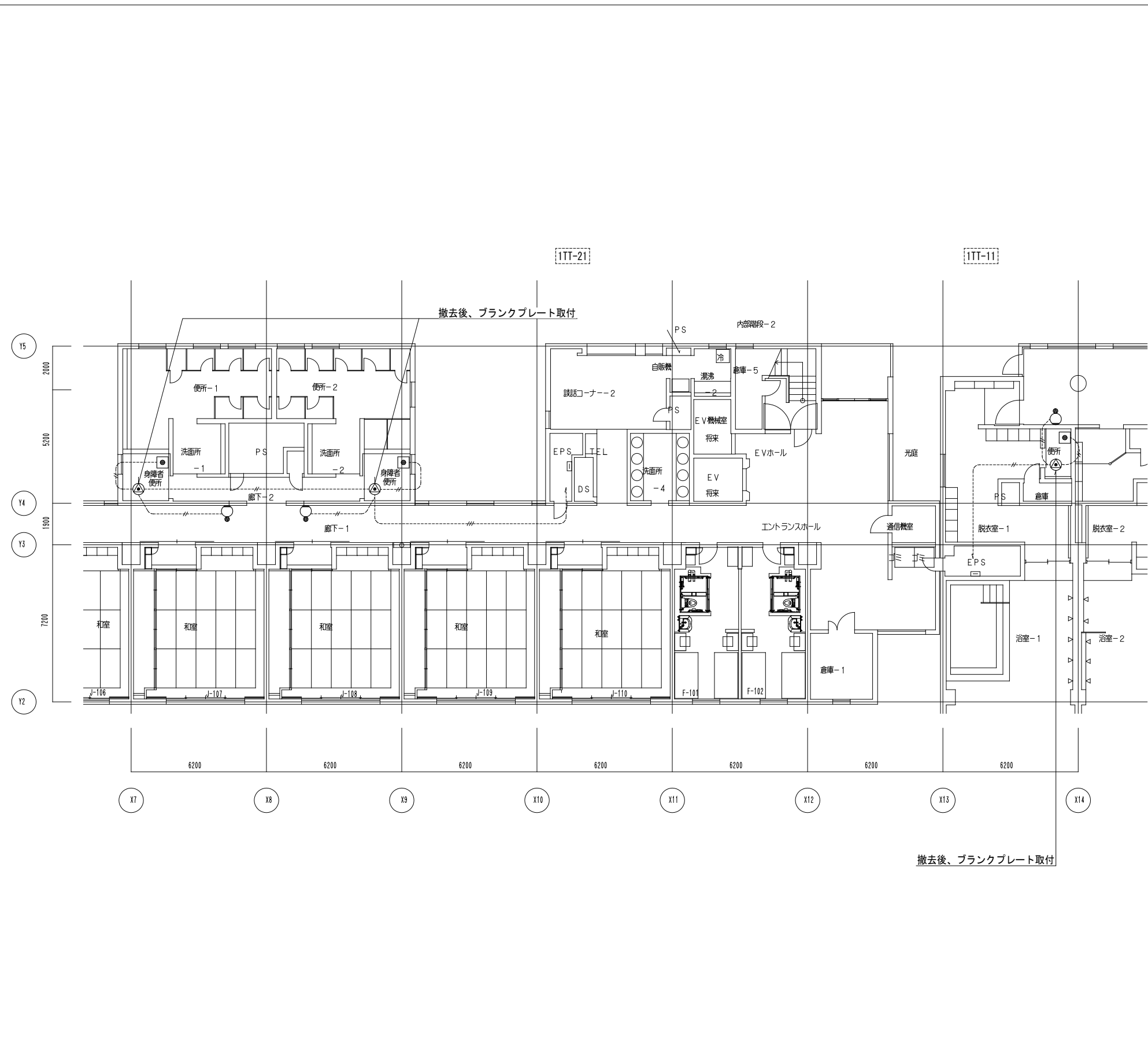
国立青少年教育振興機構  
国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事

宿泊A棟 受変電設備 電気室配線図 (改修)

縮尺 1/100

E-38

株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬



宿泊棟 誘導支援設備(トイレ呼出) 1階配線図

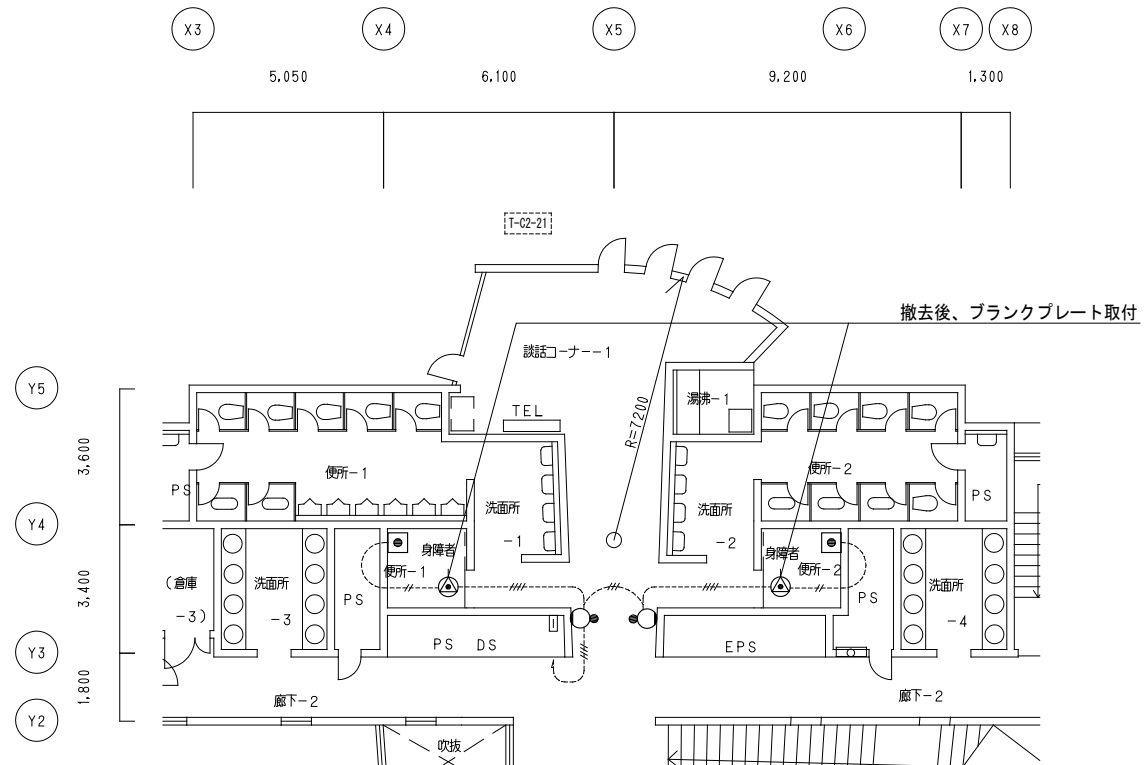
【トイレ呼出 機器姿図】 ※形状および寸法は参考とする

●	呼出し釘		●	復旧押釘																											
○	表示灯		○	blankプレート																											
<table border="1"> <tr><td>形状</td><td>壁埋込形 (JIS1種用スイッチボックスカバー付)</td></tr> <tr><td>プレート/覆り</td><td>抗電樹脂</td></tr> <tr><td>確認灯</td><td>LED (赤)</td></tr> <tr><td>呼出ボタン/復旧スイッチ</td><td>ノンロック式</td></tr> <tr><td>点字</td><td>よびだし</td></tr> <tr><td>備考</td><td>JIS C-0920 IPx5 (防噴流形) 適合</td></tr> </table>		形状	壁埋込形 (JIS1種用スイッチボックスカバー付)	プレート/覆り	抗電樹脂	確認灯	LED (赤)	呼出ボタン/復旧スイッチ	ノンロック式	点字	よびだし	備考	JIS C-0920 IPx5 (防噴流形) 適合	<table border="1"> <tr><td>形状</td><td>壁埋込形 (JIS1種用スイッチボックスカバー付)</td></tr> <tr><td>プレート</td><td>新金属製</td></tr> <tr><td>復旧スイッチ</td><td>ノンロック式</td></tr> </table>		形状	壁埋込形 (JIS1種用スイッチボックスカバー付)	プレート	新金属製	復旧スイッチ	ノンロック式	<table border="1"> <tr><td>寸法</td><td>外径φ230</td></tr> <tr><td>本体</td><td>プラスチック パージンホワイト</td></tr> <tr><td></td><td>φ125~200用</td></tr> <tr><td>E-009C</td><td>埋込穴蓋ぎプレート</td></tr> </table>		寸法	外径φ230	本体	プラスチック パージンホワイト		φ125~200用	E-009C	埋込穴蓋ぎプレート
形状	壁埋込形 (JIS1種用スイッチボックスカバー付)																														
プレート/覆り	抗電樹脂																														
確認灯	LED (赤)																														
呼出ボタン/復旧スイッチ	ノンロック式																														
点字	よびだし																														
備考	JIS C-0920 IPx5 (防噴流形) 適合																														
形状	壁埋込形 (JIS1種用スイッチボックスカバー付)																														
プレート	新金属製																														
復旧スイッチ	ノンロック式																														
寸法	外径φ230																														
本体	プラスチック パージンホワイト																														
	φ125~200用																														
E-009C	埋込穴蓋ぎプレート																														
<table border="1"> <tr><td>形状</td><td>壁埋込形 (JIS1種用スイッチボックスカバー付)</td></tr> <tr><td>プレート</td><td>新金属製</td></tr> <tr><td>表示灯</td><td>表示灯カバー: ポリカーボネート</td></tr> <tr><td></td><td>LED (赤), DC8V</td></tr> </table>		形状	壁埋込形 (JIS1種用スイッチボックスカバー付)	プレート	新金属製	表示灯	表示灯カバー: ポリカーボネート		LED (赤), DC8V	東芝ライテック・LEDH-70200 相当品																					
形状	壁埋込形 (JIS1種用スイッチボックスカバー付)																														
プレート	新金属製																														
表示灯	表示灯カバー: ポリカーボネート																														
	LED (赤), DC8V																														

凡例

記号	名称	備考
□	呼出し釘	撤去・新設
⊙	マイクスピーカー	撤去・新設プレートのみ再取付
○	表示灯	撤去・新設
●	復旧釘	撤去・新設

改修内容  
1. 機器の更新を行う。  
ただし、配線はそのまま利用とする。



宿泊C棟 誘導支援設備(トイレ呼出) 2階配線図

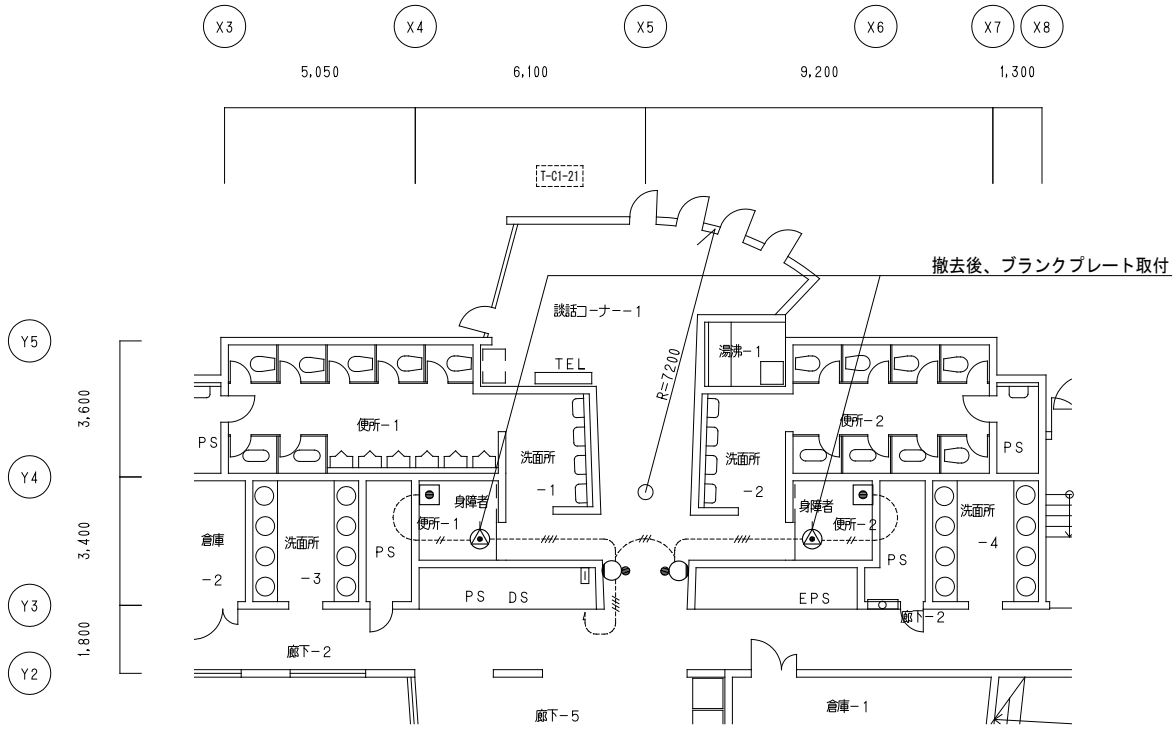
**改修内容**  
1. 機器の更新を行う。  
ただし、配線はそのまま利用とする。

凡例

記号	名称	備考
□	呼出し釘	撤去・新設
⊕	マイクスピーカー	撤去・新設プレートのみ再取付
○	表示灯	撤去・新設
●	復旧釘	撤去・新設

【トイレ呼出 機器姿図】 ※形状および寸法は参考とする

●	呼出し釘	●	復旧押釘																		
<table border="1"> <tr><td>形状</td><td>壁埋込形 (JIS1備用スイッチボックスカバー付)</td></tr> <tr><td>プレート/握り</td><td>抗菌樹脂</td></tr> <tr><td>確認灯</td><td>LED (赤)</td></tr> <tr><td>呼出し/復旧スイッチ</td><td>ノンロック式</td></tr> <tr><td>点字</td><td>よびだし</td></tr> <tr><td>備考</td><td>JIS C-0920 1P×5 (防噴流形) 適合</td></tr> </table>		形状	壁埋込形 (JIS1備用スイッチボックスカバー付)	プレート/握り	抗菌樹脂	確認灯	LED (赤)	呼出し/復旧スイッチ	ノンロック式	点字	よびだし	備考	JIS C-0920 1P×5 (防噴流形) 適合	<table border="1"> <tr><td>形状</td><td>壁埋込形 (JIS1備用スイッチボックスカバー付)</td></tr> <tr><td>プレート</td><td>新金属製</td></tr> <tr><td>復旧スイッチ</td><td>ノンロック式</td></tr> </table>		形状	壁埋込形 (JIS1備用スイッチボックスカバー付)	プレート	新金属製	復旧スイッチ	ノンロック式
形状	壁埋込形 (JIS1備用スイッチボックスカバー付)																				
プレート/握り	抗菌樹脂																				
確認灯	LED (赤)																				
呼出し/復旧スイッチ	ノンロック式																				
点字	よびだし																				
備考	JIS C-0920 1P×5 (防噴流形) 適合																				
形状	壁埋込形 (JIS1備用スイッチボックスカバー付)																				
プレート	新金属製																				
復旧スイッチ	ノンロック式																				
○	表示灯	blankプレート																			
<table border="1"> <tr><td>形状</td><td>壁埋込形 (JIS1備用スイッチボックスカバー付)</td></tr> <tr><td>プレート</td><td>新金属製</td></tr> <tr><td>表示灯カバー</td><td>ポリカーボネート</td></tr> <tr><td>表示灯</td><td>LED (赤)・DC8V</td></tr> </table>		形状	壁埋込形 (JIS1備用スイッチボックスカバー付)	プレート	新金属製	表示灯カバー	ポリカーボネート	表示灯	LED (赤)・DC8V	<table border="1"> <tr><td>寸法</td><td>外径φ230</td></tr> <tr><td>本体</td><td>プラスチック パージンホワイト</td></tr> <tr><td>E-CORE</td><td>φ125~200用 埋込穴蓋きプレート</td></tr> </table>		寸法	外径φ230	本体	プラスチック パージンホワイト	E-CORE	φ125~200用 埋込穴蓋きプレート				
形状	壁埋込形 (JIS1備用スイッチボックスカバー付)																				
プレート	新金属製																				
表示灯カバー	ポリカーボネート																				
表示灯	LED (赤)・DC8V																				
寸法	外径φ230																				
本体	プラスチック パージンホワイト																				
E-CORE	φ125~200用 埋込穴蓋きプレート																				

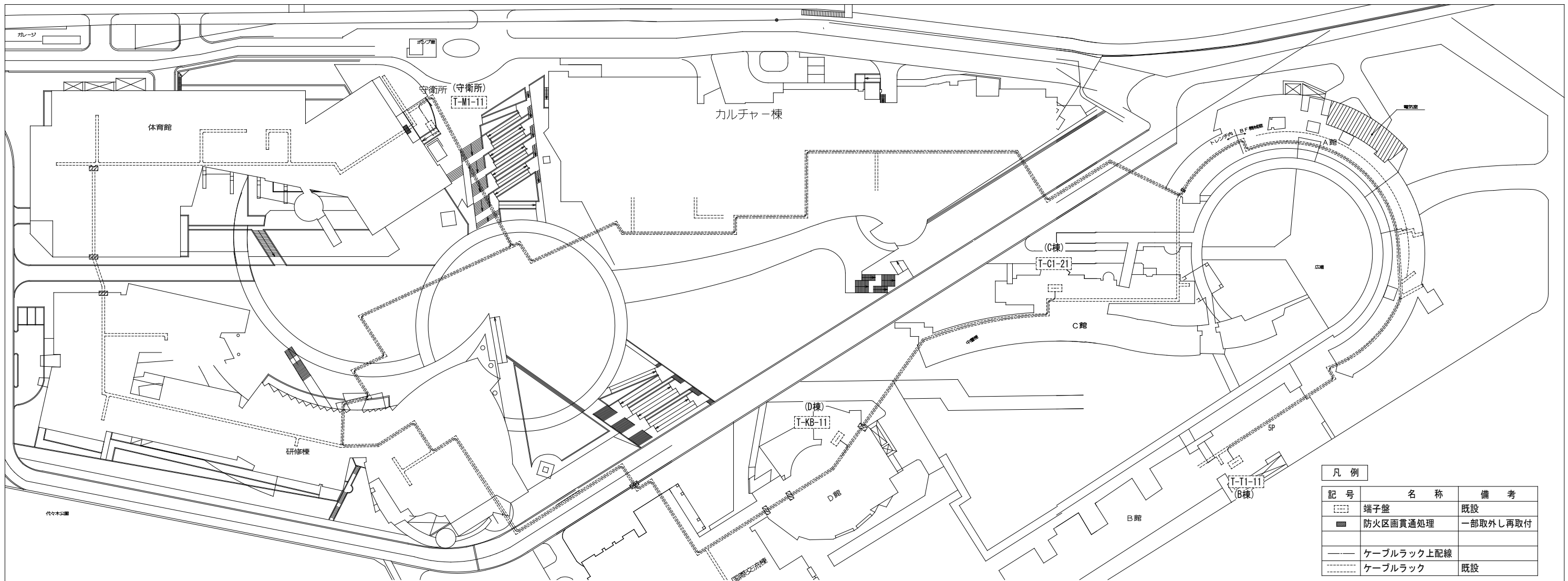


宿泊C棟 誘導支援設備(トイレ呼出) 1階配線図

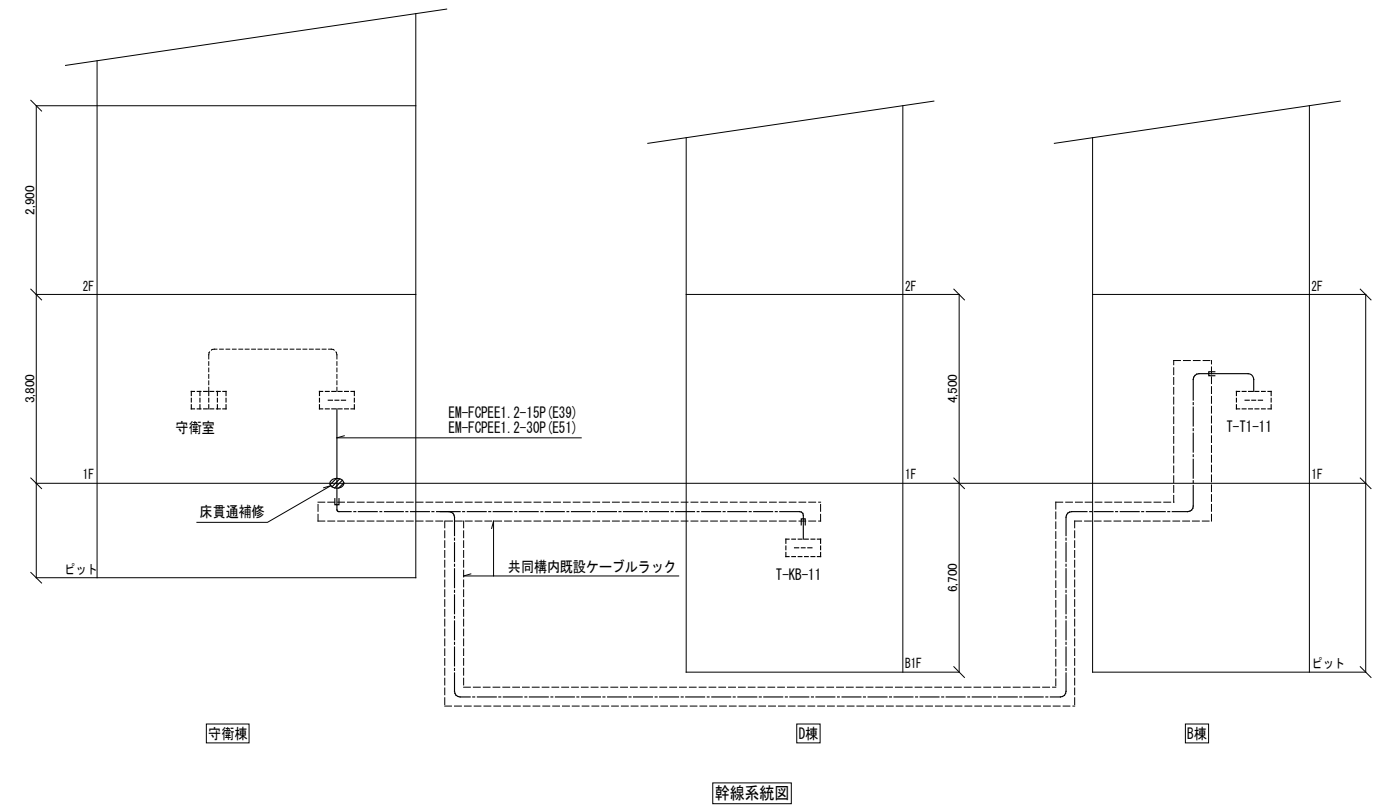
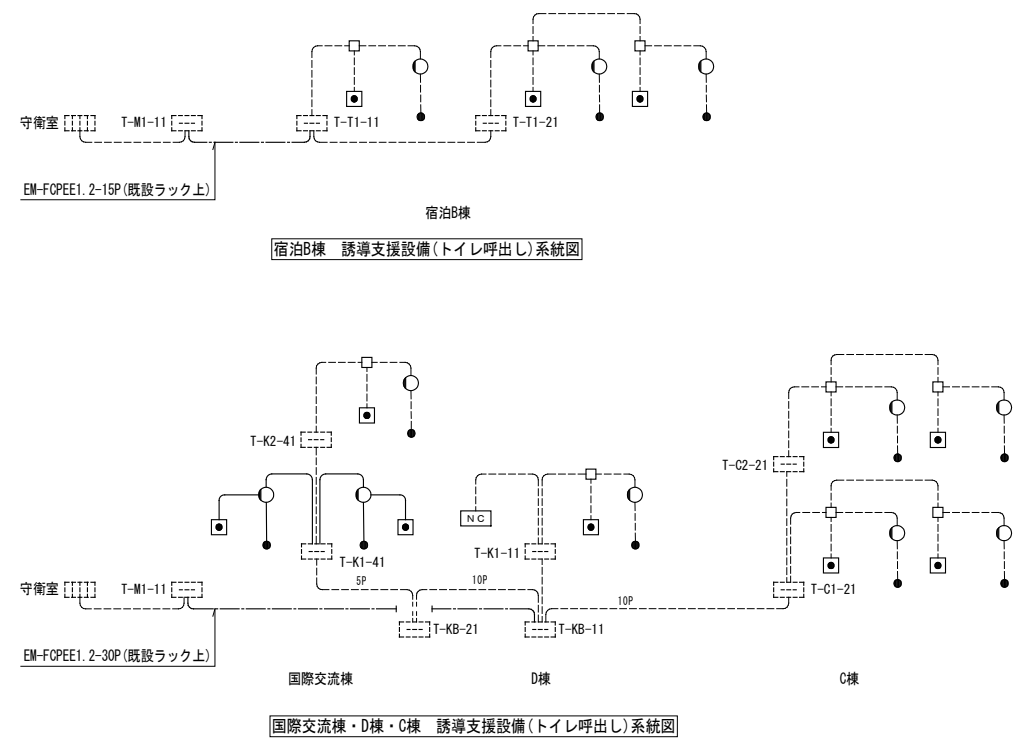
**改修内容**  
1. 機器の更新を行う。  
ただし、配線はそのまま利用とする。

特記事項

課長	課長補佐	係長	担当	国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事
				宿泊C棟 誘導支援設備(HV呼出) 1~3階配線図 (改修)
				縮尺 1/100
独立行政法人 国立青少年教育振興機構				E-40
業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)				株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬



(注記)  
 1. 図中破線の機器は既設を表す。  
 2. 新たに布設する様間ケーブルは3本を1つとして使用すること  
 (1線あたりの断面積を $(1.2/2)^2 \times 3.14 \times 3 = 3.39 \text{mm}^2$ とする)  
 従って30P : 30÷3=10P相当となる。



特記事項

課長	課長補佐	係長	担当

独立行政法人 国立青少年教育振興機構

業務名 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟他機能改善整備設計業務(設備)

国立青少年教育振興機構 国立オリンピック記念青少年総合センター国際交流棟他改修電気設備工事	
構内通信線路	
縮尺 1/600	
E-41	

株式会社 総合設備計画 一級建築士事務所(都) 第12961号 一級建築士第347435号 小松敬